



小学校社会科地域副読本

わたしたちのふるさと



福島県



福島県教育委員会



## ～ かんとうげん 巻頭言 ～

わたしたちが住む福島県は、「はま・なか・あいづ」という3つの地方で構成され、豊かな自然、古くからの伝統文化と歴史、おいしい食べものなど、さまざまな魅力にあふれています。

みなさんが生まれる前の2011年（平成23年）、福島県は東日本大震災という大変大きな災害にありました。それでも、人と人が手を取り合い、力を合わせて、問題をひとつひとつ解決してきました。それらを通してつちかわれた、人と人がつながる力や、課題に対して前向きに挑戦を続ける力なども、「福島ならではの」魅力のひとつであると思います。

「わたしたちのふるさと福島県」には、たくさんの魅力が詰まっています。みなさんがこの副読本を活用して、福島県の今を見つめ、福島県の未来について考えることで、自分たちの身近な地域のよさを感じるとともに、福島県に愛着と誇りをもつきっかけとなりますことを願っています。

令和6年3月 福島県教育委員会教育長

おおぬま ひろふみ  
大沼 博文

# わたしたちのふるさと ふくしまけん 福島県

## < も く じ >

○	<small>かんとうげん</small> 巻頭言	1
○	もくじ・学習の進め方	2
<b>1</b>	わたしたちの福島県	4
(1)	福島県の広がり	6
<b>2</b>	<small>しぜんさいがい</small> 自然災害から暮らしを守る	20
(1)	<small>じしん</small> 地震から暮らしを守る	22
<b>3</b>	<small>でんとう</small> ふるさとの伝統・ <small>せんじん</small> 文化と先人のはたらき	
(1)	福島県に古くから残るもの	38
①	古くから残る建 <small>たてもの</small> 物	40
②	古くから伝 <small>げい</small> わる芸のう	42
③	昔から続 <small>つづ</small> く祭り	44
(2)	医 <small>のぐち</small> りょうにつくす ～ 野口英世 <small>ひてよ</small> ～	56
<b>4</b>	<small>とくしょく</small> 特色ある地 <small>ひとびと</small> いきと人々の暮らし	68
(1)	<small>でんとうてき</small> 伝統的なぎじゅつを生かしているまち	
①	だるまづくりがさかな <small>しらかわし</small> な白河市	70
②	焼 <small>や</small> き物と共 <small>とも</small> に歩み続 <small>なみえまち</small> ける浪江町	78
(2)	<small>こくさいこうりゅう</small> 国際交流がさかな <small>こおりやまし</small> なまち	
①	国際交流に取り組 <small>こおりやまし</small> む郡山市	86
②	国際交流に取り組 <small>こおりやまし</small> むいわき市	94
(3)	地 <small>しげん</small> いきの資源を生かしているまち	
①	自然 <small>とも</small> と共に生 <small>ただみまち</small> きる只見町	102
②	古くからのまちなみを生 <small>たなぐらまち</small> かす棚倉町	110
<b>5</b>	これからの福島県	
(1)	ひとつ、ひとつ、実現 <small>じつげん</small> する ふくしま	120
○	<small>へんしゅう</small> 編集にたずさわった人たち・ <small>さんこうぶんけん</small> 参考文献など	130

- **3** の(1)では、①～③を比べながら、学習を進めましょう。
- **4** の(1)～(3)では、自分が住んでいる市町村とは異なる地こといきの特色を学習します。①か②のどちらか一つをえらんで、学習しましょう。

## 学習の進め方

### つかむ

○ 気づいたことやぎもんに思ったことをみんなで話し合い、学習問題をつくろう。

### 調べる

○ 学習問題の解決に向けていろいろな方法で調べよう。  
→ 実際に行って調べる、手紙やメールで質問する、本で調べる など

### まとめる

○ 「何を学習したか」、わかったことや考えたことをまとめよう。  
○ 「どのように学習してきたか」をふり返ろう。

### 広げる

○ 学習してきたことをもとに話し合って、次の学習につなげよう。  
○ 地いきの課題解決に向けて、自分にできることを考えてみよう。

## 登場人物・キャラクター



さくら



あかり



はな



みなと



あお



かんだ



ふくしま応援！  
「ベコ太郎」

## 社会科の学習で大切にしたい見方・考え方

※ 次のことに気をつけて学習しましょう。

### 時期や時間の変化

地いきに古くから残っている建物は、いつごろ建てられたのかな。



### 場所や広がり

高速道路や新幹線、鉄道が集まっているのは、福島県のどのあたりかな。



### くふうや関わり

大きな災害にそなえて、どのような人たちが協力しているのかな。



### くらべる

県内の特色ある地域をくらべてみて、三つの地いきの共通点を見つけてみよう。



### 関連付ける

福島県の土地の使われ方は、地形や気候と関係があるそうだよ。



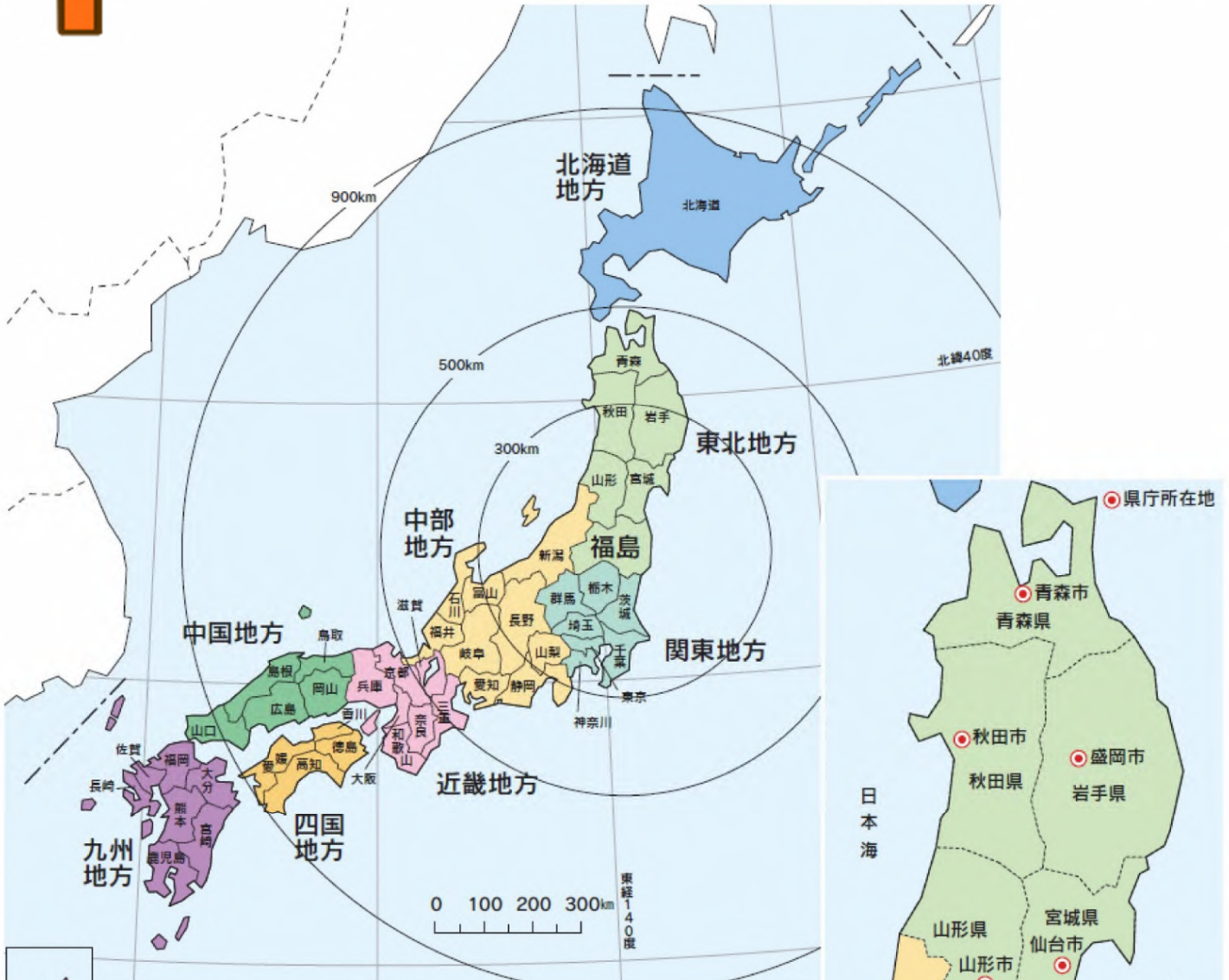
### 総合する

自然を守る取り組みをしている人たちの思いや願いをまとめると、〇〇と言えると思います。



# 1

## わたしたちの福島県



知っている都道府県はあるかな？地図帳やインターネットで調べてみよう。



福島県の位置



「都道府県の数を調べたら、ぜんぶで47もあったよ。」



「東京都，北海道，大阪府，京都府と，43の県を合わせて，47都道府県とよぶこともあるみたいだよ。」



「知っている都道府県について調べてみようよ。」



① あばしり 網走の流氷 (北海道) ほっかいどう



④ かんとう 竿灯祭り (秋田県) あきたけん



② びょうどういんほうおうどう 平等院鳳凰堂 (京都府) きょうと



⑤ ふじさん 富士山と東京スカイツリー (千葉県) ちばけん



③ とっとりさきゅう 鳥取砂丘 (鳥取県) とっとりけん



⑥ つかざき 塚崎の獅子舞 (茨城県) いばらきけん

① : ◯ T-KIMURA, ② : ◯ ganden, ③ : ◯ Shunsuke2233, ④ : mko294, ⑤ : ◯市川市, ⑥ : ◯境町 写真はすべてクリエイティブ・コモンズ・ライセンス (表示 4.0 国際) のもとに掲載を許諾されています。 <https://creativecommons.org/licenses/by/4.0/>



「特産物やお祭り，観光地など，都道府県ごとに，その土地ならではの特色があるみたいだね。」



「わたしたちが住む福島県にも，福島ならではの特色があるのではないかな。」



「3年生で，市について調べた時のことが生かせそうだね。」

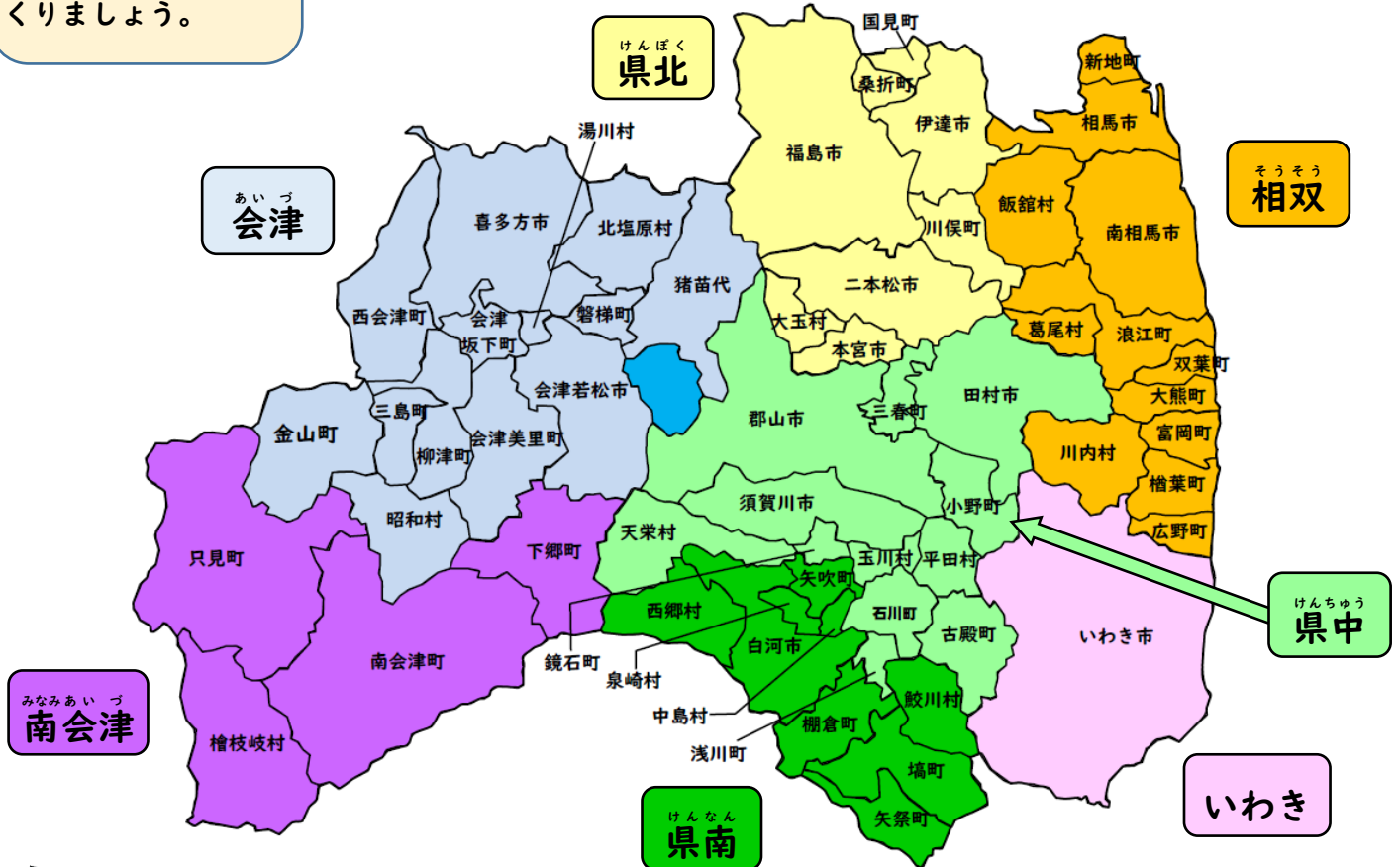
# ふくしまけん (1) 福島県の広がり

## つかむ

わたしたちが住む  
ふくしまけん  
福島県について話し  
合い、学習問題をつ  
くりましょう。

## わたしたちの福島県

みなとさんたちは、自分たちが住む福島県について、地図を見て気づいたことを話し合いました。



「福島県には、13の市、31の町、15の村があるんだね。」



「ぜんぶで59の市町村があると聞いたことがあるよ。地図を見た  
らけんぼく 県北、けんちゅう 県中、けんなん 県南、あいづ 会津、みなみあいづ 南会津、そうそう 相双、いわきの七つの地い  
きに分けられるみたいだね。」



「テレビの天気よほうでは、はまどお 浜通り、なかどお 中通り、会津の三つの地方で  
分けているのを見たことがあるよ。」



- ・ 福島県について知っていることを話し合おう。
- ・ 地図帳を見ながら、知っている場所や気づいたことを話し合おう。

話し合ううちに、みなとさんたちは、福島県のことをもっと知りたくなり、福島県のホームページで調べることにしました。

① 県章



福島県のかしら文字の「ふ」の字を圖案化したもので、県民のゆう和と団結を表しています。

② 県旗



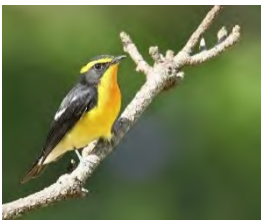
愛情と希望をあらわす「あかみだいだい」の地色に県章を旗の中心からやや左上部に配置することによって、県勢の限りないやく進を表しています。

③ 県の花 ネモトシャクナゲ



福島県では、吾妻山、安達太良山に群生しています。ツツジ科で、高さは1~3メートルで、花は白またはうすべに色です。

④ 県の鳥 キビタキ



4月から10月にかけてと来し、低山帯から上部の落葉広葉樹の自然林に生息しています。オスはオレンジ、黒、黄色をおび、美しい声で鳴きます。

⑤ 県の木 ケヤキ



福島県内に広く分布している落葉高木です。陽のあたる場所を好み、成長が早く、じゅ命が長いのが特ちょうです。



「福島県のことをもっと調べて、福島県のよいところをたくさんの人にしょうかいしたいね。」

学習問題

福島県の地形や都市の位置、交通や産業には、どのような特色があるのでしょうか。



【調べること】

- 県の位置やまわりの県との位置関係。
- 県の地形。
- 県の土地利用の様子。
- 県の交通の広がり。
- 県の主な産業や人口の分布。

【調べ方】

- 地図帳を使ったり、図書館やインターネットを利用して資料を集めたりして調べる。
- 実際に行って調べたり（見学、調査、インタビューなど）、メールや手紙でほかの学校や市役所の人などにたずねたりする。

【まとめ方】

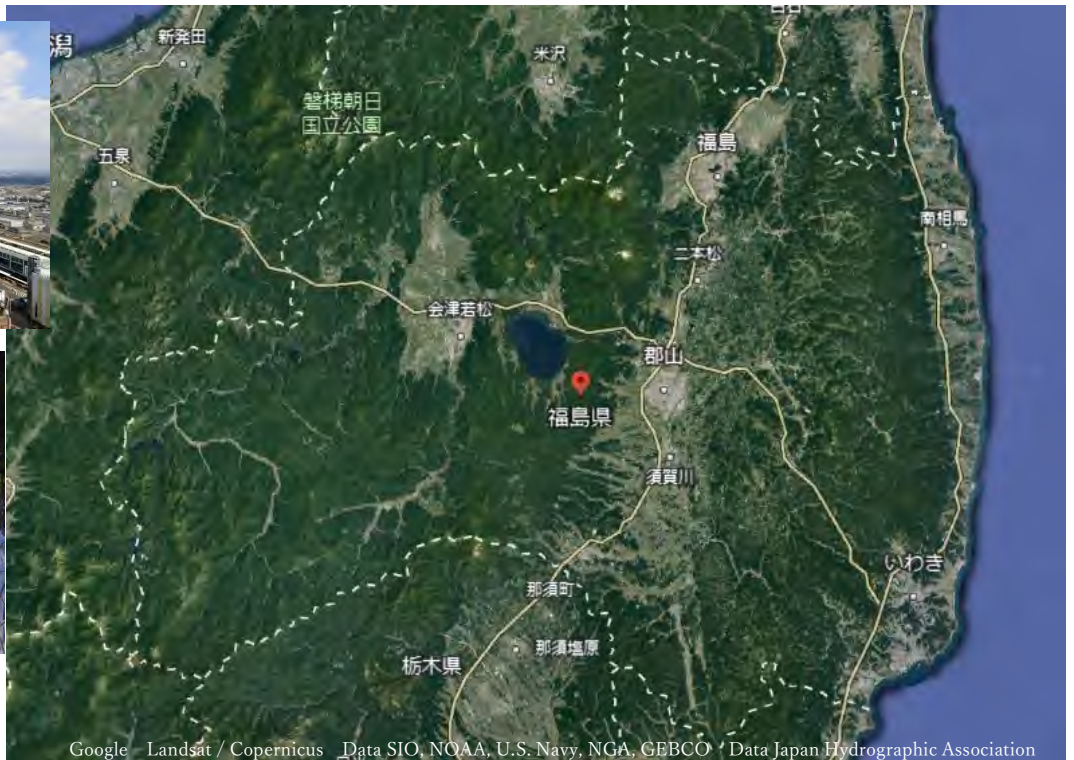
- 調べたことを県の白地図などにまとめる。
- 県の特色やよさについて、新聞やPR紙を作ってしょうかいし合う。

# 調べる

福島県では、どのような地形が見られるのでしょうか。

みなとさんたちは、<sup>えいせい</sup>衛星写真、<sup>ふくしまけんないかくち</sup>福島県内各地の写真、<sup>ちせいず</sup>地勢図などを見ながら、県の地形について話し合いました。

## 空から福島県をながめたら



### 地形



山地・盆地・高地など、<sup>こうてい</sup>高低やかたむきをふくめた土地の形のこと。地図や衛星写真などを見て、県内のどこにどのような地形があるのかを調べることで、<sup>とくしよく</sup>県の特徴が見えてきます。



- ・ 県内の地形のちがいについて、気づいたことを話し合おう。
- ・ 県内の山地や盆地、海岸の特ちょうを調べよう。



「写真にある盆地  
や川、湖などは、ど  
こにあるのかな。」



「地勢図を見る  
と、地形や位置、高  
さがわかるよ。」

断面を見ると、県

の西には高い山が  
あり、東には海が  
あるね。」



「県で一番高い山  
はどの山かな。」



「海沿いや人がたくさん住んでいる都  
市では、低い土地が広がっているね。」



「桜の開花や紅葉の時期が地いきによ  
ってちがうと聞いたよ。地いきによるち  
がいは、地形と関係があるのかな。」



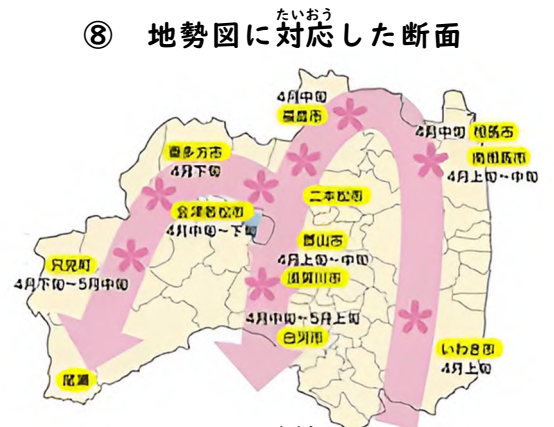
「福島県は、奥羽山脈と阿武隈高地に  
よって浜通り、中通り、会津の三つの地  
方で分けられているんだよ。」



⑦ 福島県の地勢図



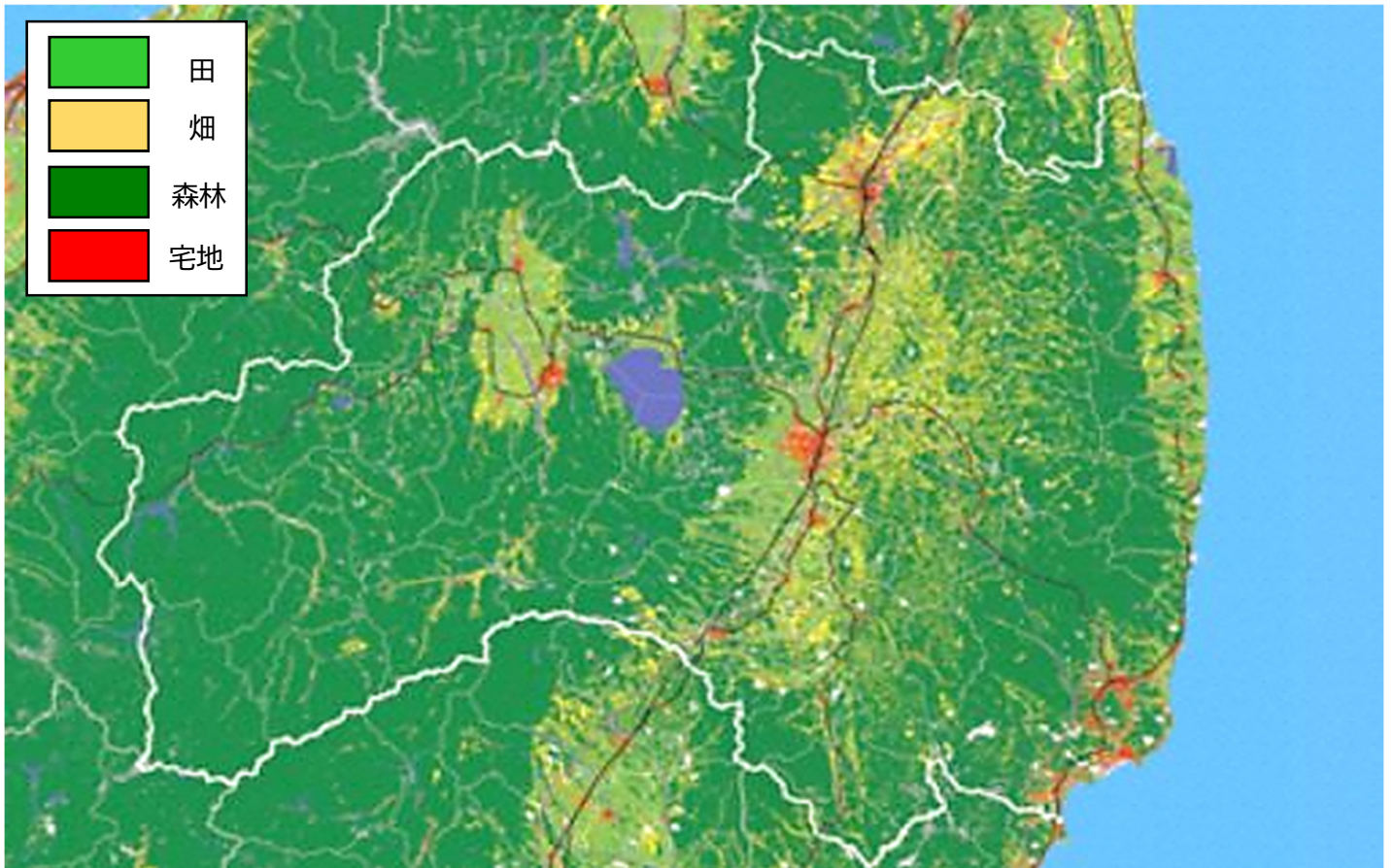
⑧ 地勢図に対応した断面



⑨ 福島県の桜の開花時期



⑩ 福島県の紅葉の時期



① 福島県の土地利用図

## 福島県の土地利用の様子

### 調べる

福島県では、どのように土地が使われているのでしょうか。

みなとさんたちは、県内の写真や土地利用図などを見て、気づいたことを話し合いました。



「写真を見ると、建物が多い市街地や果じゅえん、牧場や田などがあるね。」



「土地利用図を見ると、田や畑は、平地や盆地に広がっているよ。」



「人口が多い市には、宅地が多く、市街地は福島市や郡山市、いわき市といった大きな都市に広がっているよ。」

### 土地利用

地形や気候といった自然のじょうけんを生かして土地を利用すること。土地利用の様子を調べるとその地いきのくらしや産業のくふう、人々のくらしの様子がわかります。



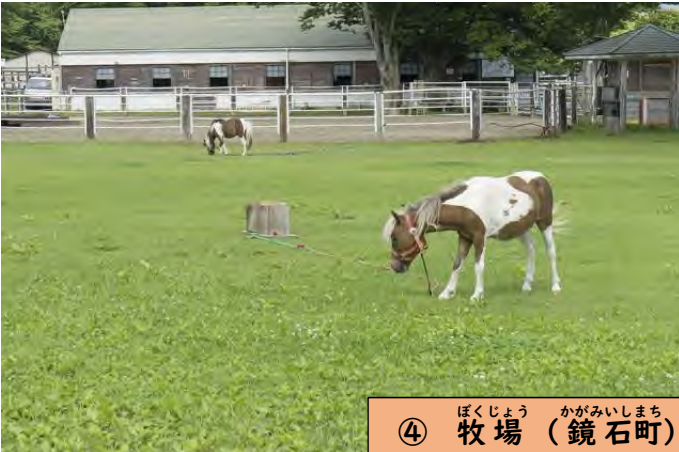
- ・ 県内の土地は、どのように使われているか調べよう。
- ・ 福島県の土地の使われ方を、地形と関係づけて考えよう。



② 市街地 (郡山市) こおりやまし



③ 果じゅ園 (福島市) えん



④ 牧場 (鏡石町) ぼくじょう かがみいしまち



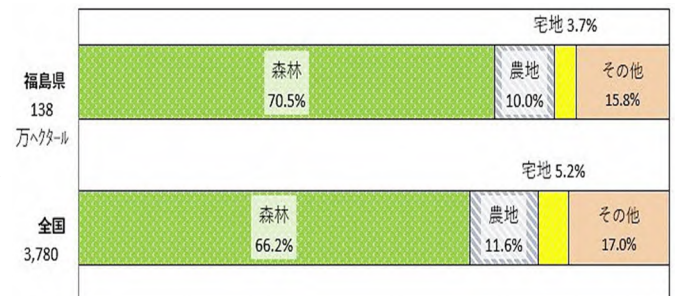
⑤ 田 (会津若松市) あいづわかまつし

次に、地形とのつながりに注目しながら、土地利用の特色とくしよくについて話し合いました。

「盆地や土地の高さが低いところには、宅地や田、畑が多いよ。」

「山地には、森林がたくさんあるね。森林の面積めんせきの割合は全国と比べて大きく、自然しぜんにめぐまれていることがわかるね。」

「ゆたかな自然かんこうは、観光にも活かされているみたいだよ。」



⑥ 福島県の土地利用のようす(2020年)

(国土交通省「土地利用現況把握調査」, 福島県復興・総合計画課「土地利用現況把握調査」より)



⑦ 観光かんこうに活かされる自然しぜん 三ノ倉高原さんのくわこうげん

スキー場のゲレンデなどを利用し、季節に合わせた花畑が広がっています。福島県の自然のみりよくを知ってもらうためにさまざまな取り組みがされています。



① 福島県の主な道路と鉄道の広がり

## 調べる

福島県では、どのように交通が広がっているのでしょうか。

## 福島県の交通の広がり

みなとさんたちは、県内の交通の広がりを調べ、道路、鉄道、港、空港について、わかったことを話し合いました。

### 交通



交通は、人やものを運ぶための大切な働きをしています。多くの人やものが集まる都市には、多くの交通路が集まり、人やものの動きをささえています。



「東北自動車道や東北新幹線が、県を南北に通っているよ。」



「地図をよく見ると、高速道路や鉄道は、南北だけでなく、東西にも通っていて、山がわと海がわにもつながっているね。」



- ・ 県内の主な道路や鉄道、港や空港の位置を調べよう。
- ・ 県内の交通の広がり、地形や土地利用の関係を話し合おう。



② 東北新幹線 しんかんせん



③ 東北自動車道



④ 福島空港



⑤ 小名浜港 おなはま



「けんちょうしよざいち 県庁所在地の福島市や こおりやまし 郡山市など、  
高速道路や鉄道が集まっている都市があるね。」



「人が多く集まる都市では、交通も はったつ 発達しているみたいだね。」



「ゆたかな しぜん 自然を生かして、けしき 景色を楽しめる鉄道もあるみたいだよ。」



「県内の交通は、となりの県だけでなく、ほかの地いきや外国ともつながっているんだね。」

	市町村	人口(人)
1	いわき市	325,737
2	<small>こおりやまし</small> 郡山市	324,003
3	福島市	278,133
4	<small>あいづわかまつし</small> 会津若松市	114,687
5	<small>すかがわし</small> 須賀川市	73,800

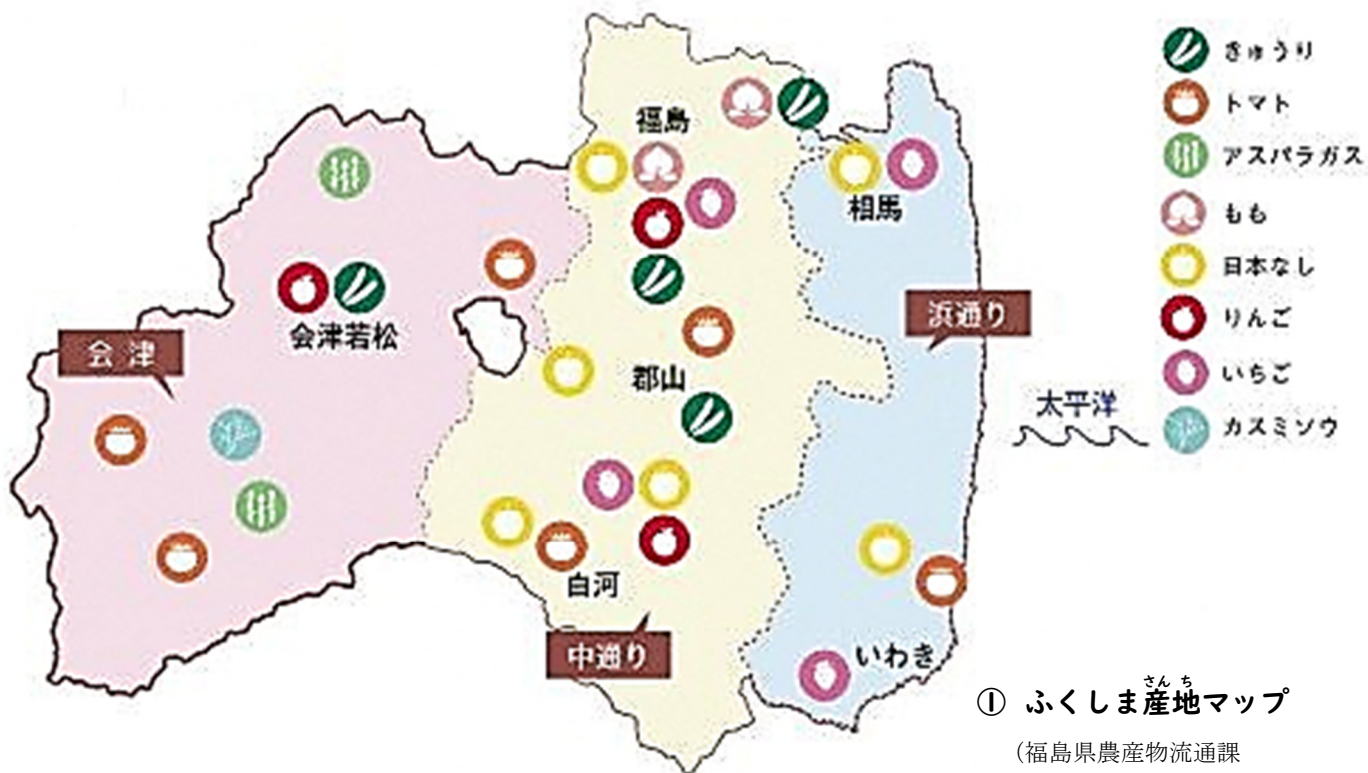
⑥ 福島県の人口の多い市

(2022年10月1日現在、「福島県統計課資料」より作成)



⑦ 只見線

いどうしゆだん 日常生活の移動手段だけでなく、  
かんこう 観光にもこうけんしています。



① ふくしま産地マップ

(福島県農産物流通課

「ふくしまがおいしい理由」より)

## 調べる

ふくしまけん  
福島県には、どのあたりに、どのような産業があるのでしょうか。

## ふくしまけん さんぎょう 福島県の主な産業

みなとさんたちは、地図帳や資料などを見て、福島県の産業について調べたことを白地図に書きこんでいくことにしました。

### さんぎょう 産業

農業や水産業、工業、商業など、社会をささえるさまざまな仕事のこと。



「地図を見ると、福島盆地では、ももやりんごなどの果物の栽培がさかんだね。」



「会津地方では、米や野菜などのしるしがあるね。冬に雪がたくさんふることと関係があるのかな。」



「海に面している浜通り地方では、さまざまな魚がとれるみたいだよ。『常磐もの』という言葉聞いたことがあるよ。」



- これまでに調べたことと、産業はどのように関係しているのか考えよう。
- 福島県について知っていることや地図帳を見て気づいたことを話し合おう。



② 農業：米づくり (喜多方市) きたかたし



③ 農業：きゅうりづくり (須賀川市) すかがわし



④ 林業 (矢祭町) やまつりまち



⑤ 水産業：青のり (相馬市)



⑥ 商業：商店街 (福島市) しょうてんがい



⑦ 観光業：鶴ヶ城 (会津若松市) かんこう つるがじょう あいづわかまつし



「福島県には、山や湖などの美しい自然<sup>しぜん</sup>、温泉や古くからの名所<sup>めいしよ</sup>がたくさんあって、観光地<sup>かんこう</sup>になっているところがあるよね。」



「福島県では、地形<sup>ちけい</sup>や気候<sup>きこう</sup>、自然<sup>しぜん</sup>や伝統<sup>でんとう</sup>などの地いき<sup>とくしょく</sup>の特色を生かした産業がさかんなんだね。」



### ⑧ 福島県のオリジナル米

全国有数の米どころである福島県は、2021年から「福、笑い」の販売<sup>はんばい</sup>を始めました。

## 福島県庁の丹伊田さんの話 けんちょう にいた



福島県では、しゅうかく<sup>りょう</sup>量が全国1位の夏秋<sup>かしゅう</sup>きゅうりや2位のもも、7位の米など、全国3位の面積の広さと豊かな自然を生かしてさまざまな農産物がつくられています。たくさんの方に福島のおいしい農産物を知ってもらうために、P R 活動やイベントも行っています。

また、ふくしまならではのオリジナル品種<sup>ひんしゅ</sup>の開発にも力を注いでいます。



「ふくしまがおいしい理由」

(福島県農林水産部 H P)

けんぼく  
【**県北地いき**】  
ふくしまこうぎょうだんち  
・福島工業団地  
・福島西工業団地  
ほばら  
・保原工業団地

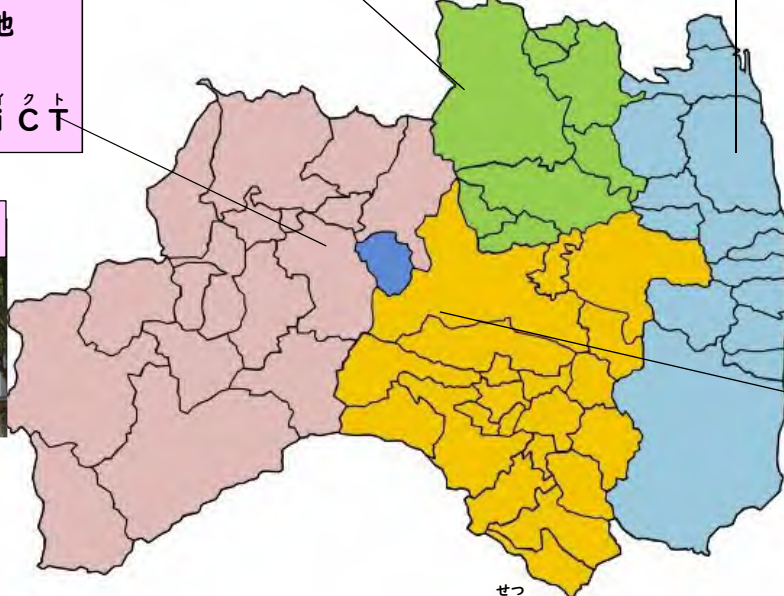


そうそう  
【**相双・いわき地いき**】  
そうまちゅうかく  
・相馬中核工業団地  
みなみそうまふっこう  
・南相馬復興工業団地  
なかのちくふっこうさんぎょうきよてん ふたばまち  
・中野地区復興産業拠点(双葉町)  
おなはまりんかい  
・小名浜臨海工業団地

あいづ  
【**会津・南会津地いき**】  
あいづわかまつこうぎょうだんち  
・会津若松工業団地  
きたかたあやかね  
・喜多方綾金工業団地  
もりのまえ  
・森之前工業団地  
アイクト  
・スマートシティAICT



【**県中・県南地いき**】  
こおりやませいぶだいち  
・郡山西部第一・第二工業団地  
・田村西部工業団地  
しんしらかわ  
・工業の森・新白河



① 県内の主な工業団地やし設

## 調べる

福島県のどこで、どのような工業がさかんなのでしょう。

## 福島県の工業

みなとさんたちは、地図や資料などを見て、福島県のどこで、どのような工業製品がつけられているのかを調べました。

### 工業

げんざいりょう  
原材料を加工して、  
いろいろな製品を生産する産業のこと。



「地図を見ると、人口が多い郡山市やいわき市などを中心に、それぞれの地いきに工業団地が広がっているよ。」

### 工業団地

だんち  
一定の広さの土地を工業用地として整備し、工場や物流センターを計画的によびよせている団地のこと。



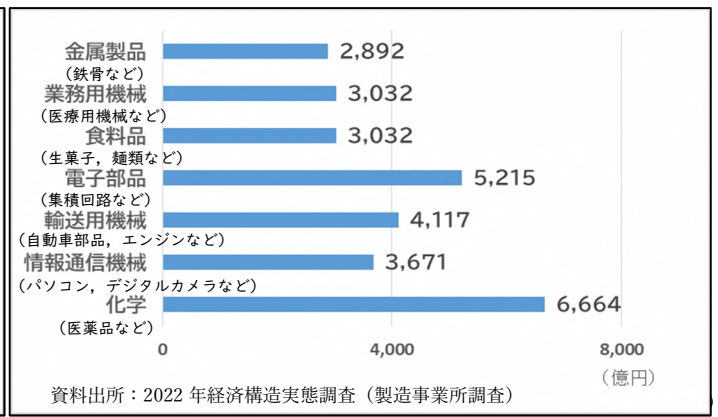
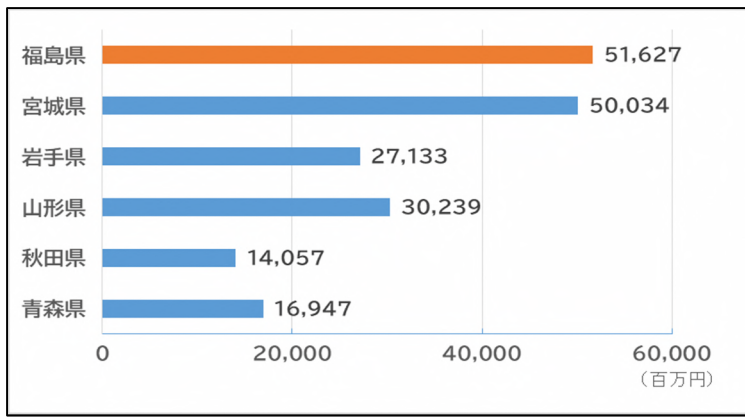
「たくさんの方が、工場の近くやまわりの地いきに住んで、はたらいっているんだろうね。」



「研究や製品開発を行うし設も県内にはたくさんあるんだね。」



- ・ 県内の工業の特ちょうを調べよう。
- ・ これまでに調べたことと、工業はどのように関係しているのか考えよう。



② 東北6県のせいぞう品出荷額等（令和3年）

③ 県内の主なせいぞう品と出荷額（令和3年）



「グラフを見ると、福島県は、せいぞう品の出荷額が東北で1位になっているよ。どのような工業がさかんなのかな。」



④ アウトオブキッズニア

県内にある会社のみりよくを子どもたちに知ってもらうために、各地でイベントが行われています。



「化学や電子部品など、高いぎじゅつを必要とする物がたくさんつくられているね。」

### 福島県庁の松津さんの話



福島県は、交通が発達し、効率よく物を運ぶことができるため、せいぞう業がさかんです。

東日本大震災（2011年）により、大きな被害を受けましたが、たくさんの人の支えと努力で、復興が進んでいます。特に、ロボットや再生可能エネルギー、医療、ICT分野などでは、国や地方自治体、大学、企業などと協力しながら、復興に向けた取り組みが、浜通り地方を中心に、それぞれの地いきで行われています。

また、福島県にある世界にほこれるすぐれたぎじゅつを持つ会社を、たくさんの人に知ってもらうための取り組みにも力を入れています。みなさんも、身近にどのような会社があるのか調べてみてください。



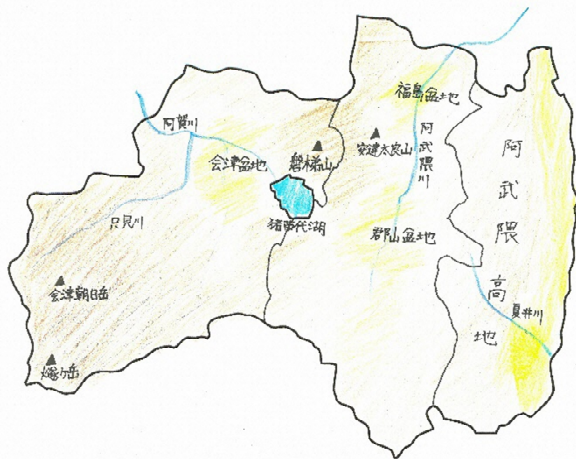
統計でみる  
都道府県のすがた  
(帝国書院HP)



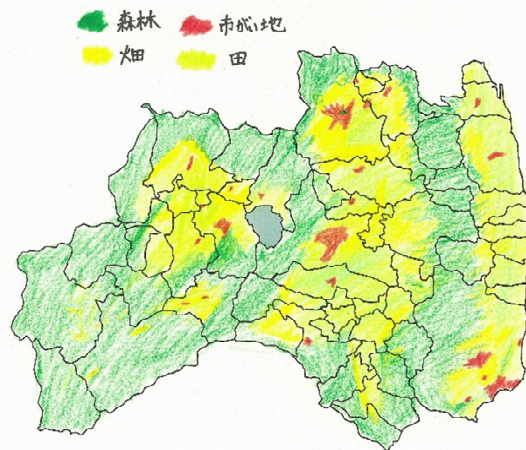
『感動！ふくしま』  
プロジェクト  
(雇用労政課HP)



福島県小中学生  
企業ガイドブック  
(雇用労政課HP)



① 地形についてまとめた白地図



② 土地利用についてまとめた白地図

### 【白地図のまとめ方】

- 福島県の主な盆地，高地，山，川，湖などの名前を書きこむ。
- 福島県の主な森林，田，市街地，畑の多いところに色をぬる。
- 福島県の主な鉄道，道路，港を書きこむ。
- 福島県の主な産業を書きこむ。



## まとめる

調べたことをもとに、福島県の特色について話し合い、P R 紙をつくりましょう。

### 学習問題

福島県の地形や都市の位置、交通や産業には、どのような特色があるのでしょうか。

学習問題をもう一度かくにんしよう！



## 福島県の特色をまとめる

みなとさんたちは、これまでに調べたことをもとに、県の特色やよさについて話し合いました。



「県の地形には、盆地や高地、山や川があったね。農業や林業に生かされているよ。」



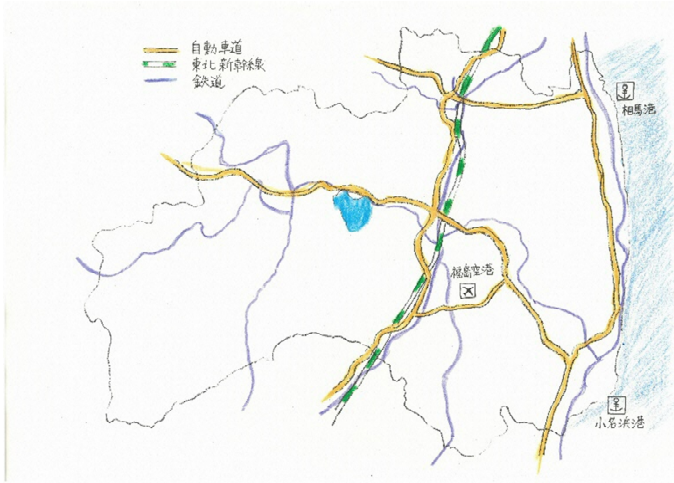
「県の南東にあるいわき市では、工業や水産業がさかんで、近くに港があるよ。」



「県の西がわの会津地方では、自然やれきしを感じられる観光地や広い土地で自然を生かした農業をしているね。」



「福島県は、福島市、郡山市、いわき市を中心に、地いきの特色を生かした産業が発達している県なんだね。」



③ 交通についてまとめた白地図



④ 産業についてまとめた白地図

みなとさんたちは、話し合いをもとに、県の特色やよさをつたえるPR紙をつくって、ほかのクラスの友だちにも見せることにしました。

ピーアール



「わたしは、福島県のおいしい果物について<sup>くだもの</sup>つた<sup>つた</sup>伝えたいな。」

① 地いき 県北

④

⑥

# くだもの王国

ふくしまけん

②

## 福島県

③

【全国2位の生産量】桃 【福島市が有名】萱場梨

くだもの

福島県は、果物のさいばいに合った自然かんきょうがそろっています。

⑤

- ◎ 夏は暑く、冬は寒い。気温の差が、引き出すあまみ！
- ◎ 水はけのよい、ゆたかな土じょう！
- ◎ ゆたかでおいしい水！

②

だから、おいしい！！

③

⑦

⑤

⑦

【伊達市が有名】あんぽ柿

みんなこらんしょ 福島県

(出典:「ふくしまがおいしい理由」福島県農林水産部農産物流通課)

【PR紙のつくり方】

- ① 発表地いきを決める。
- ② のせる写真やイラストをえら<sup>えら</sup>選ぶ。
- ③ 写真やイラストに題をつける。
- ④ キャッチフレーズを決める。
- ⑤ <sup>ピーアール</sup>PRしたいことを文章にする。
- ⑥ <sup>はいち</sup>配置を<sup>さんこう</sup>考える。
- ⑦ <sup>しりょう</sup>参考にした資料や写真の出所は、「<sup>しゅってん</sup>出典」として書く。

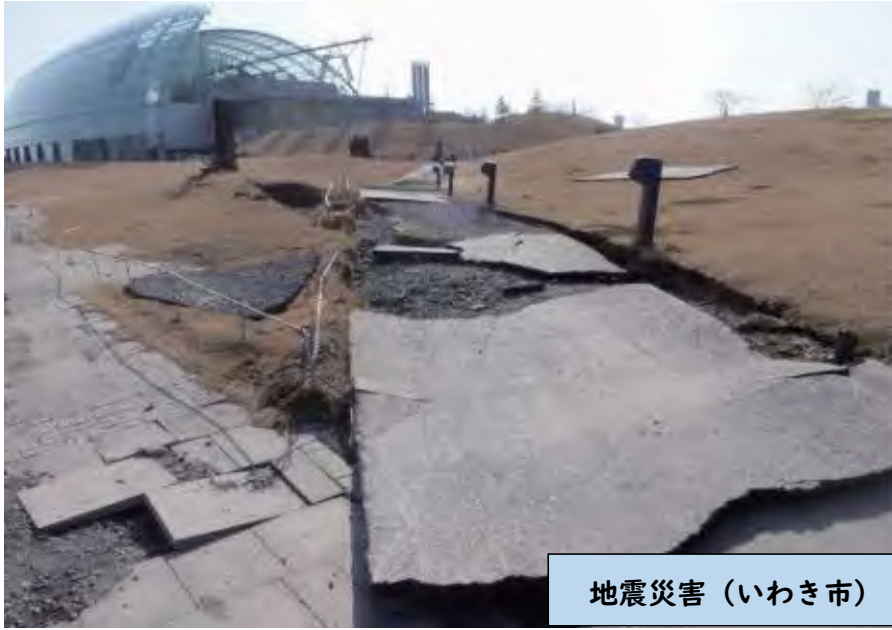
福島県の魅力  
ホームページ  
(広報課HP)

つくる時の参考  
にしてみよう！



⑤ みなとさんのつくったPR紙





地震災害 (いわき市)



風水害 (本宮市)  
もとみや



火山災害 (猪苗代町)  
いなわしろ



「福島県では、台風や大雨、大雪などさまざまな自然災害が起きているんだね。」



「これらは、自然によって引き起こされるものだから、いつ、どこで起きるかわからないよね。」



「最近では、日本各地で大きな地震が続いて起きているよね。わたしたちが生まれる前に、福島県でもとても大きな地震があったと聞いたことがあるよ。」



「学校のひなん訓練で、地震が起きたときのことを考えた訓練をしたよね。」

あおさんたちは、地震災害から人々を守るために、だれが、どのようなことをしているのか調べることにしました。

年	主なできごと
1888 (明治21)	ばんだい山のふん火
1938 (昭和13)	福島県東方沖地震 とうほうおきしん
1960 (昭和35)	チリ地震による津波
1998 (平成10)	大雨による災害
2006 (平成18)	大雪による災害
2011 (平成23)	東日本大震災 ひがしにほんだいしんさい
2019 (令和元)	東日本台風

② 福島県の主な自然災害に関する年表

自然災害から人々を守る活動について、調べてみよう。



# (1) 地震からくらしを守る



① 地震の被害を受けた福島学院大学



② 地震で起きた土砂くずれ

## つかむ

地震によって、どのようなことが起きるか考え、学習問題をつくりましょう。



## 地震が起きたら

あおさんたちは、福島県で以前に起きた地震の写真や資料などを見ながら、話し合いました。

「福島県では、2011 (平成23) 年に起きた東日本大震災をはじめ、令和に入ってから大きな地震が起きて、道路や建物、多くの家が被害を受けました。」

「東日本大震災のときには、道路や建物がこわれただけでなく、土砂くずれや津波も起きて被害が大きくなったそうだよ。」

「福島第一原子力発電所も津波で大きな被害を受けて、今でもふるさとにもどれない人たちがいると聞いたよ。」

## 原子力発電所

ウラン燃料を利用して、発生させた熱で発電する施設のこと。発電のときに、地球温暖化の原因の一つであるといわれている二酸化炭素を出さないというよさがあります。しかし、燃料や廃棄物のあつかがむずかしく、事故が起きると長く大きな被害が出ます。



「校庭にある白いポストのようなものは、原子力発電所の事故の後からつけられたらしいよ。」



「被害を受けたときには、県や国からけいさつや消防しょうぼう、自衛隊じえいたいが出動して、わたしたちを支えんしてくれるんだね。」



「地震による被害をおさえるために、福島県や福島市では、どのような対さくをしているのか調べてみたいな。」



「県や市の対さくを調べるだけではなく、わたしたちは、どのようなじゅんぴをしていけばよいのかな。」



「大きな災害の発生にそなえて、自分たちにできることについても考えてみたいな。」



地震が起きたときには、どのような対応たいおうがとられ、県内の人たちはどのような行動をしてきたのかな。





① 地震でこわれた家



② 地震の後に体育館に集まった人たち

## つかむ

地震によって、わたしたちのくらしはどうなるかを考え、学習問題をつくりましょう。

大きな災害にそなえて、どのような協力が必要かな。



### ライフライン

電気・ガス・水道など、線や管などで結ばれた、生活に欠かせない社会施設のことで、人の動きや生活、物の流れに欠かせない交通もうもライフラインの一つです。

## 地震とわたしたちのくらし

あおさんたちは、大きな地震が起きると、わたしたちのくらしはどうなるのかについて話し合いました。



「家がこわれた人のために、体育館や公民館がひなん所になるんだね。」



「せまいところでみんなが生活するから、たいへんそうだね。」



「道路が通れなくなると、助けが来るまでに時間がかかってしまうよ。」



「電気、ガス、水などのライフラインが使えなくなってしまうたら、どうしよう…。」

### 学習問題

地震からくらしを守るために、だれが、どのようなことをしているのでしょうか。

あおさんたちは、「地震が起きる前と後」、「だれが」、「どのように」に着目して、学習問題について予想しました。



「<sup>けんちょう</sup>県庁や市役所の人たちが注意をよびかけたり、『地震が起きる前と後』の対さくについて考えたりしているのではないかな。」



「災害が『起きる前』はじゅんぴが、『起きた後』は<sup>きょうりよく</sup>協力が大切ではないかな。」



「地いきの人たちは、『地震が起きる前と後』の対さくについて話し合いをしているのではないかな。」



「けいさつや<sup>しょうぼう</sup>消防、<sup>じえいたい</sup>自衛隊などが協力しているのではないかな。」



「県庁や市役所の人、わたしたちが住んでいる地いきの人などから話を聞いてみたいな。」

#### 【調べること】

- 家や学校、地いきでは、どのようなじゅんぴをしているか。
- 県庁や市役所、国の動きや協力体せいは、どのようになっているか。
- 福島市で予想される<sup>ひがい</sup>被害の広がり、どのようなものか。

#### 【調べ方】

- 家や学校でインタビューをする。
- 県庁や市役所のたんとうの人から話を聞いたり、メールや手紙でたずねたりする。
- 国や県、市、地いきの対さくについて、本やホームページで調べる。

#### 【まとめ方】

- 地震からくらしを守るための取り組みについて調べたことを、カードにまとめ、話し合ったことを、他の学年の友だちに<sup>はっしん</sup>発信する。



① 家具の転とう防止グッズ



② さくらさんの家でそなえているもの

## 調べる

家庭や学校では、地震にそなえて、どのような取り組みをしているのでしょうか。

家庭では、地震にそなえてどのようなことをしているか話し合おう。



## じじよ 自助



自分の命は自分で守るということ。

## 家庭や学校でそなえているもの

あおさんたちは、自分たちの家庭で、地震にそなえてどのようなことをしているか話し合いました。



「地震が起きたときの行動について、家族でかくにんしました。」



「まずは、あわてずに、自分の身を守ることが大切だよ。」



「わたしの家では、高さがある家具には、転とう防止グッズをつけているよ。」



「わたしの家では、ひなんに必要なものをふくろに入れてじゅんびしているよ。」



「家族で話し合って、おたがいにれんらくができないときは、市のひなん所になっている公園に集まることにしているよ。」



「家庭での取り組みには差があるね。自助の取り組みは、これで十分なのかな。」



③ きん急時に使う<sup>もうふ</sup>毛布



④ きん急時の<sup>しょくりょう</sup>食料



⑤ 転とう防止の金具



⑥ ひなん所のひょうしき

次に、あおさんたちは、学校では地震にそなえて、どのような取り組みをしているか調べ、話し合いました。



「わたしたちの学校では、ひなん<sup>くんれん</sup>訓練を1年間に2回行っているよね。」



「放送があると、まず身を守り、安全をかくにんした後、決められた場所にひなんするよ。」



「学校は、地いきのひなん所になっているから、きん急時に使う<sup>もうふ</sup>毛布や<sup>しょくりょう</sup>食料がじゅんびされているんだね。」



「転とう<sup>ぼうし</sup>防止の金具をつけているのは、家庭と同じだね。」



「福島市や福島県では、地震にそなえて、どのような対さくをしているのかな。」



① 動画で学ぶ防災 (「福島市防災学習館」より)



② 福島市防災ガイド

## 調べる

福島市では、地震にそなえて、どのような取り組みをしているのでしょうか。

### ぼうさい 防災計画

地震などの災害が起きたときに、どのように対応するかをあらかじめ決めておくものです。救助や消火、じょうほうの伝達などをどのようにするかや、住民のひなん場所などを定めています。



動画で学ぶ防災

## 市の取り組み

あおさんたちは、市役所に行って、地震にそなえてどのような取り組みをしているのか話を聞きました。

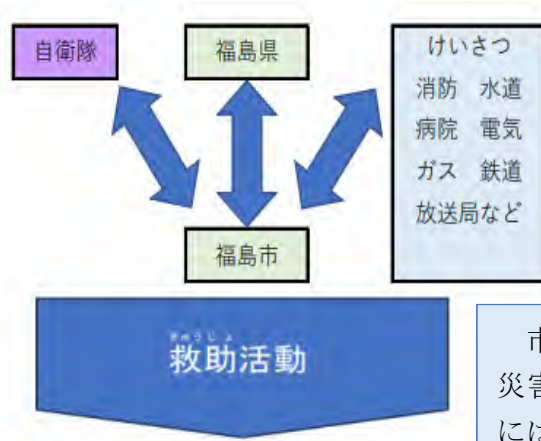
### ふくしま うらざみ 福島市役所の浦住さんの話



市では、地震などの災害が起きたときにどのように対応するかなどを防災計画にまとめています。また、災害が起きたときのひなん所の場所などがわかりやすくまとめられている防災ガイドも作成しています。災害が発生したときには、きん急速報メールや防災アプリなどの方法で、ひなんの仕方やひなん所のじょうほうなどをできるだけ多くの人に伝えられるようにします。市では、ひなんした方のために約10万食の非常食と、毛布などをじゅんびしています。



③ 道の駅ふくしまの地下タンク



④ 大きな災害時の連携図

市では、大きな災害が発生した時には、県や自衛隊、けいさつや消防などと連携いしながら、対応にあたっています。



「『道の駅ふくしま』には、災害が発生したときのために、水をためている地下タンクがあるそうだよ。」



「その水をひなん所などで利用するんだね。ひなん所の中には、ペットといっしょにすごせる所もあるみたいだよ。」



「福島市では、毎年、防災訓練を行っているみたいだよ。」



「大きな地震の場合、県や自衛隊、けいさつや消防とも連携いして対応するんだね。」



「福島市では、災害にそなえてできることや、災害が起きたときの行動についてまとめられた動画をつくっているそうだよ。」



⑤ 土砂災害にそなえた防災訓練

市では、毎年、総合防災訓練を行っています。さいきんでは、2年連続で夜中に地震があったことから、夜間のひなんの仕方について訓練できるように、地元の方と共同で行っています。

次に、あおさんたちは、県では、どのような取り組みが行われているのか調べることにしました。



① 防災のためのイベント



② 防災クイズを使った学習会

## 調べる

けんちょう じしん  
 県庁では、地震にそ  
 なえて、どのような取  
 り組みをしているので  
 しょうか。



③ ていぼう (檜葉町)

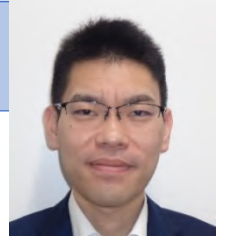


④ 水門 (いわき市)

## 県の取り組み

あおさんたちは、<sup>ふくしまけんちょう</sup>福島県庁<sup>じ</sup>に行って、県では地  
<sup>しん つなみ</sup>震や津波にそなえてどのような取り組みをして  
 いるのか、話を聞きました。

### <sup>まるやま</sup>福島県庁の丸山さんの話



県では、大きな地震が発生したとき  
 の津波対さくとして、ていぼうを高くしたり、川  
 に津波が流れこむことをふせぐ水門を<sup>せいび</sup>整備した  
 りするなどの取り組みをしています。また、<sup>さいがい</sup>災害  
 時に市町村でたくわえている<sup>しょくりょう いんりょう</sup>食料や飲料水、  
<sup>もうふ</sup>毛布などが足りなくなったときのために、県でも  
 たくわえをしています。

このような<sup>こうじょ</sup>公助の取り組みは大切ですが、ハザ  
 ードマップできけんな場所を<sup>かくにん</sup>確認しておくよう  
 呼びかけたり、地いきで行われる<sup>くんれん し</sup>訓練を支えんし  
 たりすることで、自分の命は自分で守ることや近  
 所の人が<sup>きょうりょく</sup>協力して助け合うことの大切さも伝  
 えるようにしています。

### こうじょ 公助



<sup>とどうふけん</sup>国や都道府県、市(区)  
<sup>しょうぼう</sup>町村やけいさつ、消防  
 などによるきゅう助や  
 えん助のこと。

あおさんたちは、丸山さんの話を聞いて、福島県が地震や津波から命を守るために行っている取り組みについて、話し合いました。



「<sup>ひがしにほんだいいしんさい</sup>東日本大震災で<sup>ひがい</sup>被害を受けた<sup>けいけん</sup>経験をもとに、ていぼうを高くしたり、水門を整備したりしているんだね。」



「福島市では、<sup>ひじょう</sup>非常食や毛布をたくわえていると聞いたけれど、福島県でも同じようなそなえをしているんだね。」



「『そなえるふくしまノート』や『<sup>ひなん</sup>マイ避難ノート』などを使って、そなえることをよびかけているところもにているよね。」



「公助の取り組みは大切だけど、自分の命は自分で守ることや、近所の人どうしで協力することも大切なんだね。」



「わたしたちの町の町内会では、どのような取り組みをしているのかな。」

次に、あおさんたちは、自分たちの町の町内会では、どのような取り組みをしているのか、調べることになりました。



#### ⑤ そなえるふくしまノート

さまざまな災害に対してふだんから「そなえる」ことの大切さや災害が起きたときの「身を守ること」の大切さについてまとめられたノート。



#### ⑥ ふくしま<sup>ひなん</sup>マイ避難ノート

ひなん行動をいざというときにすみやかに行うためにふだんから「マイひなん」を考え、<sup>さくせい</sup>作成されたノート。



① 自主防災組織の集合訓練の様子

## 調べる

地いきの人々は、地震にそなえて、どのような取り組みをしているのでしょうか。

## 地いきの人々の取り組み

福島市には、自主防災組織という、災害のときに助け合い、地いきの人々を守っていく組織があります。あおさんたちは、自主防災組織では、どのような取り組みをしているのか、地いきの人に話を聞きました。

### 自主防災組織の山田さんの話



わたしたちが住む地いきは、川にかこまれているため、大雨がとても心配です。

災害が起きたときのために、自助だけでなく、地いきの人たちが支え合う共助を大切にしています。そのため、自主防災組織をつくり、役割を分担しながら活動しています。地いきの会社とも連けいをはかり、合同で訓練も行っています。

地震が起きたときには、公園をひなん場所とします。公園には、トイレと水道があるほか、テントやテーブル、いすなどが保管されている倉庫もあり、ひなんしたときに使うことができます。

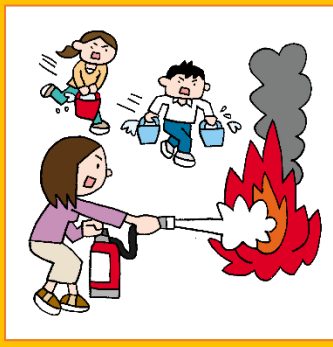
### 自主防災組織



地震などの災害が起きたときに、地いきの住民が「自分たちのまちは自分たちで守る」という思いのもと、自主的につくられる組織のこと。地いき住民が協力することで、より大きな力をはっきりできます。



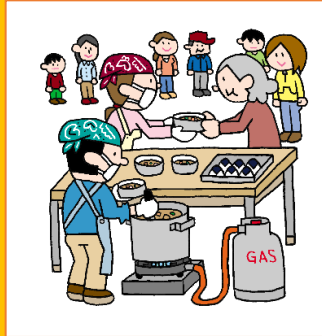
① 救出救護部は、けが人の応急手当を行い、病院や救護所に運びます。



② 予備消火部は、消火器を使って初期消火をします。



③ ひなんゆうどう部は、地いきの人をひなん場所まですばやく、安全に連れて行きます。



④ 物資部は、たき出しを行ったり、食料品や飲料水、生活用品を配ったりします。



⑤ じょうほう部は、被害のじょうきょうをはあくしたり、必要なじょうほうを伝えたりします。



「大きな災害が起きたときは、自分の身は自分で守る自助だけでなく、地いきで助け合う、共助も大切なんだね。」



「災害が起きたときに、だれが何をするのか部ごとに役割が決まっているんだね。」



「地いきの会社と合同で訓練をするなど、連けいをはかっているそうだよ。」



「地いきの人たちの自主的な取り組みも、災害からくらしを守るために大切なことなんだね。」

## ② 自主防災組織の主な活動

自主防災組織は、部に分かれてきん急時に活動します。

### きょうじょ 共助



近所の人がおたがいに協力して助け合い、地いきを守ること。

自主防災組織は、なぜつくられたのかな。



## まとめる

地震からくらしを守るための、家庭や学校、市や地いきの住民の取り組みについて、まとめましょう。

### 学習問題

地震からくらしを守るために、だれがどのようなことをしているのでしょうか。

### ことば

- げん しりょくはつてんしょ 原子力発電所
- ライフライン
- じじよ 自助
- ぼうさいけいかく 防災計画
- こうじよ 公助
- じしゅぼうさいそしき 自主防災組織
- きょうじよ 共助

自分や家、学校、市や県、地いきの取り組みについて、考えたことや気づいたことを話し合ってみよう。



## じしん 地震からくらしを守る取り組みをまとめる

あおさんたちは、地震からくらしを守る取り組みについて調べたことをふり返り、学習問題について考えたことをカードにまとめることにしました。



「まずは、自分の身は自分で守ることが大切だよ。」



「自分の身を守った後は、ご近所どうしの助け合いがとても大切だよ。」



「さいがい災害時には、ほかの地いきからボランティアの人たちが来ることもあるみたいだよ。」



「きんきゆうきん急のときは、市や県、けいさつやしょうぼうけいさつや消防がきょうりょく協力してたいおう対応にあたっていることがわかったよね。」



「市や県、地いきの人々は、さまざまなそなえをしているけれど、ひとりひとりの防災いしきを高めることが大切だということもわかったよね。」

## 【あおさんたちがまとめたカード】

### 自助

#### 自分の身は自分で守る

- ・ 落ち着いて行動する
- ・ つくえやテーブルの下にもぐる
- ・ ひなんリュックを用意する
- ・
- ・
- ・

### 共助

#### 学校や地いきで助け合う

- ・ ご近所づきあいを大切に
- ・ ひなん<sup>くんれん</sup>訓練を行う
- ・ きん急<sup>しょくりょう</sup>の食料や水、毛布<sup>もうふ</sup>などをじゅんびしておく
- ・
- ・

### 公助

#### 市や県、国などによる助け

- ・ 防災計画<sup>さくせい</sup>の作成・周知<sup>しゅうち</sup>
- ・ 自助・共助のしえん
- ・ 防災訓練やイベントのじっし
- ・
- ・
- ・

### 互助

#### ほかの地いきとの助け合い

- ・ ボランティア活動<sup>すいしん</sup>の推進
- ・ ボランティア活動の受け入れ
- ・ 募<sup>ぼ</sup>金<sup>きん</sup>活動
- ・ 助け合い活動
- ・
- ・

空らんのところに、調べたことを書きこんでみましょう。



「自助<sup>じじょ</sup>については、ふだんから家族で話し合っておくことが大切だね。」



「共助<sup>きょうじょ</sup>については、ご近所にどのような人たちが住んでいるか知っておく必要があるよ。」



「大きな災害<sup>こうじよ</sup>のときは、公助<sup>こうじょ</sup>がとても重要<sup>じゅうよう</sup>になってくるんだよね。」



「共助に加えて、ほかの地いきと助け合う『互助<sup>ごじょ</sup>』の取り組みをもっと広めていきたいね。」

「自助<sup>じじょ</sup>、共助<sup>きょうじょ</sup>、公助<sup>こうじょ</sup>、互助<sup>ごじょ</sup>、それぞれの役割<sup>やくわり</sup>をくらべながら考えてみよう。」



## 広げる

地震じしんが起きて、学校がひなん所ひなんじょになった場合、自分はどうか考えてみましょう。

## ひなん所シミュレーション

あおさんたちは、これまでの学習をふり返り、学校や地いききょうじよで助け合う「共助」について、もっとよく考えてみたくなりました。

そこで、「ひなん所シミュレーション」をやってみることにしました。

### 立場

だれの立場になって考えるのか。

### 問題カード

#### ひなん所の職員しよくいん

ひなん所ひなんじょになっている体育館には300人がひなんしています。200人分のべんとうがとどきました。このおべんとうをすぐに配りますか。

はい : 配る

いいえ : 配らない

### 選たくし

自分ならどうするのかを選ぶ。

### 問題

置おかれているじょうきょうと問題。

### 【シミュレーションの進め方】

- 1 3～4人くらいのグループをつくる。
- 2 つくえの中央に「問題カード」を置き、当番がゆっくりに2回読む。
- 3 各自かくじ、「はい」か「いいえ」かよく考え、「はい」の場合は手を「パー」に、「いいえ」の場合は「グー」にして、いっせいにあげる。
- 4 一人ずつ「はい」か「いいえ」にした理由を言う。
- 5 その後、友だちの意見を聞いて、さらに考えたことなどを発表する。

これは、いろいろな立場になり、自分なりの考えをたがいに伝え合うものです。正解せいがいはありません。なぜそう考えたのか、その理由を伝え合うことで、いろいろな見方や考え方にふれることが大切です。

## 「はい」を選んだ2人の理由



「せっかくのおべんとうが、くさってしまったらもったいないから。」



「小さい子どもやお年より、病気の人に、まずは食べものをあげた方がよいから。」

## 「いいえ」を選んだ2人の理由



「全員に公平に配るのはむずかしいし、もらえるかももらえないかでけんかになりそうだから。」



「たくわえてある食べものが、どのくらい残<sup>のこ</sup>っているのかたしかめてから配った方がいいと思うから。」

## そのほかの問題についても話し合ってみよう

### 住民

大きな地震<sup>じしん</sup>が起きて、小学校の体育館にひなんしなければなりません。家族同然<sup>どうぜん</sup>の犬をつれて行きますか。

はい : つれていく

いいえ : つれていかない

### 小学4年生の児童

家で一人。大きな地震<sup>じしん</sup>が起きて、つくえの下にもぐりました。その後も余震<sup>よしん</sup>が続いています。外ににげますか。そのまま待ちますか。

はい : 外ににげる

いいえ : そのまま待つ

### 住民

真冬の朝に大きな地震<sup>じしん</sup>が発生。ひなん所まで歩いて20分かかりますが、公民館<sup>こうみんかん</sup>には5分で行けます。まずは、公民館に行きますか。

はい : 行く

いいえ : 行かない

### ひなん所の職員

ひなんしている人から、「家族の安否<sup>あん</sup>を確認<sup>かくにん</sup>したいから、けいじ板に名前<sup>な</sup>を張りだしてほしい」というお願い<sup>ねが</sup>がありました。安否情報<sup>じゆうほう</sup>が確認できるように、すぐに張り出しをしますか。

はい : すぐに張り出す。

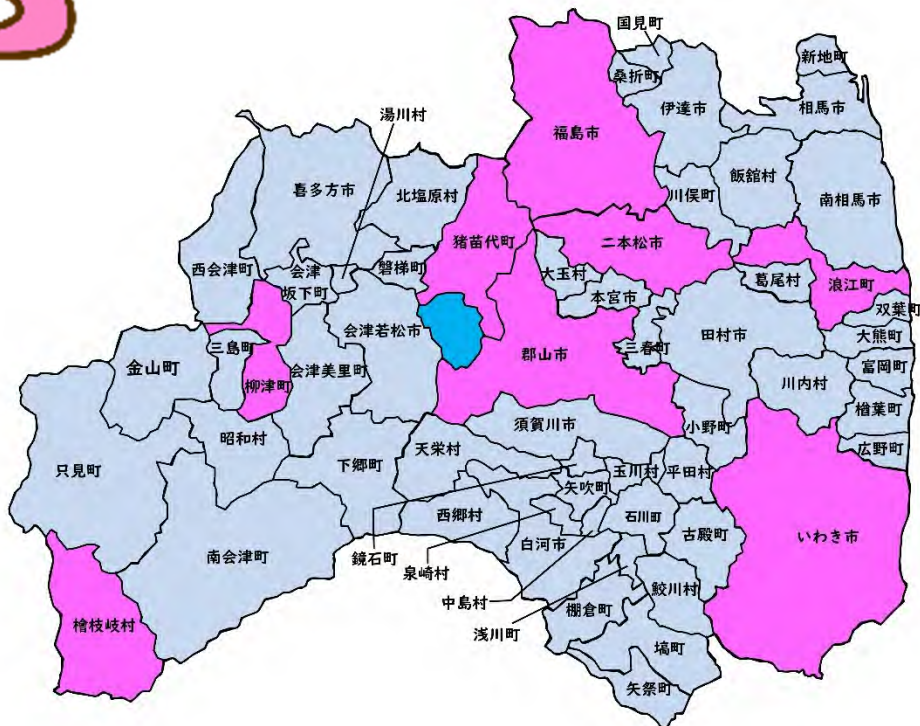
いいえ : すぐには張り出さない。

立場をかえて考えてみると、いろいろな見方や考え方に気づくことができるよ。



# 3

## でんとう ふるさとの伝統・文化と先人のはたらき



① あんばさい なみえ  
安波祭 (浪江町)



② ちょうちん にほんまつ  
提灯祭り (二本松市)



③ てんきょうかく いなわしろ  
天鏡閣 (猪苗代町)



④ ひのえまたかぶき ひのえまた  
檜枝岐歌舞伎 (檜枝岐村)



⑤ なのかどう やないづ  
七日堂はだか参り (柳津町)

(「うつくしま電子事典」より)

### のこ (1) 福島県に古くから残るもの

はなさんたちは、県内に古くから残るものについて「うつくしま電子事典」を見て気づいたことを話し合いました。



「県内には、こんなにたくさん古くから残るものがあるんだね。」



「福島県を三つに分けると、浜通りでは芸のうがさかんで、中通りでは大きなお祭りが有名で、会津地方では古い建物や伝統がたくさん残されているね。」



うつくしま  
電子事典

## はなさんたちが調べることにした古くから残るもの



しのぶさんざんあかつき  
「福島市の信夫三山 暁 まいりは、約 400  
年前から続いている祭りだそうだよ。」



「そんなにも長い間、どのようにして受け  
つがれてきたのかな。」



「古くからのものを残そうと、地いきの人  
たちが協力しているのではないかな。」

はなさんたちは、(1)～(3)についてグループ  
ごとに一つ選んで調べることにしました。

### 学習問題

県内に残る古いものは、どのようにして  
受けつがれてきたのでしょうか。

#### 【調べること】

- 古くから残るものの始まりやこれまでのできごと。
- だれがどのように受けついできたのか。
- 人々の願い。

#### 【調べ方】

- 図書室やインターネットを使って調べる。
- 役場や歴史資料館で働く人にインタビューをする。
- 手紙やメールで聞く。
- 見学に行く。

#### 【まとめ方】

- 調べたことをくらべながら学習問題についての考えをまとめる。



# ① のこ たてもの 古くから残る建物



① あさかれき しはくぶつかん  
安積歴史博物館



② めいじ こうしゃ  
明治時代の校舎

## 調べる

きゅうふくしまけんじんじょう  
旧福島県尋常中学校  
は、どのようにして残さ  
れてきたのでしょうか。



### こおりやま きゅうふくしまけんじんじょう 郡山市にある旧福島県尋常中学校

はなさんたちのグループは、インターネットで、  
旧福島県尋常中学校（現在のあさかれき しはくぶつかん  
安積歴史博物館）につ  
いて調べました。ホームページの写真を見て考えた  
ことをもとに、博物館で はたら 働く人にメールで しつもん 質問す  
ることにしました。



めいじ じだい たてもの  
「明治時代から、建物の様子はあまり変わっ  
ていないように見えるね。」



りっぱ えいが えんげき  
「本当に立派だよね。映画や演劇のぶたいと  
して使われることもあるそうだよ。」



「だれが、どうしてこんなに立派な建物を建  
てたのかな。」



「こんなに長い間、建物が残されているとい  
うことは、だれかの ささき 支えがあったのかな。」



③ ふくげん かいだん  
復元された階段

④ 地震でひがいをうけた建物



⑤ 高校生の演劇公演



はしもと  
博物館長の橋本さんからのメール



この建物は、1889（明治22）年に当時の  
中学校の校舎として完成しました。1948

（昭和23）年～1973（昭和48）年までは県立安積高等  
学校の校舎として使用されました。

その後、国の重要文化財に指定され、1984（昭和59）  
年からは「安積歴史博物館」として公開しています。

古い木造の建物なので、年月とともに進んでいく劣化  
や自然災害（特に地震）からの補修をしながら、建物を  
守っています。東日本大震災の時、くずれ落ちた土か  
べの修復には現在のぎじゅつを使って回復しました。

文化財にはふれたり、近くで見たりできないものもあ  
りますが、この建物は直接見学できます。この建物を  
通して過去のことを学び、今のわたしたちの参考になる  
ものを感じていただき、それを未来に役立てることがで  
きる、そんな場所にしていきたいです。

はなさんたちは、調べたことやメールから分かっ  
たことを整理して、クラスの友だちに伝えるじゅん  
びをすることにしました。

年	主なできごと
1884 (明治17)	福島中学校として開校。
1886 (明治19)	福島尋常中学校と校名 改称。
1887 (明治20)	福島県尋常中学校と校 名改称。
1889 (明治22)	安積郡桑野町（現在地） に移転。
1901 (明治34)	県立安積中学校となる。
1948 (昭和23)	新学制により県立安積 高等学校となる。
1977 (昭和52)	文部省から国の重要 文化財に指定される。
1984 (昭和59)	安積歴史博物館として 公開される。

⑥ 旧福島県尋常中学校  
に関する年表

ぶんかざい  
文化財



我が国の長いれきしの中で  
生まれ、先祖によって今まで  
守り伝えられてきた古い建物  
や美術品、ぎじゅつ、なら  
わしなどのこと。その中には  
国、県、市などがほぞんして  
いくことを決めたものもあり  
ます。

## ② 古くから伝わる芸のうげい



① じゃんがらねんぶつおど念仏踊りの様子 (いわき市提供)



② 子どもじゃんがらの練習風景ふうけい  
(いわき市提供)

### 調べる

じゃんがらねんぶつおど念仏踊りは、どのようにして受けつがれてきたのでしょうか。



### いわき市のじゃんがらねんぶつおど念仏踊り

かんたさんたちのグループは、いわき市の「じゃんがら念仏踊り」についてのパンフレットを読んで考えたことをもとに、踊り手の人にインタビューすることにしました。

「約360年以上も前からつた伝わるいわき市の伝統的でんとうてきな年中行事なんだね。」

「じゃんがら念仏踊りは、太鼓たいこなどの樂器がっを持ちながらおどるみたいだね。」

「1992年に、いわき市の無形民俗文化財むけいみんぞくぶんかざいに指定されたみたいだよ。子どもたちもじゃんがらをおどっているね。」

「どのようにしておどりを受けついできたのかインタビューしてみよう。」

#### 年中行事



毎年、決まった時期じきに行われる行事のこと。

1月	正月
2月	ももの節句 <small>まつく</small>
3月	ひな祭り
5月	たんごの節句
7月	七夕
8月	お盆 <small>ぼん</small>
9月	お月見
11月	七五三
12月	おおみそか

## ～ じゃんがら念仏踊りしょうかい ～

じゃんがら念仏踊りは、その年に亡くなった人をとむらうために行われる伝統行事の一つです。いわき市に伝えられたのは、江戸時代の初めごろといわれています。

いわき市内には 90 以上のじゃんがら念仏踊りの団体があり、お盆の時期を中心に、地区ごとに家々をまわります。

1992 年には、市の無形民俗文化財に指定されました。最近では、わかい踊り手が少なくなり、じゃんがら念仏踊りを受けつぐ人がへってきています。それぞれの団体では、地いきを大切にし、地いきの行事に進んで参加することで、伝統を受けつぐことができるようにしています。



使われる楽器 (左:かね 右:太鼓)

### 踊り手の高木さんの話



その年に亡くなった方がいらっしゃるご家庭から踊りをたのまれて、お盆の時期にうかがっています。そのため、ご家族をなぐさめるという意味でも、じゃんがら念仏踊りは大切な行事です。わたしたちは、自分たちがじゃんがら念仏踊りの長いれきしと伝統を受けついでいるというほこりをもって取り組んでいます。そして、念仏踊りをお願いされた全てのご家庭に、まごころをもって対応することを心がけています。

念仏踊りを踊った後、ご家族の方に感謝していただいた時に、特にやりがいを感じます。中には、なみだを流しながら深々とお礼をされる方もいらっしゃいます。

かんたさんたちは、調べたことやインタビューから分かったことを整理して、クラスの友だちに伝えるじゅんびをすることにしました。

### ③ じゃんがら念仏踊りのパンフレット

年	主なできごと
江戸時代 (約 360 年前)	じゃんがら念仏踊りが始まったとされる。
1874 (明治7)	踊りの禁止令が出される。
1896 (明治29)	禁止令が解かれ、踊りができるようになる。
1992 (平成4)	いわき市の無形民俗文化財に選ばれる。

### ④ じゃんがら念仏踊りに関する年表

#### 無形民俗文化財



それぞれの地いきで、長い間、伝えられてきた祭りやさまざまな行事のこと。

### ③ 昔からつづく祭り

#### つた まちに伝わる祭り

祭り調べをしたさくらさんたちのグループは、次に福島県立  
博物館はくぶつかんに行くことにしました。学芸員がくげいいんの方に祭りや年中行事につい  
て聞いてみようと思ったからです。

#### つかむ

福島市には、どのよ  
うな祭りが伝わってい  
るのか調べ、学習問題  
をつくりましょう。



#### おおさと 学芸員の大里さんの話



38 ページの写真は、福島県内で行われ  
ている祭りです。毎年、決まった時期に  
行われる行事を年中行事といいます。福島市で行われ  
る年中行事の中では、信夫三山しのぶさんざんあかつき 暁あかつき まいりが有名です。  
いかなるいかなる 困難こんなんをも乗り越ろうという、地いきの幸せ  
をいのるための祭りであるとともに、地いきのひとびと人々の  
手によって、何百年もの間受けつがれ、つづいてきたとい  
う説せつもあります。

#### 【見る・調べる】

##### はくぶつかん 博物館での調べ方

- 館内にある案内で  
調べたいことがてん  
じされているところ  
をさがす。
- てんじされている  
ところを見て、必要な  
ことはメモを取る。
- わからないことや  
ぎもんに思うことが  
あれば、博物館で働  
く方に質問する。



「信夫三山暁まいりについて、くわしく教えて  
もらえたね。どんなことがわかったか、みんな  
でかくにんしてみようよ。」

さくらさんたちは、「信夫三山暁まいり」について、  
学芸員の方から教わったことを、メモを見ながらみん  
なでまとめてみました。

- ・ 信夫三山まいとし きゅうしょうがつ暁まいりは大昔から続く祭り、毎年、旧正月にあたる2月じょうじゆん上旬に行われる。
- ・ 日本一といわれる大わらじを信夫山の頂ちようじょう上にある羽黒はぐろ神社じんじゃ ほうのうに奉納する。
- ・ 日本一といわれる大わらじを奉納するということから、福島県を代表する祭りの一つとして知られている。



「祭りを行う人々がかわっても、大昔から今まで、祭りが続いてきたのはどうしてだろう。」



「長い間のこ残っている祭りなのだから、地いきの人たちが大切にしてきた理由がきっとあるはずだよ。」

## 学習問題

信夫三山暁まいりは、どのようにして受けつがれてきたのでしょうか。



「日本一の大わらじを神社に奉納するには、どんな願ねがいがこめられているのかな。」



「これまでの長い間、祭りが続いてきたのは地いきの人たちが工夫をしたり、広める取り組みをしたりしてきたからではないかな。」

さくらさんたちは、学習問題について予想し、学習計画を立てました。

### 祭り



地いきには、その地いきの人々ひとびとが昔から受けついだ祭りがあります。祭りには、人々のさまざまな願ねがいがこめられていて、祭りを通して人々の絆きずな、結びつきむすも強くなります。

### しのぶさんざん 信夫三山 あかつき 暁まいり



毎年、旧正月にあたる2月10日から11日に、福島市中心部にある信夫山で行われる神事しんじのこと。約400年近くしんじのれきしがあるとされています。

## 調べる

おやま  
御山地区の人々は、  
どのようにして、信夫  
さんざんあかつき  
三山 暁 まいりを守っ  
ているのでしょうか。

## おやまさぎょうば 御山作業場で調べよう

さくらさんたちは、御山作業場へ行って信夫三山 暁  
まいりについて調べることにしました。作業場には、大  
わらじを作る材料や道具がたくさんありました。そこ  
で、祭りの中心として活動している御山敬神会の方に、  
信夫三山暁まいりのれきしについて話を聞きました。

## にしぎか 御山敬神会の西坂さんの話



みんなで少しずつわらじを編んでいき  
ます。寒い季節に手作業で行うのでとて  
もたいへんです。

市民のみなさんの思いや願いを考えながら、活動を進  
めるようにしています。福島市で古くから行われていた  
大わらじ運びが県内中に知られるようになり、より多く  
の人々が参加できるようにするため、地元の人たちと信  
夫三山奉賛会が力を合わせてもり上げてきました。

また、福島わらじまつりでも大わらじをつくるようにな  
りました。信夫三山暁まいりのみりよくは、さらに広  
がり、他の地いきの人々との交流もふえてきています。

### おやまけいしんかい 御山敬神会



御山地区の人たちが  
中心となり活動する組  
織のこと。毎年、特設  
の作業場で大わらじを  
つくり、羽黒神社に奉  
納しています。

### しのぶさんざんほうさんかい 信夫三山奉賛会



福島市役所の商工  
業振興課内にある組織  
のこと。信夫三山 暁  
まいりをPRしたり、  
おまいりする人の安全  
対策などを支えんし  
たりしています。



「大わらじをつくるのは、たいへんそうだね。御山地区に住む人  
たちは、信夫三山暁まいりにどんな願いをこめているのかな。」



① 作業場でつくられる大わらじ

年	主なできごと
約400年前	はぐろじんじや あんち におうさま 羽黒神社に安置されていた仁王様の足の大きさに合わせたわらじを奉納する。
1840ごろ (天保11)	しのがやま やしろ 信夫山羽黒の社で、にぎわいが見られる。
1920ごろ (大正9)	おおざそう 福島市大笹生地区の大わらじが奉納される。
1930ごろ (昭和5)	しゅうかんし ロンドンの週刊誌で世界の変わった祭りとしてしょうかいされる。 とりかわ さくら 鳥川地区、佐倉地区の大わらじが奉納される。
1940ごろ (昭和15)	たいへいようせんそう 太平洋戦争中の物不足などにより、一時中だんされる。
2024 (令和6)	かんせんしやう 感染症を防ぐために中断していた大わらじの奉納が、さいかい 再開される。

② 信夫三山暁まいりに関する年表

(「福島市の文化財」より作成)



「信夫三山暁まいりは、2月のとても寒い時期に行われる年中行事みたいだよ。」



「長さが12メートルもある大わらじを手作業でつくるのは、とてもたいへんだらうね。」



「何人をつくっているのかな。この祭りは、人々の健康や家の安全を願って始まったらしいよ。」



「400年も続いているなんてすごいよ。祭りが中だんすることがあっても、つづいてきたのは地いきの人たちの強い思いがあったからだね。」



「祭りをわかひ人や他の地いきの人にも伝えていこうと努力しているところもすごいよね。」

さくらさんたちは、信夫三山暁まいりをつづけるために努力している人に、話を聞くことにしました。



長さ	約1.2m
はば	約1.4m
重さ	約2トン (約2,000kg)

③ 大わらじの大きさ



① 大わらじの奉納ルート (2020年)

**調べる**

さんか 参加している人々は、  
ひとびと 古くから伝わる祭りをど  
のようにして受けついで  
いるのでしょうか。

さんか **参加している人に話を聞こう**

さくらさんたちは、<sup>じっさい</sup>実際に大わらじを運ぶ人たちに、  
しのぶさんさんあかつき 信夫三山 暁 まいりについて話を聞きました。

かつ こいけ **日本一の大わらじを担ぐ会の小池さんの話**

わらじを運ぶ時は、みんなの気持ちを一つ  
にします。長さ<sup>こきゅう</sup>と重さがあるぶん、呼吸を  
合わせるのがむずかしいです。



大きなわらじをみんなで力を合わせて、山の上まで運ぶのがこの奉納のみりよくの一つです。この重みは、長く続<sup>つづ</sup>いてきた伝統<sup>でんとう</sup>の重みとも言えます。「伝統をつなごう」、「次の世代に引きつごう」を合い言葉に、45年<sup>い</sup>以上<sup>じょう</sup>続けています。続けることの大切さやむずかしさを感じています。



② 山の上まで大わらじを運ぶ様子



「大わらじは、とても重くて約12メートルもの長さがあるから、まがり角や山道を運ぶのはたいへんだと思うよ。」



「大わらじを運ぶのには、約100人のかつぎ手が必要になると聞いたよ。」



「たくさんの方が力を合わせ、気持ちを一つにして運ぶのだから、ゴールの羽黒神社に着いたときにはみんなで感動すると思うな。」



「市のホームページでは、大わらじを担ぐ人を募集する案内が出ていたよ。ほかの地いきからも担ぐ人が参加するのかな。」



③ かつぎ手を募集する案内



④ 信夫三山 暁まいりのポスター

さくらさんたちは、信夫三山暁まいりの伝統を守るために、どのような取り組みをしているのか、さらに調べることにしました。



① ① ふくおとこふくおんなきょうそう  
福男福女競走



② 福島わらじまつりの大わらじ

(画像提供 福島わらじまつり実行委員会)

## 調べる

しのぶさんざんあかつき  
信夫三山 暁 まいりの  
でんとう  
伝統を守るために、どの  
ような取り組みをしている  
のでしょうか。

### ふくおとこふくおんなきょうそう 福男福女競走

福島市の信夫山  
のふもとから羽黒  
神社まで約 1.3 km をか  
けあがります。

信夫三山暁まいりに  
合わせて開催され、県  
内外から多くの人たち  
が参加します。

## しのぶさんざんあかつき はってん 信夫三山 暁 まいりを発展させるために

さくらさんたちは調べていくうちに、信夫三山暁  
まいりをもり上げるために、さまざまな取り組みが  
行われていることに気づきました。



「信夫三山暁まいりに合わせて、ふくおとこふくおんなきょう  
そう  
走というものも行われているみたいだよ。」



「8月に行われている福島わらじまつりでも、  
大わらじが登場するみたいだよ。」



「大わらじは一つではなく、二つあるのかな。  
さまざまな工夫をして、信夫三山暁まいりの  
でんとう  
伝統を守る取り組みをしているんだね。」

さくらさんたちは、福島わらじまつりでも、大わら  
じが出てくることを知り、福島わらじまつり実行委員  
会の方に話を聞くことにしました。



③ 福島わらじまつり  
のポスター



④ 福島わらじまつりでおどる子どもたち



⑤ わらじ音頭をおどる様子

(画像提供 福島わらじまつり実行委員会)

## おがわ 福島わらじまつり実行委員会の小河さんの話

1970 (昭和45) 年に、初めて福島わらじまつりが行われました。毎年8月はじめに行われ、大わらじをかついで国道13号信夫通りをパレードします。信夫三山暁まいるの大わらじと合わせて、一足分になるのですよ。



二つはちがう祭りですが、どちらもさまざまな年れいの方や多くの地いきの人たちが参加したり、見に来たりしてくれる福島を代表する祭りです。

東日本大震災後は、震災からの復興をいのる「東北絆まつり」にも参加しています。たくさんの人たちに祭りを知ってもらい、世の中を元気にもりあげていくために、動画配信をしたり、イベントを企画したりしています。みんなで力を合わせて、二つの祭りを未来の福島に残していきましょう。




⑥ 福島わらじまつりで登場する大わらじ

(画像提供 福島わらじまつり実行委員会)

## 東北絆まつり

東日本大震災でぎせいとなられた方の鎮魂と、被災からの復興を願う「東北六魂祭」の後継イベントとして2017年に始まった祭りのこと。東北の県都6市の6祭りが結集し、さらなる復興を目指して、6市持ち回りで開催されています。

くらべること	きゅうふくしまけんじんじょう 旧福島県尋常中学校	
いつから始まったのか	1884(明治14)年開校	
はじまりやこれまでに起きた主なできごと	<ul style="list-style-type: none"> <li>・福島市に開校した「福島中学校」が安積郡桑野村に移転。のちに「福島県立安積高等学校」となる。</li> <li>・旧本館の建物が、国の重要文化財に指定された。</li> </ul>	
だれが、どのように受けついできたか	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学校の卒業生や地いき住民だけでなく、観光客も大切にしてきた。</li> <li>・国や県の支えんもあった。</li> </ul>	
人々の願い	<ul style="list-style-type: none"> <li>・これからも地いきの人々と協力して、きちょうな文化財を守っていきたい。</li> <li>・演劇の表現の場としても残していきたい。</li> </ul>	

## まとめる

福島県内で古くから受けつがれてきたものについて、調べたことを表に整理して、くらべてみましょう。

### 学習問題

県内に残る古いものは、どのようにして受けつがれてきたのでしょうか。

学習問題をもう一度かくにんしよう！





## 古くから受けつがれてきたもの

はなさんたちは、福島県内の文化財や芸のう、祭りについて調べたことをクラスで伝え合うことにしました。

「旧福島県尋常中学校は、学校の卒業生や地いき住民、観光客、県などの協力によって守られてきたみたいだよ。」


「じゃんがら念仏踊りは、その年に亡くなった人をとむらい、家族をなぐさめるために踊られるそうだよ。地いきに住む小学生も踊りの練習をしていたよ。」


「信夫三山 暁 まいりは、地いきの発展とともに変化して、東北地方を代表する祭りの一つになったみたいだよ。」


<p>ねんぶつおど じゃんがら念仏踊り</p>		<p>しのぶさんざんあかつき 信夫三山 暁 まいり</p>	
<p>360年以上前(江戸時代)</p>		<p>400年以上前(江戸時代)</p>	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 茨城県で生まれた念仏踊りに、いわきの民ようを取り入れて変化した。</li> <li>・ いわき市の無形民俗文化財に指定された。</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 羽黒神社に安置されていた仁王様の足の大きさにあった大わらじをつくって奉納したことが由来。</li> <li>・ 1970(昭和45)年に「福島わらじまつり」が始まる。</li> </ul>	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 市内にある90以上の団体で、地区ごとに家々を回って行われている。</li> <li>・ 子どもじゃんがらで、踊りを教えている。</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 御山敬神会や地いきの人たちが中心となって、毎年大わらじをつくっている。</li> <li>・ 東北を代表する祭りとして全国にP Rしている。</li> </ul>	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ その年に亡くなった人をとむらい、家族をなぐさめたい。</li> <li>・ 長いれきしと伝統を受けついでいるというほこりをもって取り組んでいきたい。</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>・ ゆたかな実りと地いきの人々の健康を願って、これからもずっと続けていきたい。</li> <li>・ もっと多くの人に祭りを知ってほしい。</li> </ul>	


① はなさんたちがクラスでまとめた表

はなさんたちは、グループごとに調べたことの  
きょうつう  
 共通点やちがいを一つの表に整理してから、学習  
 問題について話し合うことにしました。

 「古くから残る建物も、芸のうも、祭りも長い間、人々に大切にされてきたんだね。」

 「古くから残るものには、地いきに住む人々の幸せやほこり、家族への愛といった思いや願いがこめられているんだね。」

 「たくさんの人に文化財や芸のう、祭りを知ってもらおうと努力したり、子どもたちに受けつぐための工夫をしたりしているね。」

 「古いものを受けつぎ、守っていくために、わたしたちにもできることがあるかな。」

**【表に整理する】**

きょうつう  
 共通点やちがいを一つの表に整理して、学習問題について話し合ってみよう。

- ① くらべるこうもくを表に書く。
- ② 調べたことについて、それぞれくらべるこうもくごとに表に書き入れる。
- ③ 表をくらべてみて、調べたことの共通点やちがいを読み取る。
- ④ 読み取ったことをもとに、学習問題について話し合う。



① 子どもわらじパレードの様子



② 子どもわらじの準備しゅんびをする小学生

## 広げる

地いきに古くから残るものを受けついでいくために、自分たちにできることを考えてみましょう。

### 【学び方コーナー】

#### インタビューをしよう

くわしい人から次のことを聞いて、自分たちにできることを考えよう。

- ・ 課題かだいになっていること
- ・ やりがい
- ・ 新しい人に伝える工夫くふう

## 身近な地いきを見直そう

さくらさんたちは、地いきに古くから残るものを受けついでいくために、自分たちに何ができるかを考えることにしました。



「県内の古くから残るものは、どれも多くの人たちが関わって受けつがれていたよね。」



「福島市の小学校では、昔から子どもわらじとして取り組まれてきたそうだよ。伝統を地いきでつないでいくことがとても大切だね。」

## 地いきで保存ほぞんに取り組む赤間あかまさんの話

しのぶさんさんあかつき  
信夫三山 暁 まいりのれきしを次の世代に残そうと思い、本をまとめました。

地いきの伝統を残そうとみんなで話し合い、現在の形げんざいになっていますが、運営する人たちの高齡化こうれいかが進んでいます。

わかいい人たちにも、信夫三山暁まいりのみりよくを知ってもらい、たくさんの人さんかに参加してもらいたいです。



③ 赤間あかまさんがまとめた本



④ 安積歴史博物館の小中学生向けイベント



⑤ 子どもじゃんがらの発表の様子

さくらさんたちは、地いきに古くから残るものを受けつぐ取り組みに、より多くの子どもたちが参加するためにはどうしたらよいか、話し合いました。



「信夫三山暁まいりに参加したことがある友だちは、とても楽しかったと言っていたよ。大きくなったら、わたしも大わらじをかついでみたいな。」



「古くから残る<sup>たてももの</sup>建物で行われるイベントや地いきの<sup>げい</sup>伝統芸のうに参加してみて感じたことや、やりがいなどをまわりの人に伝えてくことが大切だよね。」



「福島わらじまつりの公式チャンネルでは、わらじの<sup>はいしん</sup>あみ方が動画で配信されていたよ。小さなわらじをつくってみて、大わらじをつくるたいへんさを<sup>そう</sup>想像<sup>そう</sup>してみるのはいかがでしょうか。」



「パンフレットをつくって古くから残るもののよさを学校みんなにしようかいたり、ポスターをつくって地いきでせんでんしたりするのはどうかな。」

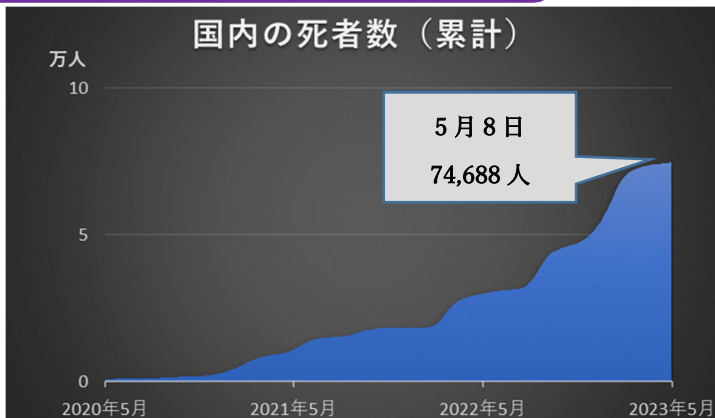
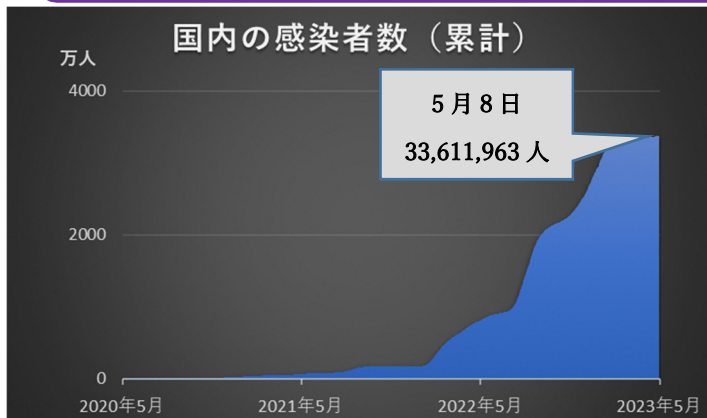


福島県公式チャンネル じゃんがらねんぶつおど念仏踊り(現小名<sup>おな</sup>はまかいせいこうこう<sup>はまかいせいこうこう</sup>浜海星高校)



【公式】福島わらじまつりチャンネル

## (2) 医りょうにつくす ～ のぐち ひでよ 野口 英世 ～




① しんがた新型コロナウイルスのかんせんしやすう感染者数と死者数の合計（「厚生労働省 H P」より作成）

### つかむ

のぐちひでよ  
野口英世とは、  
どのような人なの  
でしょうか。



#### 新型コロナウイルス

2019年に発生し   
た新しい感染症。感染  
力が強く、世界中に広  
がりました。

### かんせんしやう りゆうこう 感染症の流行

ひまりさんたちは、しんがた新型コロナウイルス感染症  
の世界的流行について話し合いました。



「新型コロナウイルス感染症は日本中に広  
がり、多くの人がなくなったそうよ。」



「わたしも感染しないようにマスクをつけ  
て、手洗いや消毒をこまめにしたよ。」



「わたしたちの生活にもいろいろな制限が  
あってたいへんだったよね。」



「昔も同じような感染症が流行したそうだ  
けれど、福島県にはその研究をした有名な  
人がいたよね。」



「野口英世ね。お札にもえがかれ、世界的にも有名だけど、どのようなことをした人なのかくわしく知らないかも。」



② 野口英世



③ 野口英世に関する本



④ 野口英世記念館

ひまりさんたちは、野口英世について調べたいことを話し合い、学習の計画を立てることにしました。



「学校の図書館には、野口英世に関する本がたくさん置いてあるよ。」



「猪苗代町の野口英世記念館には、英世の生家もあるそうだよ。」



「野口英世に、くわしい人にインタビューをするのもいいよね。」



「まずは、医りょうが発達していなかったこのころの様子が知りたいな。」

ひまりさんたちは、話し合ったことをもとに、学習問題をつくりました。

### 学習問題

野口英世は、医学の発展にどのような貢献をしたのでしょうか。



#### 【調べること】

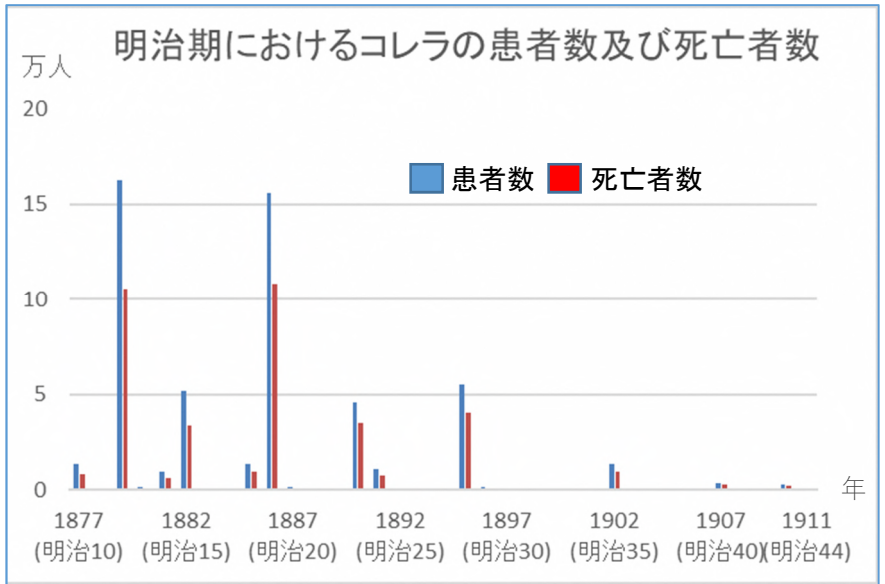
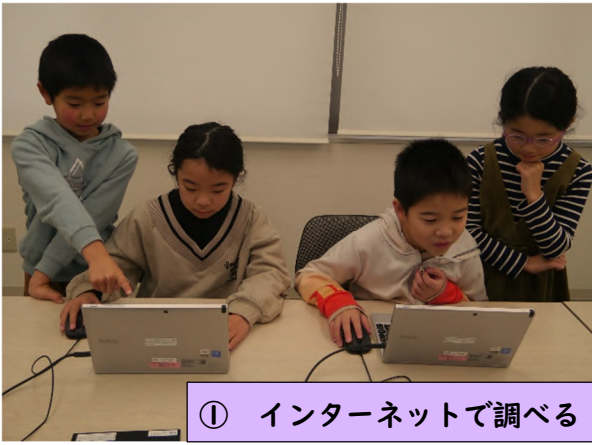
- 当時の世の中にはどのような課題があり、人々はどのような願いをもっていたのだろう。
- 英世は、どうして医学者をめざしたのだろう。
- 英世は、どのようなことをしたのだろう。

#### 【調べ方】

- インターネットや図書館の本を使って調べる。
- 野口英世記念館を見学して調べる。
- 野口英世にくわしい人に話を聞く。

#### 【まとめ方】

- 野口英世にわたす感謝状をつくる。



② 明治期のコレラの患者数と死亡者数 (「厚生労働省ホームページ」より作成)

## 調べる

昔の人々は、どのような願ねがいをもっていたのでしょうか。

### コレラ



コレラきん菌による感染症かんせんしょうのこと。感染すると、強いげりとはきけにおそわれます。のちに脱水だっすいしょうじょう症状ちとなり、亡なくなる人も多かったといわれています。

## 昔の人々の願ねがい ~インターネットで調べよう~

ひまりさんたちは、最初さいしよに、野口英世のぐちひでよが生まれたころのようすを、インターネットを使って調べることにしました。

江戸時代えどじだいのおわりから、明治時代めいじじだいにかけて、コレラという病気が大流行だいいりゅうこうしました。外国船の乗組員からもちこまれたといわれるこの病気は、「三日ころり」とも言われ、感染かんせんしてしまうと短時間で命を落としてしまうこともあるこわい病気でした。医い療りょうが発達はったつしていなかったこの時代には、予防よぼう法ほうはもちろん、治ちりょう法ほうも分からず、多くの人不安におびえて生活していました。

「おそろしい病気を解決かいけつしてもらい、安心して生活がしたい。」

これが、この当時の人々の願ねがいでした。



③ 「<sup>これらたいし</sup>虎列刺退治」(「内藤記念くすり博物館HP」より)

コレラにかかると、もがき苦しみながら死んでいくことから、<sup>とら</sup>虎の怪物がイメージされていました。



④ 「<sup>りゅうこうこれらびょうよぼう</sup>流行虎列刺病予防の心得」(「内藤記念くすり博物館HP」より)

「部屋はよくかんそうさせて空気は入れかえ、体や服は<sup>せいけつ</sup>清潔にし、井戸水などを飲んではいけない」など、細かい注意が書かれています。

ひまりさんたちは、<sup>しりょう</sup>調べた資料を見ながら、話し合いました。



「<sup>しんがた</sup>新型コロナウイルスが流行したときのよ  
うなことが昔もあったのね。」



「感染した人たちの半分以上がなくなって  
いるなんて、本当にこわい病気だね。」



「<sup>げんいん</sup>原因も分からない病気がはやるのは、やっ  
ぱりみんな不安だったと思うよ。」



「このような時代の中、野口英世はどのよう  
な研究をしていたのかな。もっとくわしく  
調べてみたいな。」



⑤ アマビエ

(「京都大学附属図書館」所蔵)

日本の<sup>えきびょうふう</sup>疫病封じの妖怪。  
江戸時代後期にえがけられまし  
たが、新型コロナウイルス流  
行の時にも、さまざまな場面  
で使われました。



① 図書館の本で調べる



② 世界中にある野口英世ゆかりの地

## 調べる

野口英世は、なぜ医者を  
目指し、どのようなこ  
とをしたのでしょうか。

## 世界的な医学者 野口英世 ~図書館で調べよう~

ひまりさんたちは、学校の図書館で、野口英世について書かれた本をさがしました。

そして、本で調べたことを年表にまとめていきました。

### 病原体



生物に寄生して病気をおこす細菌やウイルスのこと。病原体によっておこる病気のことを感染症といいます。



「小さいころ、いろりに落ちて、左手にやけどをしてしまったんだね。」



「16歳になるころ、左手の手術をうけ、医学の道をころざしたそうだよ。」

### 黄熱病



黄熱病は、蚊にさされることで感染するウイルス性感染症のことで、発熱、頭痛の症状があり、悪化すると死亡する場合があります。



「世界中をめぐる、いろいろな病原体の研究をしたんだね。」



「51歳のときに、アフリカで研究していた黄熱病にかかってしまい、なくなってしまったんだね。」

年	できごと
1876	11月9日福島県三ツ和村に生まれる。清作と名付けられる。
1878	いろりに落ち、左手に大やけどをおう。
1892	左手の手術をする。医師になりたいという思いをいなく。
1897	医術開業試験に合格し、高山歯科医学院で講師になる。
1898	北里柴三郎博士の伝染病研究所に入り、助手になる。 小林栄先生に「英世」という名前をつけてもらう。
1899	横浜の検疫所で感染症の検査をする仕事につく。 ペスト患者を発見する。
1900	アメリカに渡る。
1901	アメリカでヘビ毒の研究を始める。
1903	デンマークに留学する。
1904	ロックフェラー医学研究所に入所する。
1918	南アメリカで黄熱病を研究する。
1927	アフリカに渡り、黄熱病の研究をする。
1928	黄熱病にかかり、亡くなる。

【年表にまとめよう】  
次の二つに気をつけて、まとめることが大切だよ。  
① できごとを年代順にならべる。  
② テーマに合うものや重要なできごとにしぼって整理する。



### ③ 野口英世に関する年表

ひまりさんたちは、自分たちでまとめた年表をもとに、気づいたことを話し合いました。



「医学者になるために、想像もつかないような努力をしていたと思うよ。」



「ものすごく小さい病原体をどのように研究していたんだろうね。」



「世界中をわたって、これだけの研究を進めるには、たいへんな苦勞があったと思うな。」

ひまりさんたちは、野口英世について、さらに調べたいことをノートに整理することにしました。

### ④ 野口英世の墓

ニューヨークにある野口英世の墓。磐梯山の形をしています。

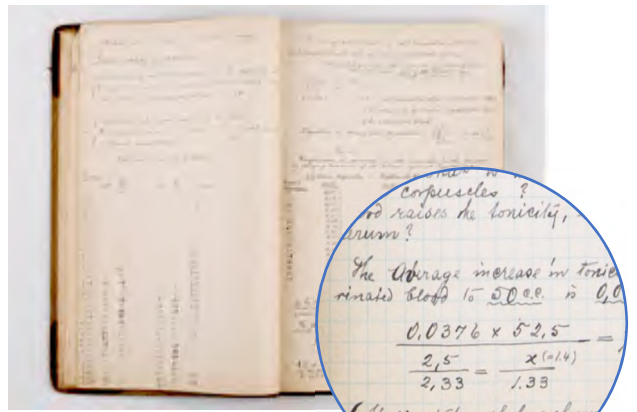
ひまりさんのノート

#### 【さらに調べたいこと】

- 英世は、どのように研究をしていたのか。
- 英世は、どのような思いをいただき、どのような苦勞をかかえながら研究を進めたのか。



① <sup>がくげいいん</sup>学芸員 <sup>せつめい</sup>の方の説明を聞く



② <sup>じっけん</sup>英世の実験ノート

<sup>けっか</sup>実験結果が細かく<sup>こま</sup>記録されています。<sup>きらく</sup>実験一つ一つに、ていねいに<sup>きんぐん</sup>取り組んでいた様子がわかります。

**調べる**

<sup>のぐちひてよ</sup>野口英世は、どのよ  
うに研究をしていたの  
でしょうか。

どのように研究をしていた？ ~<sup>きねんかん</sup>記念館で調べよう~

ひまりさんたちは、調べることをたしかめ、

<sup>のぐちひてよ</sup>野口英世記念館に行きました。



<sup>びょうげんたい</sup>「病原体の発見が、たくさんの人の命を  
<sup>すく</sup>救うことにつながったんだね。」



「世界中を駆けめぐる英世は、8か国の  
外国語を話していたそうだよ。英語で書  
かれた本も<sup>てんじ</sup>展示してあったよ。」



「英世の<sup>どりょく</sup>努力がみとめられ、3度もノー  
ベル賞のこうほにあがったなんて、すご  
いよね。」



「さまざまな病原体を<sup>かん</sup>けんびきょうで観  
<sup>さつ</sup>察していたんだね。英世が使ったけんび  
きょうには、カメラがついているよ。」



③ 当時のけんびきょう  
けんびきょうの上のの  
っているのはカメラです。  
英世は、このけんびきょう  
で病原体の写真をとって  
いました。



④ 野口英世記念館展示室の様子



⑤ 英世の書いた本

アメリカで最初に研究した毒へびの毒について書かれた英語の本です。

英世は、どのような思いをいただき、どのような苦勞をかかえながら、研究を進めていたのか、学芸員の方に話を聞きました。

学芸員の森田さんの話



左手のやけどの手術から英世の人生は変わりました。人生を変えてくれた医学のすばらしさ、そしてその手術を実現させてくれた多くの方々の支えに対する感謝の気持ちが医学の道を目指すきっかけとなりました。英世は、病原体の研究のために世界各国を回りました。当時の光学けんびきょうは、ピント合わせや光の確保に手間と時間がかかりましたが、根気強く研究を続けることにより、数々の研究成果をあげました。どんな困難にも立ち向かう英世の生き方は、今でも多くの方の目標やはげみになっています。



⑥ 世界各国からおくられたメダル





① インタビューをする小学生



② 猪苗代の偉人を紹介する展示会の様子

## 調べる

ひてよ こう  
英世の功せきは、どの  
ように伝えられてきたの  
でしょうか。

### 功せき

ある人がなしとげた  
すぐれた働きや成果の  
こと。

### 猪苗代の

### 偉人を考える会

猪苗代町に関する  
偉人を通して、町のれ  
きしを学び、町の活性  
化に向けて活動してい  
る団体のこと。



## 未来に伝えよう、野口英世の功せき

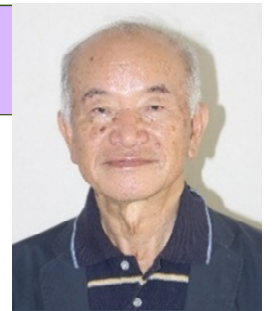
ひまりさんたちは、野口英世の功せきを多くの人  
に伝えるために活動している人がいることを知り、  
インタビューをすることにしました。

### 猪苗代の偉人を考える会の小檜山さんの話

英世は、病気が流行すると現地に  
行って、その病気の原因を全力で調べ  
ました。そして、ワクチンを開発し、多くの人  
の命を救い、世界の人々に大きな希望をあたえました。

また、英世の故郷、猪苗代町でも学校で講演を行  
ったり、村の人の診察を行ったりと、進んで地元  
に貢献するすがたも、尊敬すべきところ  
です。

わたしたちの活動の目的は、こうした野口博士の  
功せきや生がいをもっと多くの人につなげていくこと  
です。そのために、パネル展を開いたり、講演会を行  
ったりしています。





③ 市民による保存活動により、改修された野口英世細菌検査室（神奈川県横浜市）

小檜山さんのしょうかいで、神奈川県横浜市にも同じように野口英世の功せきを伝える活動をしている人がいることを知り、メールでしつ問をしました。



④ 親子向けの体験教室の様子

よこはま顕彰会の中村さんからのメール



横浜市には、英世ゆかりの研究施設

「細菌検査室」が残されています。1899

(明治32)年に、外国船の船員に感染症の検査を

する仕事につき、入港した船からペスト患者を発

見しました。ペスト菌の上陸をふせいだ英世は、

これをきっかけに世界で活躍するようになります。

わたしたちは、この「細菌検査室」を未来に伝える

ために署名活動を行ったり、英世の功せきを知っ

てもらったために手作りけんびきょうを使って親子

体験活動を開いたりしています。また、本を発行し

て多くの人に伝える工夫もしています。

よこはま顕彰会

野口英世博士の功せきをたたえ、横浜市に残された細菌検査室などの保存や活用を目的として立ち上げられた団体。

ペスト

ペスト菌による感染症で、ヨーロッパで流行がくり返されました。感染すると高熱を出し、治りようしないと、死んでしまうこともあります。



⑤ 毎年発行される会報誌

## まとめる

のぐちひでよ  
野口英世にわたす  
かんしゃじょう  
感謝状をつくり、ひょう  
しょうしき  
表彰式を行いましょう。

### 学習問題


野口英世は、医学の発展にどのような貢献をした  
のでしょうか。


学習問題をもう一度かくにんしよう！




### ひょうしょうしき 表彰式をしよう

ひまりさんたちは、野口英世について調べたことや学んだこ  
とをふり返り、学習問題についてみんなで話し合いました。

 「やけどをして、左手が不自由になっても、自分の夢をか  
なえるために、いっしょうけんめい努力したところがす  
ごいな。」

 「ドイツ語で書かれた医学書を、辞書を引きながら自分  
で勉強するすがたは、本当にすばらしいと思うよ。」

 「世界中の人の命を救うために、自分の命をかけて、がん  
ばった野口英世博士に感謝状をおくりましょう。」

そして、ひまりさんのクラスでは、話し合ったことをもとに、  
二人一組になって、感謝状をわたすことにしました。

### 【 感謝状をつくろう 】

- (1) 二人一組でグループをつくる。
- (2) すべての感謝状に共通した言葉を画用紙に書きこむ。(67 ページの例を参照)
- (3) グループごとに学習問題をふり返り、調べてきた内容を空らん(ないうち)に書き入れる。
- (4) 感謝状を読み上げる人と受け取る人を決め、表彰式(ひょうしょうしき)を行う。
- (5) ほかのグループの表彰式を見て、気づいたことを発表し合う。

かん しゃ じょう  
感 謝 状

野口英世さま

あなたは

という当時の人々の願<sup>ねが</sup>いにこたえ

などさまざまな苦<sup>くろう</sup>労や努<sup>どりよく</sup>力により

当時の医<sup>はってん</sup>りょうの発<sup>こうけん</sup>展に貢献しました

よってここに感<sup>かんしゃじょう</sup>謝状をおくります

年 月 日

4年 組 名前



「野口英世をはじめ、多くの医学者のはたらきがあって、わたしたちの生活がよりよいものになったんだね。」



「野口英世がなくなって 100 年近くたった今でも、その偉大<sup>いだい</sup>さを語<sup>かた</sup>りついでいこうとする人がいることはうれしいことだね。」

# 4

とくしよく

ひとびと

## 特色ある地いきと人々の暮らし



① だるま市の様子 (白河市)



② おおぼりそうまやき こうてい なみえまち  
大堀相馬焼の工程 (浪江町)



③ うねめまつりの様子 (郡山市)



④ カウアイでの野球の交流 (いわき市)

### 福島県内の特色ある地いき

はなさんたちは、<sup>かくち</sup>県内各地の<sup>しりょう</sup>写真と地図などの資料を持ちより、  
地いきの<sup>ひとびと</sup>特色や人々の暮らしについて話し合いました。



「わたしの家には、<sup>おおぼりそうまやき</sup>大堀相馬焼の茶わんがあるよ。」



「<sup>こおりやまし</sup>郡山市のうねめまつりに、家族で行ったことがあるよ。」



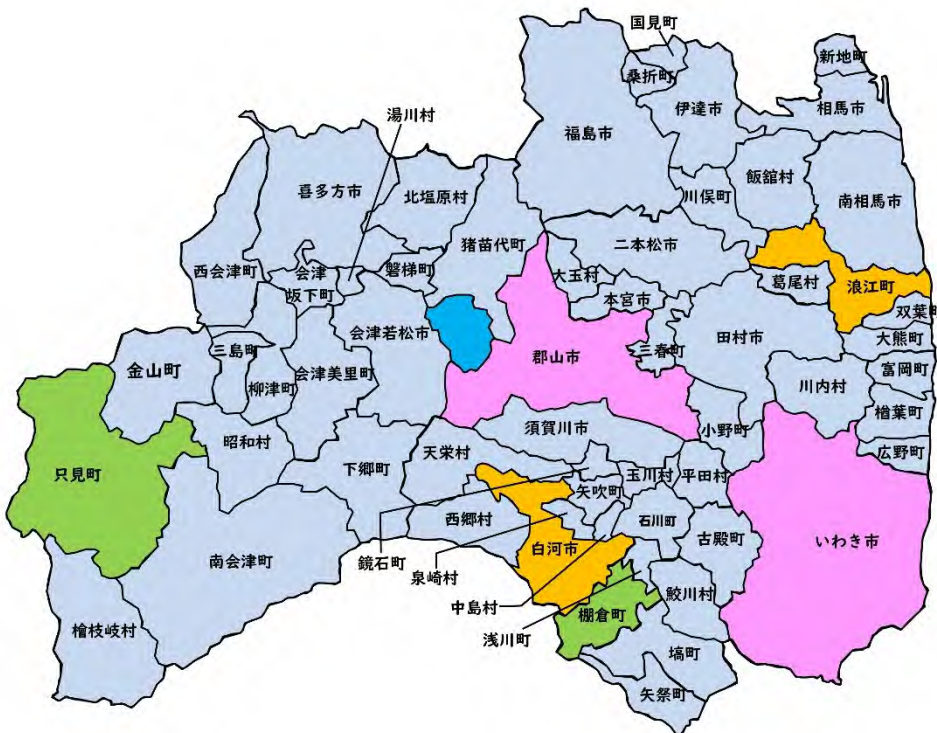
「<sup>たなぐらまち</sup>棚倉町は、『<sup>とうほく</sup>東北の<sup>しょうきょうと</sup>小京都』とよばれ、<sup>たてもん</sup>れきしある建物がた  
くさんあるそうだよ。」



⑤ いや 癒しの森のブナ林 (只見町) ただみまち



⑥ たなぐらじょうあと たなぐらまち 棚倉城跡 (棚倉町)



⑦ 本書で取り上げる特色ある地いき

次のページからは、自分が住んでいる地いきとくらべながら、県内の特色ある地いきについて学んでいきます。

①か②, ③か④, ⑤か⑥のうち、自分が住んでいる地いきではない地いきを一つ選んで学習しましょう。



はなさんたちは、同じ福島県でも地いきによって特色がちがっていることに気づきました。そこで、みんなで出し合った特色ある地いきについて調べることにしました。



「同じ県内でも、こんなにたくさんちがいがあんだね。」



「自分たちの住んでいる地いきとどのようにちがうか、くらべながら調べてみようよ。」

# (1) 伝統的なぎじゅつを生かしているまち

## ① だるまづくりがさかんな白河市



① 白河だるま市の様子

**つかむ**  
写真や資料から、気づいたことを話し合い、学習問題をつくりましょう。



### だるま市が開かれる「白河市」

はなさんたちは、毎年2月に白河市で行われる「だるま市」の写真や資料を見て、気づいたことについて話し合いました。



「すごい人だね。だるま市には、何人ぐらいの人が来るのかな。」



「福島県内だけでなく、県外からも人が集まり、毎年約15万人が白河市に来るそうだよ。」



「1902（明治35）年には、だるま市の記事が新聞にのっていたそうよ。今からおよそ100年以上前から、もうだるまを売っていたなんてすごいね。」



「でも白河市では、どうしてだるまづくりがさかんなのかな。」

#### 白河だるま市

毎年2月11日に開催される白河だるま市は、天神町・中町・本町の3町が会場となります。旧奥州街道沿い約1.5kmに、約500もの露店が立ち並び、縁起物の白河だるまなどを買い求めて約15万人の人々がおとずれます。

（「白河歴史の手引き『れきしら』入門編」より作成）

年	主なできごと
1823 (文政6)	この年の横町絵図に、白河だるま総本舗（渡辺だるま店）の先祖の住居・作業所がある位置に「瓦作金七」の名前が確認できることから、この人物が白河だるまと大きく関わったと考えられる。
1902 (明治35)	白河の市でだるまを売るとい記事が当時の新聞にのった。
1974 (昭和49)	白河だるま市が現在と同じ建国記念の日の2月11日に開催されるようになった。
2011 (平成23)	東日本大震災が起こる。しかし、多くの困難を乗り越え、それぞれのだるま工房は、だるまづくりを続けた。
2020 (令和2)	白河アートだるまの取り組みが始まる。

### 伝統的な産業



地いきの自然や古くから伝わるぎじゅつを生かして長く受けつがれてきた産業のことです。地いきの人々のくらしを支えています。伝統的な産業としてつくられるものは特産品として親しまれ、県内外に愛好する人たちがいます。

## ② 白河だるま・白河だるま市に関する年表



「だるまは、どのようにつくられているのかな。」



「白河市には、だるまづくりをしやすい材料や条件があるのかな。」



「東日本大震災は、だるまづくりにどのような影響をあたえたのかな。」



「だるまづくりを支えている人たちは、どのようなことをしているのかな。」

はなさんたちは、話し合ったことをもとに、学習問題をつくりました。

### 学習問題

白河市では、白河だるまをどのように守り、  
つた  
伝えているのでしょうか。

#### 【調べること】

- 白河市でだるまづくりがさかんになったわけ。
- 白河だるまを守り、伝える白河市の人々の取り組み。

#### 【調べ方】

- パンフレットやインターネットを使って調べる。
- 市役所で働く人や白河だるまをつくっている人にインタビューをしたり、メールや手紙でたずねたりする。

#### 【まとめ方】

- 白河市のだるまづくりを守り、伝える取り組みについて、4コマ  
シーエム  
CMにまとめる。

白河だるまが  
できるまで  
(伝統的な作り方)



① 張子 (紙はり)

どがた なたねあぶら  
土型に菜種油を塗り、  
厚めにすいた紙をのり  
で張っていきます。



② 型抜き

乾燥が終わった後、背  
から小刀を入れて土型  
から張子をはがします。



③ 背張

たんざくじょう  
短冊状に切った背張紙  
をのせ、切り込みの目  
張をします。



④ 底付

昔は粘土をこね、モチ  
で底を接着します。

調べる

白河だるまは、どのよ  
うにしてつくられている  
のでしょうか。



① だるまの土型



② だるまの顔書きをして  
いるところ

白河だるまをつくる

はなさんたちは、白河だるまがどのようにつ  
くられているか調べるために、だるまづくりの  
工房を見学させていただきました。

白河だるまは、土型に厚めにすいた紙をはっ  
て形をつくっていきます。その紙をつくる時  
には、きれいな水を使います。きれいな水がほう  
ふにある白河市は、その条件に合っています。



「だるまづくりに、きれいな水が大切  
なんて知らなかったね。」



「だるまづくりは、厚めにすいた紙の  
用意、張子、背張、底付、彩色、顔書  
きと分業で行っているそうだよ。」



「一つずつ手作業で、ていねいに仕上  
げているんだね。」



「白河だるまは、ほかの地いきでつく  
られるだるまと何がちがうのかな。」



### ⑤ 彩色と乾燥

お湯、にかわを練ったもので下塗りをします。屋外で1〜2日間自然乾燥させ、その後、赤色塗りを行い、乾燥させます。



### ⑥ 顔書き

目や口、ひげなどの表情を描き入れていきます。



### ⑦ 出荷

一つひとつナイロン袋に入れて保護し、段ボールに入れて出荷します。

## ③ 白河だるまができるまでの工程こうてい（「白河歴史の手引き『れきしら』入門編」より）

### さがわ せいぞうじょ 佐川だるま製造所の佐川さんの話



さがわ せいぞうじょ  
佐川だるま製造所

だるまづくりでたいへんなことは、色をつけてかわかす必要ひつようがあるので、天気あまに左右されやすいことです。白河だるまの特ちょうである「鶴亀松竹梅」つるかめしょうちくばい、「土型どがたを使うこと」つる、「たおしても起き上がるようにつくること」を大切にひとつひとつ手づくりしています。



「顔書きは、筆を使って一気にかいていくんだね。」



「だるまの顔に意味があるなんて、初めて知ったよ。」



「かく順番じゅんばんもあってむずかしそうだけど、やってみたいな。」

### 白河だるまの特ちょう

白河だるまは、白河藩主・松平定信しらかわはんしゅ まつだいらさだのぶのお抱え絵師であった谷文晁かか えし たにぶんちやうがだるまの顔をかいて手本あたに与えたことなどの話が伝わっています。

顔全体がふっくらとしており、おだやかな顔をしているのが特ちょうです。まゆは「鶴」、ひげは「亀」、びんりやうがわ（顔の両側の耳ぎわにあるかみの毛）は「梅」や「松」、あごひげは「竹」や「松」に見立てられています。かつては目を入れて売られていましたが、現在は、ねがいごとがかなうと目を入れる「目なしだるま」になりました。



白河だるま総本舗

さがわ せいぞうじょ  
佐川だるま製造所

（「わたしたちのしらかわ」しらかわ、「白河歴史の手引き『れきしら』入門編」より作成）



① 東日本大震災後の販売の広がり（東京都台東区浅草）

## 調べる

白河だるまの伝統を守るために、どのような取り組みをしてきたのでしょうか。



② だるまの絵付け体験

### 東日本大震災

2011（平成23）年3月11日に三陸沖を震源として発生したマグニチュード9.0を記録した国内観測史上最大級の地震のこと。白河市でも、震度6強を記録し、土砂くずれがおきるなど大きな被害を受けました。

## だるまづくりを守り、伝える

近年では、だるまを家にかざる人の数がへって  
います。白河市内の二つのだるま工房では、これ  
までだるまの絵付け体験を行い、多くの人に  
興味を持ってもらうことで、この産業を守り、伝え  
ようと努めてきました。

そうした中、2011（平成23）年3月11日に東  
日本大震災が起きました。白河市は地震による大  
きな被害を受けましたが、多くの困難を乗り越  
え、それぞれのだるま工房は、だるまづくりを続  
けました。

その後、さまざまな人々が、東北地方の伝統的  
な産業を助けようと、協力して動き出しまし  
た。白河だるまも、多くの人に知ってもらう機会  
を増やすためのさまざまな支援を受けました。

はなさんたちは、市内にあるもう一つの<sup>こうぼう</sup>だるま工房でも、話を聞くことにしました。

## そうほんぼ わたなべ 白河だるま総本舗の渡邊さんの話

<sup>しんさいご</sup>震災後、白河だるまを「より多くの人に知ってもらいたい、好きになってもらいたい。」という思いから「だるまランド」をつくりました。だるまランドは、白河だるまを「見て、学んで、楽しむ」ことができる場所です。お正月やだるま市だけでなく、だるまを身近に感じてもらうことで、だるまづくりの伝統を守り、伝えていくようにしていきたいです。そして、だるまづくりの伝統的な産業を「<sup>ゆめ</sup>夢のある産業」にしていきたいです。



③ これまでになかった新しいデザインの白河だるま



④ おぼりそうまやき <sup>きょうりよく</sup>と協力して作った商品



⑤ 白河だるまを「見て、学んで、楽しむ」ことができるし設



「白河だるまづくりの伝統を守りながら、多くの人に知ってもらうために、新しいことにも挑戦しているんだね。」



「白河市では、白河だるまを守り、広めるためにどのような取り組みをしているのか市役所の人に聞いてみようよ。」



白河だるま <sup>そうほんぼ</sup>総本舗  
だるまランド

## 調べる

白河市では、白河だるまを広めるために、どのような取り組みをしているのでしょうか。



- ① アートだるまを募集  
するチラシ



- ② 市の芸術祭に出品  
されたアートだるま

## 白河だるまを広めるために

白河市では、白河だるまやだるま市を盛り上げるために、市が行うイベントのお知らせをしたり、白河まつり振興会のホームページや観光パンフレットなどで紹介したりしています。近年は、自分が考えたデザインのだるまをつかって市の芸術祭に参加する「白河アートだるま」の取り組みも行われています。

## 白河市役所の鈴木さんの話



白河市は、地いきのれきしや自然を生かした文化芸術がゆたかなまちづくりを目指しています。そこで、だるま市だけでなく、芸術祭などのアートイベント「白河アートだるま」を始めました。この「アートだるま」は2020(令和2)年にスタートし、これまで2回行いました。この取り組みをきっかけにして、白河だるまというすばらしい伝統的な産業を守り、より多くの人に白河市を知ってもらい、おとずれてほしいです。

## まとめる

だるまづくりがさかんな白河市について、調べたことをもとに、4コマCM<sup>シーエム</sup>をつくりましょう。

## 学習問題

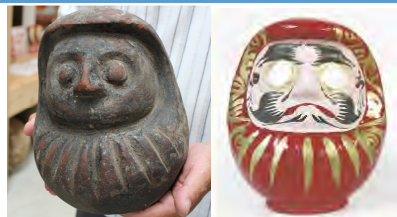
白河市では、白河だるまをどのように守り、<sup>つた</sup>伝えているのでしょうか。

学習問題をもう一度かくにんしよう！



はなさんたちは、これまでの学習をふり返り、白河だるまを守り、<sup>つた</sup>伝える取り組みについて、グループで話し合いました。そして、白河市の特色<sup>とくしょく</sup>について伝えるものを決めて、4コマCM<sup>シーエム</sup>をつくることにしました。

### 1 つくり続けて 200年



白河だるまは、<sup>わたなべ</sup>渡辺だるま店の先祖<sup>せんぞ</sup>（<sup>かわらさくきんしち</sup>瓦作金七）が大きく<sup>かか</sup>関わり、約200年前に始まったとされています。



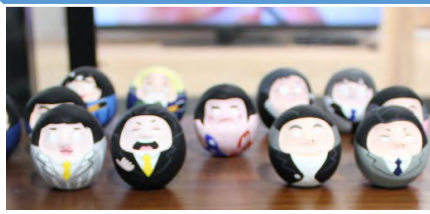
### 2 てんとうき 伝統的なぎじゅつ



だるまの顔は一つ一つ筆でかきます。このぎじゅつがすごいです。



### 3 新しい取り組み



伝統を守りながらも新しいだるまづくりを進めています。



### 4 白河市とともに



白河市では、だるまを広めるための新しい取り組みを始めています。



### 【4コマCMのつくり方】

- 1 グループで話し合い、白河市の特色<sup>とくしょく</sup>を伝える<sup>ないよう</sup>内容を四つ<sup>えら</sup>選ぶ。
- 2 1コマずつ分たんを決める。
- 3 画用紙に絵や文字、写真などでまとめる。（タブレットにまとめることもできる）
- 4 短い言葉でタイトルをつける。
- 5 つくったものをグループでつなげて、みんなで発表し合う。



白河市公式  
チャンネル

や とも つづ なみ え まち  
 ② 焼き物と共に歩み続ける 浪江町



① とうげい もり おおぼり  
 陶芸の杜おおぼり(浪江町大堀地区)



② おおぼりそう ま やき  
 大堀相馬焼

つかむ

写真や資料から、  
 気づいたことを話し合  
 い、学習問題をつくり  
 ましょう。

焼き物づくりがさかんな浪江町

はなさんたちは、浪江町の伝統的な産業である  
 おおぼりそう ま やき 大堀相馬焼の写真や資料を見て、気づいたこと  
 について話し合うことにしました。



「大堀相馬焼には、ひびのような模様があつて、とてもめずらしいね。」

「それだけではなく、馬のような絵も下の方にかかっているよ。」

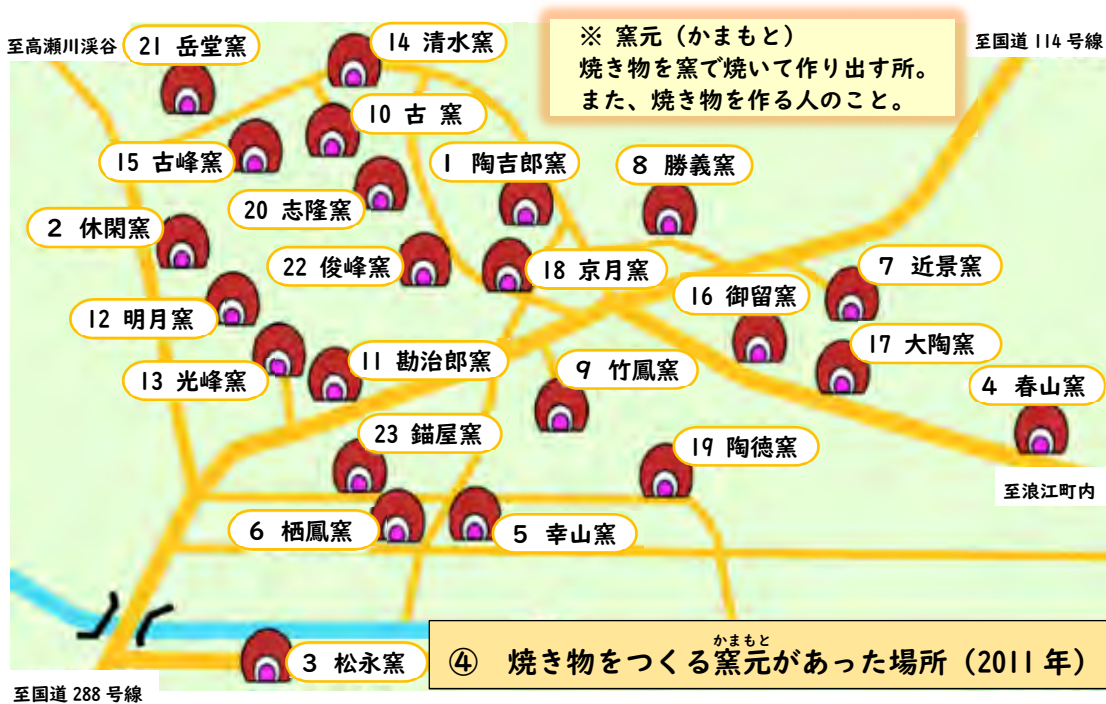
「陶芸の杜おおぼりには、煙突のついた大きな登り窯があるね。」

「大堀相馬焼は、300年以上も前からつくられているんだね。」

「でも浪江町は、どうして焼き物づくりがさかんなのかな。」

年	できごと
1690 ごろ (元禄3)	左馬が焼き物づくりを学ぶ。 半谷休閑が村人にぎじゅつを伝える。
1978 年 (昭和53)	国の伝統的工芸品に指定される。
2002 年 (平成14)	「陶芸の杜おおぼり」が完成する。

③ 大堀相馬焼に関する年表



## 伝統的な産業

地いきの自然や  
古くから伝わるぎじゅつを生かして長く受けつがれてきた産業のこと。地いきの人々のくらしを支えています。伝統的な産業としてつくられるものは特産品として親しまれ、県の内外に愛好する人たちがいます。



「大堀地区に、これだけたくさんの窯元が集まっていたこともふしぎだね。」



「このあたりでしか取ることができない材料があったのではないかな。」



「年表にあるぎじゅつを伝えた人の名前と同じ名前の窯元もあるね。」



「東日本大震災の後は、同じように焼き物づくりを続けることができたのかな。」

はなさんたちは、話し合う中で気になったことやもっと調べてみたいことをもとに、学習問題をつくりました。

### 【調べること】

- 浪江町で焼き物づくりがさかんになったわけ。
- 焼き物づくりを守り、伝える浪江町の人々の取り組み。

### 【調べ方】

- 年表やインターネット、動画などを使って調べる。
- 町役場で働く人や焼き物づくりをする人にインタビューをしたり、メールや手紙でたずねたりする。

### 【まとめ方】

- 浪江町の焼き物づくりを守り、伝える取り組みについて、4コマCMにまとめる。

## 学習問題

浪江町では、大堀相馬焼をどのように守り、伝えているのでしょうか。





① おおぼりそうまやき こうていせいけい 大堀相馬焼の工程 (成形)

## 調べる

大堀相馬焼は、どのように作られているのでしょうか。

## おおぼりそうまやき 大堀相馬焼ができるまで

はなさんたちは、大堀相馬焼をつくっている半谷窯を見学させていただきました。



「この焼き物は、どうして大堀相馬焼という名前なのかな。」



「江戸時代、相馬藩にあった大堀村の特産品だったそうだよ。どうやってつくっているんだろう。」



「大堀村で手に入る原料は大堀粘土で、土の粒が細かく、焼き物をうすくつくっても焼き割れしないんだって。」



「だから、二重焼きが出来るんだね。」



② 青ひびをつくる釉薬の原料 砥山石

### げんりょう 原料



陶器の原料は、主に粘土です。また、釉や着色剤として釉薬が使われるときがあります。地いきで手に入る原料を生かしてもものづくりが行われています。



【動画】<sup>あら</sup>荒もみ  
から<sup>せいけい</sup>成形まで



5



6

③ 大堀相馬焼の工程（仕上げ・<sup>かんせい</sup>完成）

ゆうやく  
釉薬



陶器や磁器の表面  
にぬられるガラス質の  
薬品。焼かれる際にと  
けて、美しい<sup>こうたく</sup>光沢や  
色彩<sup>しきさい</sup>となります。



「青ひびをつくる<sup>ゆうやく</sup>釉薬の原料となる<sup>とやまいし</sup>砥山石も、大堀村で手に入る原料らしいよ。」



「大堀相馬焼は、国の<sup>でんとうてきこうげいひん</sup>伝統的工芸品なので、つくり方や原料が決まっているみたいだよ。」



「なるほど。つくり方や原料が決められていて、原料が大堀村でしか取れなかったとは、おどろきだよ。」

### 半谷窯の<sup>はんがいていしん</sup>半谷貞辰さんの話

土をいきなり<sup>せいけい</sup>成形することはできないので、「<sup>あら</sup>荒もみ」といって何度も土をこねる作業をします。これがたいへんです。こねてできあがった土をろくろの上に乗せて、足でろくろを回しながら<sup>せいけい</sup>少しずつ成形していきます。

<sup>しよくにん</sup>職人さんたちの数がへってきているのが<sup>ざんねん</sup>残念です。そのため、<sup>げんざい</sup>現在では、<sup>きかい</sup>機械で<sup>せいけい</sup>成形したり、<sup>えつ</sup>シールで<sup>えつ</sup>絵付けしたりするなど、<sup>くふう</sup>機械化による工夫が行われています。





① <sup>とうげい もり</sup> 陶芸の杜おおぼり <sup>にほんまつこうぼう</sup> (二本松工房)



② <sup>ふっこうえざら</sup> 復興絵皿2012

## 調べる

これまで、<sup>おおぼり</sup>大堀相馬焼はどのような<sup>くなん</sup>苦難を乗り越えてきたのでしょうか。

### <sup>ぜんちょうひなん</sup>全町避難

町の役場をはじめ、町に住んでいた人が全て別の市町村へ<sup>ひなん</sup>避難すること。

### <sup>げんしりょくはつでんしょ</sup>原子力発電所の事故

<sup>ひがしにほんだいしんさい</sup>東日本大震災で発生した大きな津波により、福島第一原子力発電所で事故が起き、<sup>ほうしゃせん</sup>放射線を出すものが発電所の外に出ました。発電所のまわりに住む人（浪江町の人）もが避難したり、一部の地いきで水道水や食べ物の<sup>いんしょく</sup>飲食を一時的に止められたりすることがありました。

## <sup>さいがい</sup>災害を乗り越えて

<sup>ひがしにほんだいしんさい</sup>はなさんたちは、東日本大震災の影響で全町<sup>ひなん</sup>避難した浪江町の<sup>なみえまち</sup>大堀相馬焼がどのように受けつがれているのか、さらに調べました。



<sup>げんしりょくはつでんしょ</sup>「2011年の原子力発電所の事故により、<sup>じこ</sup>原料となる<sup>とうど</sup>陶土や<sup>とうせき</sup>陶石が<sup>ほうしゃせん</sup>放射線を出すものに<sup>おせん</sup>汚染されてしまったのよ。」



<sup>かま</sup>「そして、23窯あった<sup>かまもと</sup>窯元も7窯にへり、浪江町以外の市町村で<sup>でんどう</sup>伝統を受けついでいるんだって。」



「えっ。浪江町ではつくっていないの。」



「そうなんだ。今は、7つの窯が<sup>きょうりょく</sup>協力して浪江町の『<sup>わざ</sup>なみえの技・<sup>かん</sup>なりわい館』で7つの窯元の<sup>せいひん</sup>製品が<sup>はんばい</sup>販売されているんだよ。」



**浪江で陶吉郎窯**  
 東京電力福島第一原発事故の影響で避難し、いわき市四倉町に大堀相馬焼「陶吉郎窯」を構えている近藤学さんは1日、浪江町大堀に再建する窯元の上棟式を現地で行い、工事の安全を願った。

**「大堀相馬焼」帰還の道しるべ**  
 原発事故に伴う特定復興再生拠点区域（復興拠点）に指定された国の伝統工芸品「大堀相馬焼」の窯元の避難指示が3月に解除されたのを受け、かつて同じ場所に拠点を再建する。窯元の上棟式を備える房と、焼き物を販売する店舗を設ける。来年2月に完成する予定で、完成後は内覧会などのイベントを計画している。来年4月ごろにも作陶活動を再開する見通しだ。再建後も当面は、いわき市と浪江町を行き来しながら活動するといふ。

長男賢さんとともに上棟式に臨んだ学さんは「だんだんと気持ちが高まってきて、大堀で成功例をつくるべとなりたい」と決意を新たにしている。



① 「大せとまつり」に集まる浪江町の人たち

**窯元の上棟式**  
 「大堀相馬焼」帰還の道しるべ  
 窯元の上棟式を備える房と、焼き物を販売する店舗を設ける。来年2月に完成する予定で、完成後は内覧会などのイベントを計画している。来年4月ごろにも作陶活動を再開する見通しだ。再建後も当面は、いわき市と浪江町を行き来しながら活動するといふ。

② 浪江町での再開を知らせる新聞記事（福島民報 2023年7月30日掲載）

**調べる**  
 浪江町では、伝統の焼き物づくりを未来につなげるために、どのような取り組みをしているのでしょうか。

**なみえの技・なりわい館**  
 2021年3月に完成した観光施設のこと。この中に、大堀相馬焼 協同組合は新たな工房・ギャラリー・事務所を設立し、県内各地で再開している組合所属の窯元の作品を集めて展示販売しています。



**焼き物がつなぐ町民の絆**

新しい土地で窯元を始めたり、職人になるために移住したりと、大堀相馬焼の伝統を受けつごうとする動きが広がっています。

**浪江町役場の蒲原さんの話**



大堀地区は文化的価値のある地区です。浪江町では、補助金を利用し、地区の整備を行いながら道の駅なみえに「なみえの技・なりわい館」を設立しました。町民をつなぐ伝統的工芸品を残すためにも、地いきの人たちと協力して大堀相馬焼のぎじゅつを次の世代につないでいくことに力を入れています。

## まとめる

焼き物づくりがさかんな浪江町について、調べたことをもとに4コマCMをつくりましょう。

### 学習問題

浪江町では、大堀相馬焼をどのように守り、<sup>つた</sup>伝えているのでしょうか。

学習問題をもう一度かくにんしよう！



はなさんたちは、これまでの学習をふり返り、大堀相馬焼を守り、<sup>つた</sup>伝える取り組みについて、グループで話し合いました。そして、浪江町の<sup>とくしょく</sup>特色について伝えるものを決めて、4コマ<sup>シーエム</sup>CMをつくることにしました。

### 1 つくり<sup>つづ</sup>続けて333年



浪江町の焼き物づくりは、300年以上のれきしがあります。



### 2 伝統的なぎじゅつ



走りごまは一つ一つかきます。このぎじゅつがすごいです。



### 3 新しい取り組み



伝統行事やイベントに合わせた製品をつくっています。



### 4 浪江町民とともに



大堀相馬焼をきっかけに、多くの<sup>じゅうみん</sup>住民が集まります。



### 【4コマCMのつくり方】

- 1 はんで話し合い、浪江町の<sup>とくしょく</sup>特色を伝える<sup>ないよう</sup>内容を四つ選ぶ。
- 2 1コマずつ分たんを決める。
- 3 画用紙に絵や文字、写真などでまとめる。(タブレットにまとめることもできる)
- 4 短い言葉でタイトルをつける。
- 5 つくったものをグループでつなげて、みんなで発表し合う。

### ③ 浪江町をPRする動画



浪江町公式キャラクター  
うけどん

## (2) 国際交流がさかなまち

### ① 国際交流に取り組む こおりやまし 郡山市



① うねめまつり

### つかお

写真や資料から、  
気づいたことを話し  
合い、学習問題をつ  
くりましょう。

### 郡山市に住む外国の人たち

かんださんたちは、郡山市の「うねめまつり」という、お祭りの写真やグラフなどを見ながら、気づいたことを話し合いました。



「たくさんの方がいるね。外国の人もたくさんいるよ。」



「浴衣を着ている人や民族衣装を着ている人もいるよ。」



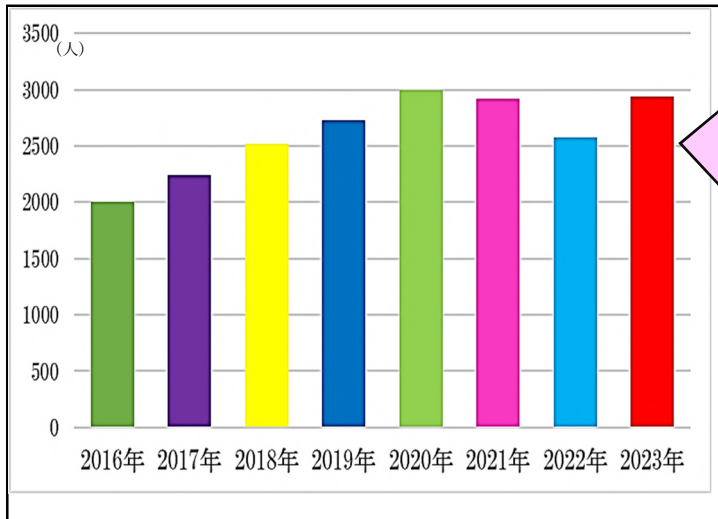
「どうして、うねめまつりにたくさんの方の人が参加しているのかな。」



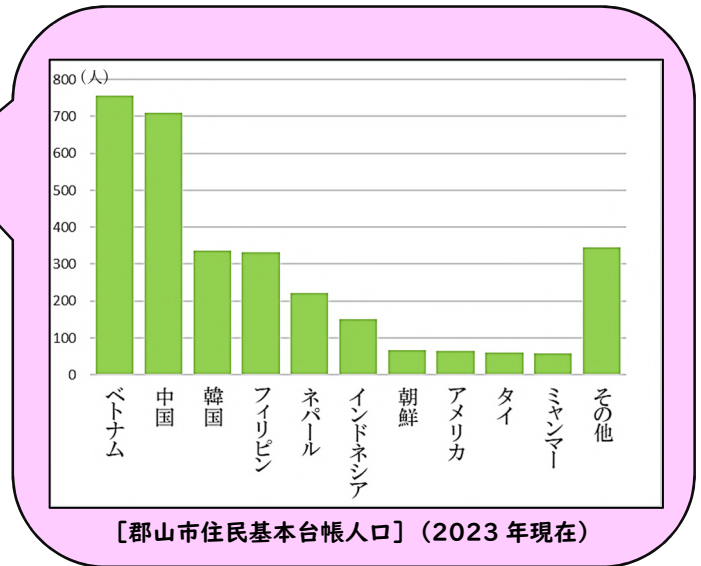
「かんばんに、オランダ王国と書いてあるよ。郡山市と何か関係があるのかな。」

#### 民族衣装

言葉や宗教、れきしなどの文化や自然の影響を受けた人々が集団で着る服装のこと。



② 郡山市の外国人住民数



【郡山市住民基本台帳人口】(2023年現在)

③ 郡山市の外国人住民の国別人数



「グラフを見ると、郡山市に住む外国の人が増えているみたいだね。」



「郡山市の人口の約 110 人に 1 人が外国人みたいだよ。どうして郡山市では、外国の人が増えているのかな。」



「外国の人は、郡山市でどのような暮らしをしているのかな。」



「郡山市では、うねめまつりのほかに外国とどのような国際交流をしているのかな。」

【調べること】

- 郡山市の国際交流の取り組み。
- 共にくらすための取り組み。

【調べ方】

- パンフレットやインターネットを使って調べる。
- 市役所の人や地いきの人にインタビューをしたり、メールや手紙でたずねたりする。

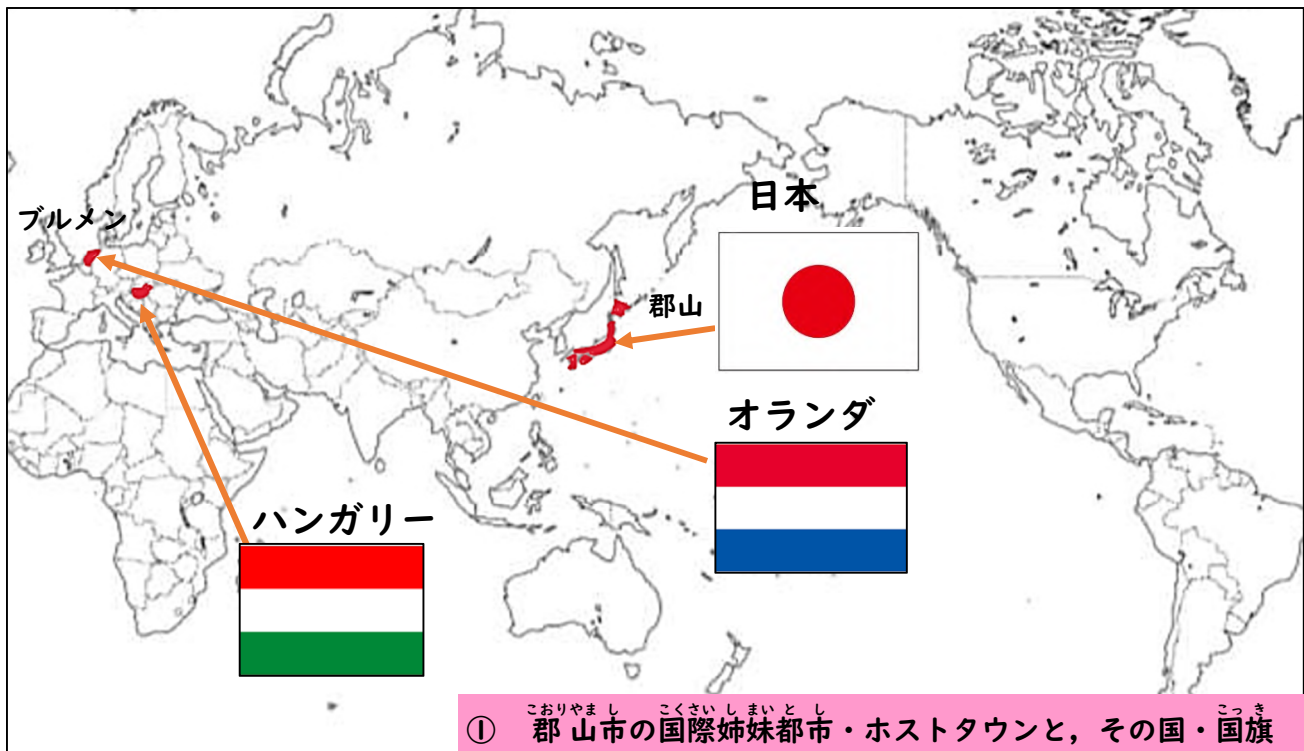
【まとめ方】

- 郡山市の国際交流の様子について、4コマシーエムCMをつくる。

学習問題

郡山市では、外国の人たちとどのような交流をし、共にくらすためにどのようなまちづくりをしているのでしょうか。





## 調べる

郡山市では、どのような国際交流の取り組みをしているのでしょうか。

### 姉妹都市

他の国の都市どうしの友好を約束した関係のこと。文化交流や、親善のために行われています。

### ホストタウン

2021年に開催された東京オリンピック・パラリンピック参加国と地いきが、人・経済・文化で相互に交流を図る都市のこと。

## 郡山市の国際交流の取り組み

郡山市は、オランダのブルメン市と姉妹都市になっています。また、オランダやハンガリーという国とホストタウン交流をしています。



「郡山市は、世界のさまざまな都市と交流しているんだね。」



「郡山市では、どのような国際交流の取り組みをしているのかな。」



「二つの国との交流はいつごろから始まったのかな。」

かんとさんたちは、市役所で国際交流の取り組みについて、話を聞くことにしました。



② 中高生の水泳での交流

チーズトースト  
 トマトンスープ  
 (肉団子の野菜トマトスープ)  
 サラダ、牛乳、デザート



③ オランダ料理の学校給食メニュー

## 郡山市役所の橋本さんの話



郡山市では、安積疏水の工事に大きく関わったファン・ドールンがオランダ出身だったことがきっかけで、オランダのブルメン市と姉妹都市になりました。また、ハンガリーとは鯉を食べる文化がきっかけで、交流が始まりました。東京オリンピック・パラリンピックでは、ホストタウンとして選手を支えんしたり、応援したりしました。スポーツ・文化・経済などを通して交流を深めています。

年	できごと
1879年 (明治12)	オランダ人技師ファン・ドールンが安積疏水の計画に加わり、工事が始まる。
1882年 (明治15)	安積疏水が完成する。
1988年 (昭和63)	オランダのブルメン市と姉妹都市になる。
2016年 (平成28)	オランダホストタウンになる。
2018年 (平成30)	ブルメン市と姉妹都市 30周年記念式典が行われる。
2019年 (平成31)	ハンガリーホストタウンになる。
2021年 (令和3)	東京オリンピック・パラリンピックが開催される。

④ 郡山市の国際交流に関する年表 (郡山市ホームページより作成)



⑤ ファン・ドールン



「郡山市のれきしや文化、スポーツなどをきっかけに交流が始まったんだね。」



「オランダやハンガリーのほかの都市との交流についても調べてみたいな。」

**安積疏水**

郡山に猪苗代湖からの水を引いた水路のこと。明治の大事業で、郡山市の農業や工業が発展しました。現在、日本遺産に登録されています。



① オランダ文化を伝える講座



② 英会話講座

## 調べる

国際交流協会では、どのような交流の取り組みが行われているのでしょうか。

### 国際交流協会

地いきにくらす外国人と日本人の交流のため設立された組織のこと。全国各地にあり、さまざまな交流活動を行っています。

## こくさいこうりゅうきょうかい 国際交流協会の取り組み

郡山市では、多くの企業や市民に協力してもらい、郡山市国際交流協会（K I E A）を設置しています。そこでは、外国人住民と日本人住民のさまざまな交流活動や、外国人住民や留学生への支援を行っています。



「国際交流協会では、どのような活動をしているのかな。」



「どのような人たちが参加しているのだろう。何からイベントに参加できるのかな。」

かんださんたちは、国際交流協会では話を聞くことにしました。



### ③ 郡山市国際交流協会

じょうほうこうかんし  
情報交換紙



④ 外国人向けのイベントのチラシ



⑤ インターナショナルスクエア 2023  
竹笛が奏でるベトナムの音色

## 郡山市国際交流協会の<sup>あいた</sup>会田さんの話



ここでは、外国人が安心して元気にさせるように生活<sup>せいかつじょうほう</sup>情報を提供<sup>ていきょう</sup>しています。また、外国人と日本人がたがいの文化を<sup>りかい</sup>理解し合えるようなイベントも行っています。できるだけ多くの人に参加してほしいと思います。参加は中学生以上<sup>いじょう</sup>になっていますので、みんなも中学生になったら、ぜひ参加してみてください。今、郡山市には、約 50 か国の外国人が住んでいます。共<sup>とも</sup>にくらすためには、おたがいのことをよく理解することが大切だと思います。



「外国の人にも住みやすいまちになるように活動しているんだね。」



「外国の人が安心して郡山市に住み<sup>つづ</sup>続けるには、どうしたらいいのかな。」





① 外国人住民と日本人住民が共に学ぶ  
防災ワークショップ



② 防災訓練に参加する外国人

## 調べる

こおりやまし  
郡山市では、共にく  
らすために、どのよう  
な取り組みをしている  
のでしょうか。

## とも 共にくらす

おたがいの文化的な  
ちがいをみとめ合い、  
地いき社会で対等な立  
場でくらすこと。

## これからも共にくらすために



ぼうさい  
「防災ハンドブックを使いながら、みんな  
しんけん  
が真剣に話し合っているね。」



「外国人と日本人が、いっしょに活動し  
ているのはどうしてかな。」

## こくさいこうりゅういん 国際交流員のポールさんの話

こおりやまし  
郡山市では、じしん  
地震やさいがい  
台風などの災害

が何度も起きています。しかし、日本

ふじゅう  
語が不自由な外国人は、ひなん  
災害やじょうほう  
避難の情報を知る  
ことができず、ふあん  
不安な時間をすごして  
していました。

わたしは、いっしょにイベントにさんか  
参加して、つうやく  
通訳  
をしたり、ひつよう  
必要なじょうほう  
情報をつた  
えたり、外国人も安心  
して生活できるようにきょうりよく  
協力しています。



③ 多言語対応の防災  
ハンドブック

## まとめる

国際交流に取り組む郡山市について調べたことをもとに、4コマCMをつくりましょう。

## 学習問題

郡山市では、外国の人たちとどのような交流をし、共にくらすためにどのようなまちづくりをしているのでしょうか。

学習問題をもう一度かくにんしよう！



かんたさんたちは、これまでの学習をふり返り、国際交流に取り組む郡山市の様子について、グループで話し合いました。

次に、郡山市の特色を伝える4コマCMをつくり、しょうかいし合うことにしました。



1



2



3



4

④ かんたさんたちがつくった4コマCM

## ② 国際交流に取り組む いわき市



①いわき地球市民フェスティバル

### つかむ

写真や資料から、気づいたことを話し合い、学習問題をつくりましょう。

### いわき市に住む外国の人たち

かんたさんたちは、「いわき地球市民フェスティバル」という、いわき市に住む外国の人と市民が交流するイベントの写真や、マラソンの写真、グラフなどを見ながら、気づいたことを話し合いました。



「外国人と日本人が笑顔で写真に写っているよ。」



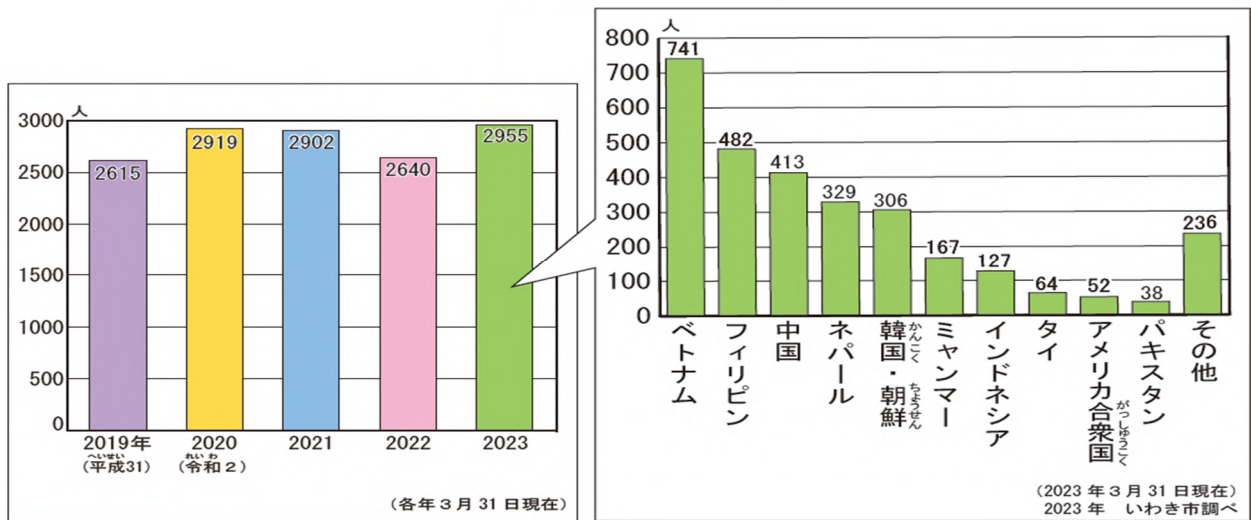
「外国の文化や伝統を通して、さまざまな交流をするみたいだね。」



「どうして、いわき市でこのようなイベントが行われているのかな。」



② いわきサンシャインマラソンに参加する外国人



③ いわき市の外国人住民数の変化

④ いわき市の外国人住民の国別人数



「グラフを見ると、いわき市に住む外国の人が増えているみたいだね。」



「どうして、いわき市では、外国の人が増えているのかな。」



「外国の人は、いわき市でどのような暮らしをしているのかな。何かこまっていることはないかな。」



「いわき市では、いわき地球市民フェスティバルのほかに、外国とどのような交流をしているのかな。」

**【調べること】**

- いわき市の国際交流の取り組み。
- 共にくらすための取り組み。

**【調べ方】**

- パンフレットやインターネットを使って調べる。
- 市役所の人や地いきの人にインタビューをしたり、メールや手紙でたずねたりする。

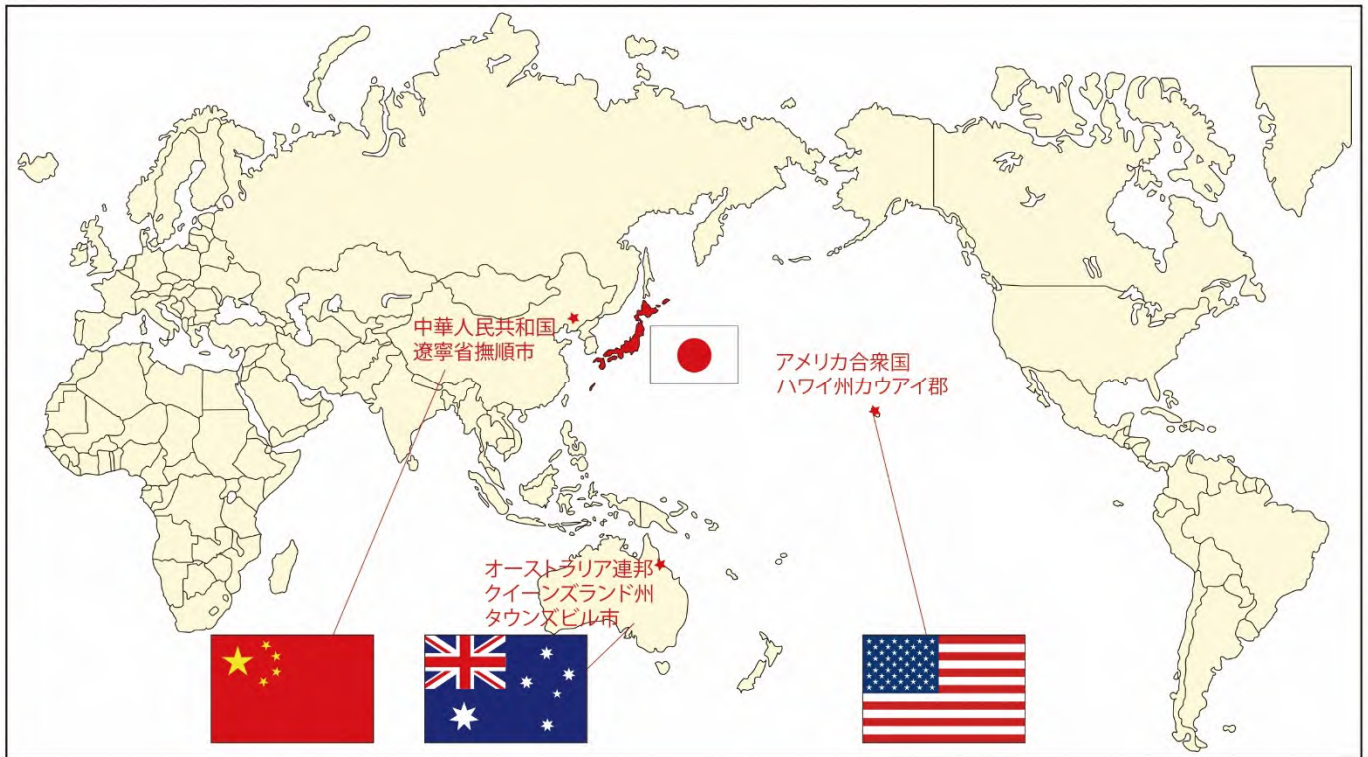
**【まとめ方】**

- いわき市の国際交流の様子について、4コマシーエムCMをつくる。

**学習問題**

いわき市では、外国の人たちとどのような交流をし、共にくらすためにどのようなまちづくりをしているのでしょうか。





① いわき市の国際姉妹都市・友好都市と、その国・国旗

## 調べる

いわき市では、どのような国際交流の取り組みをしているのでしょうか。

### 国際交流

外国の人たちとそれぞれの国のことや文化などについて学び合うことで、おたがいを理解したり、尊重したりすること。

### 姉妹都市 (友好都市)

他の国の都市どうしの友好を約束した関係のこと。文化交流や、親善のために行われています。

## いわき市の国際交流の取り組み

いわき市は、二つの姉妹都市と一つの友好都市と交流を行っています。



「いわき市は、世界のさまざまな都市と交流しているんだね。」



「いわき市では、どのような国際交流の取り組みをしているのかな。」



「三つの都市との交流は、いつごろから始まったのかな。」

かんたさんたちは、市役所で国際交流の取り組みについて、話を聞くことにしました。



② タウンズビルマラソンでの交流



③ カウアイでの野球の交流

## い が り いわき市役所の猪狩さんの話



いわき市では、<sup>げんざい</sup>現在三つの都市と文化・教育・スポーツなどの分野で、相手の都市に行ったり、いわき市に来てもらったりして交流を深めています。<sup>ちよくせつ</sup>直接会って話をしたり、<sup>たいけん</sup>食事や体験をしたりすることでさまざまな<sup>り かい</sup>気づきや理解が生まれています。それらの中には中高生が参加する交流もあります。相手の都市のことだけでなく、自分たちが住むいわき市のことを<sup>あらた</sup>改めて考えるきっかけになっています。

年	できごと
1982年 (昭和57)	石炭 <sup>えん</sup> 縁のある工業都市として <sup>きょうつうせい</sup> 共通性のある <sup>ひ じん</sup> 撫順市と友好都市を結ぶ。
1991年 (平成3)	小名浜 <sup>おなまはま</sup> 港と <sup>こうかい</sup> 交易のある <sup>こうわん</sup> 港湾都市タウンズビル市と国際姉妹都市を結ぶ。
2011年 (平成23)	<sup>みんぞく ぶ よう</sup> 民族舞踊などで交流のあるカウアイ郡と友好 <sup>きょううてい</sup> 協定を結ぶ。
2016年 (平成28)	友好協定を結んでいるカウアイ郡と国際姉妹都市 <sup>せんげんしょ</sup> 宣言書を取り交わす。

④ いわき市の国際交流に関する年表



「ハワイのカウアイ郡とは、<sup>ぐん</sup>フラなどの<sup>みんぞく ぶ よう</sup>民族舞踊によるふれ合いをきっかけとして、交流が始まったそうです。」



「ほかの都市との交流についても調べてみたいな。」



⑤ いわき市の<sup>かんこう ビーアール</sup>観光PRポスター



① いわき市国際交流協会



② 国際交流協会での相談の様子

## 調べる

国際交流協会では、どのような交流の取り組みが行われているのでしょうか。

### 国際交流協会

地いきにくらす外国人と日本人の交流のために設立された組織のことで、全国各地にあり、さまざまな交流活動をしています。

### 留学生

学問や日本の文化などを学ぶために、外国から日本に来ている外国人の学生のこと。

いわき市内には、数百人の留学生がいます。

## こくさいこうりゅうきょうかい 国際交流協会の取り組み

いわき市では、国際交流協会が中心となり、さまざまな交流活動や、外国人住民や留学生への支援を行っています。

国際交流協会には、国際交流ボランティアがいます。ホームステイの受け入れや、外国の方の生活の手助けや通訳等を行っています。



「国際交流協会では、どのような活動をしているのかな。」



「いわき市に住んでいる外国の人は、どのような生活をしているのかな。」

かんださんたちは、国際交流協会では話を聞くことにしました。



③ 日本語教室の様子

## 災害のときは やさしい日本語で 発信しましょう

災害用語は、外国人にも知ってもらいたい重要なことばです。そのまま使って、言葉の後に説明を加えるとよいでしょう。「命を守る」行動につながるように、日ごろから「やさしい日本語」への言い換えを実践しましょう。

むずかしい

➡

やさしい

● 緊急 ➡ すぐに	● 避難 ➡ にげる
● 情報 ➡ お知らせ	● デマ ➡ うその話
● 断水 ➡ 水がでない	● 停電 ➡ 電気がつかない
● 高台 ➡ 高いところ	● 引火 ➡ 火がつく
● 余震 ➡ 地震のあとにまた地震がくる	● 気象 ➡ 天気
● 洪水 ➡ 川から町に水がくる	● 負傷 ➡ けが
● 懐中電灯 ➡ 手にもつ小さな電気/ライト	
● 行方不明 ➡ どこにいるかわからない	参照：「やさしい日本語」用語集（大阪府）

④ 国際交流協会が発行している  
やさしい日本語のパンフレット

### すこう いわき市国際交流協会の須向さんの話

ここでは、日本語教室のほかに、外国人が先生役になって料理教室や英語の勉強会なども行っています。また、日本人と外国人が交流できるイベントをたくさん企画しています。今、いわきには約50か国の人が住んでいるので、共にくらすためには、おたがいのことをよく知ることが大切だと思います。



⑤ 国際交流協会が発行している外国人向けの情報誌



「外国の人に住みやすいまちになるように活動しているんだね。」



「外国の人が安心していわき市に住み続けるには、どうしたらいいのかな。」

### ワールドアイ

いわき市内に住む外国人向けの情報誌。

いわき市で行われるイベントや、外国の人の生活に役立つお知らせを毎月掲載しています。



① もちつき体験会 たいけんかい



② 防災体験ツアー ぼうさいたいけん

## 調べる

いわき市では、とも共にくらすためにどのような取り組みをしているのでしょうか。

### とも共にくらす

おたがいの文化的なちがいをみとめ合い、地いき社会で対等な立場でくらすこと。



③ 書道での交流の様子

## これからも共にくらすために



「防災体験ツアーは、国や年れいのちがう人が、いっしょにさんか参加しているみたいだね。」



「外国人と日本人が、いっしょに活動するのはどうしてかな。」

### りゅうがくせい留学生のリンさんの話



わたしは、いわき市内の大学に通う留学生です。学校が休みの日に、こくさいこうりゅうきょうかい国際交流協会 はたらで働いています。

さいがい災害の時、外国の人がこまらないように日本語の じょうほう情報を外国語に やく訳したパンフレットを作ったり、イベントや学校の じゅぎょう授業で、日本と外国の文化や しゅうきょう宗教のことをしょうかいして、おたがいに知ってもらおう てつだ手伝いをしたりしています。

# まとめる

こくさいこうりゅう  
国際交流に取り組む  
いわき市について調べた  
ことをもとに、4コマ  
シーエム  
CMをつくりましょう。

## 学習問題

いわき市では、外国の人たちとどのような交流をし、共にくらすためにどのようなまちづくりをしているのでしょうか。

学習問題をもう一度かくにんしよう！



かんとさんたちは、これまでの学習をふり返り、こくさいこうりゅう国際交流に取り組むいわき市の様子について、グループで話し合いました。

次に、いわき市の特色とくしよくを伝える4コマCMシーエムをつくり、しょうかいし合うことにしました。



④ かんとさんたちがつくった4コマCM

### (3) 地いきの資源を生かしているまち

#### ① 自然と共に生きる 只見町



① 癒しの森のブナ林

#### つかむ

写真や資料から、気づいたことを話し合い、学習問題をつくりましょう。

#### 只見ユネスコエコパーク

あかりさんたちは、只見町の写真や資料を見て、気づいたことについて話し合うことにしました。



「癒しの森には、たくさんのブナの木が生えているよ。森の中を歩くと気持ちよさそうだね。」



「森ではたくさんの種類の動物や植物を見ることができるそうだよ。」



「何月の写真だろう。ブナの葉がしげる季節なのに、雪も見られるね。」



「只見町では、雪がたくさんふるみたい。福島市とはずいぶんちがうね。」



「たくさんの雪どけ水が、ゆたかな自然を育てているそうだよ。」



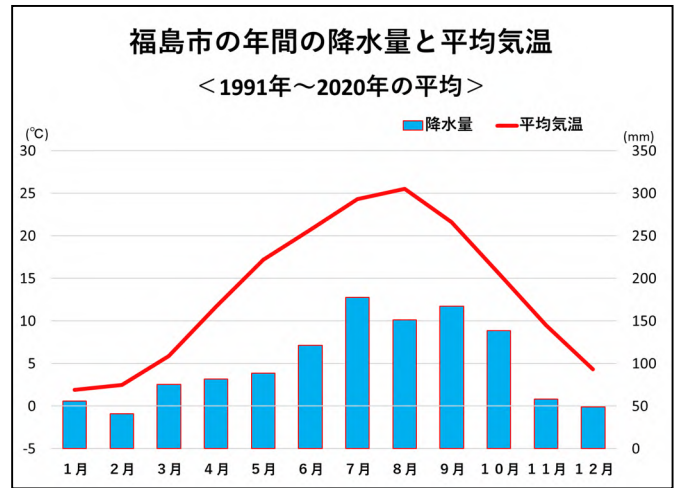
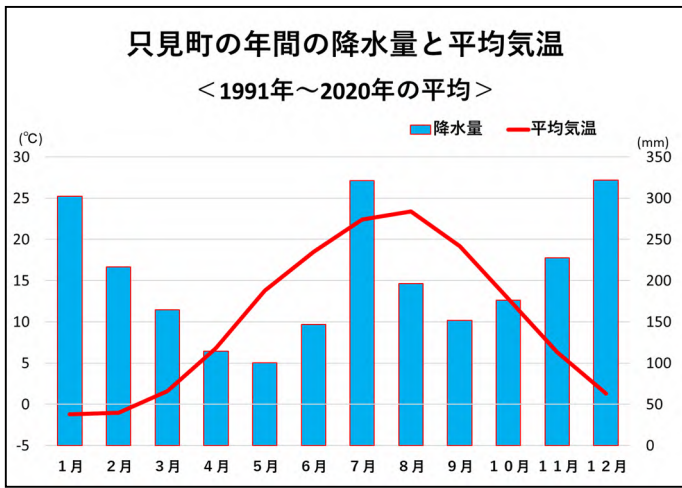
② カモシカ

#### ユネスコエコパーク

ゆたかな自然や生態系を守りながら、それらを生かして発展するモデルとして、ユネスコにみとめられた地いきのこと。

ユネスコとは、教育や文化などを通して平和を目指す世界的な機関です。

日本では、2023(令和5)年現在、10か所の地いきがみとめられています。



③ 只見町と福島市の※1降水量と※2平均気温 (「気象庁 H P」より作成)

※1 降水量：地面にふる雨や雪の量のこと。  
 ※2 平均：いくつかの数や量をならしたあたいのこと。



「只見町は、ユネスコエコパークに  
 登録されていると聞いたことがある  
 よ。」



「只見町には、どうしてこんなにゆた  
 かな自然が残っているのかな。」



「きっと、町の人たちが自然を守る取  
 り組みをしているからだと思うよ。」



「ゆたかな自然をまちづくりに生かし  
 ているからではないかな。」



「只見町のまちづくりについても調べ  
 てみたいね。」

あかりさんたちは、話し合ったことをもと  
 に、学習問題をつくりました。

学習問題

只見町では、ゆたかな自然をどのようにして守り、ど  
 のようにまちづくりに生かしているのでしょうか。



④ 人の身長をこえる雪

【調べること】

- ゆたかな自然を守る取  
り組み。
- ゆたかな自然を生かし  
たまちづくりの取り組み。

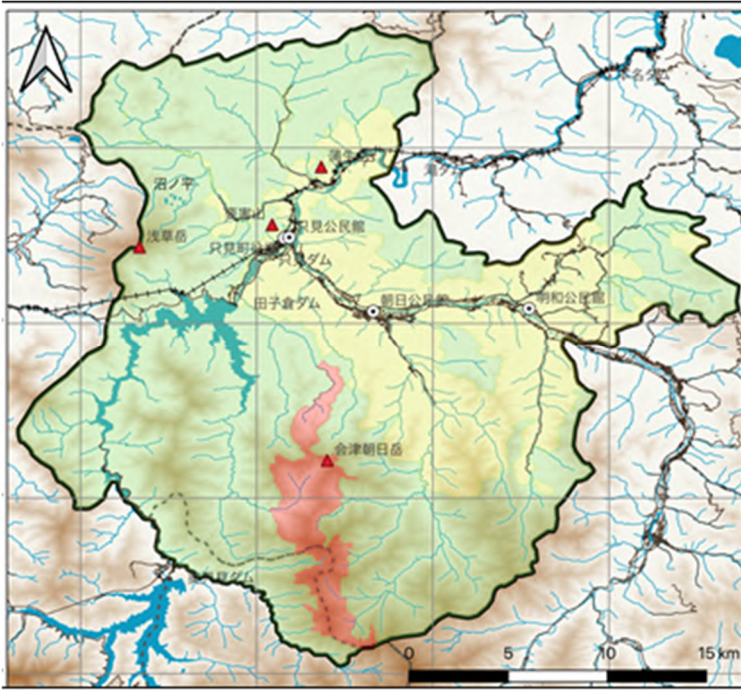
【調べ方】

- パンフレットやインタ  
ーネットを使って調べる。
- 町役場で働く人や博物  
館学芸員の方にインタビ  
ューをしたり、メールや手  
紙でたずねたりする。


【まとめ方】

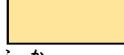
- 只見町の取り組みや  
人々の生活について、4コ  
マCMにまとめる。

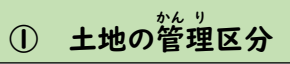




**かくしん 核心地いき**   
 自然の保護・保全が最優先となる地いき。

**かんしょう 緩衝地いき**   
 保護・保全をしながら、調査・研究、伝統的なしゅりょう・採取、観光などができる地いき。

**いこう 移行地いき**   
 かんきょうに負荷の少ない産業を行うことができる地いき。

**① 土地の管理区分** 

(「只見ユネスコエコパーク定期報告書」より作成)

## 調べる

只見町では、どのようにして、ゆたかな自然を守っているのでしょうか。



② 保護監視員の活動

## ゆたかな自然を守る

あかりさんたちは、只見町の自然を守る取り組みについて調べ、わかったことを話し合いました。

「きちょうな自然を保護・保全する地いきと、活用できる地いきに分けているそうだよ。」

「それでも、野生の動植物を勝手にとってしまう人が多く、みんながこまっていたから、

町で保護や監視をする人をお願いしたそうだよ。」

「只見町では、世界ブナ・サミットが開催され、国内外の研究者が、貴重なブナ林を守るために、ブナの価値や保護・保全の仕方について話し合ったそうよ。」

### かんきょうの保護と保全

保護とは、人の立ち入りをせいげんしたり、禁止したりして、そのままの状態を保つことです。

保全とは、そのままの状態を保ったり、改善したりするために、対さくを行うことです。



③ 世界ブナ・サミット



④ 只見町ブナセンター



「ゆたかな自然を守るために、多くの人  
がかか  
が関わっているのね。」

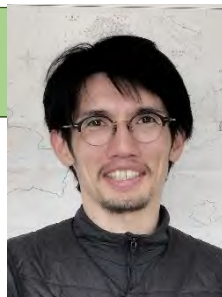


「2007（平成19）年には、只見町ブナセ  
ンターができたそうだよ。」



「何のためにできたのかな。ブナセンタ  
ーの人に聞いてみよう。」

### なかの ブナセンターの中野さんの話



ブナセンターは、只見町のブナ  
林などを保護しつつ、それらを生  
かした地いきづくりを行うことで、町を元気  
にしようという思いでつくられたんだよ。町  
の自然や伝統的な生活文化の特ちょうと、よ  
さを広く知ってもらおう活動をしているよ。

自然を調べ、知り、守り、そして、それらを  
持続可能な形で活用していくことは、私たちが  
が生きるためにも重要なんだ。

年	できごと
1955 (昭和30)	只見村と明和村が合併し、 只見村になる。
1959 (昭和34)	只見村と朝日村が合併し、 只見町になる。
1973 (昭和48)	越後三山只見国定公園が指 定される。
1992 (平成4)	布沢恵みの森構想で、ブナ 林保護運動が始まる。
2003 (平成15)	布沢恵みの森が「郷土の 森」に指定される。
2005 (平成17)	世界ブナ・サミット2005in 只見が開催される。
2007 (平成19)	「只見町ブナセンター」が できる。 「子どもブナサミット」を 開催し、「自然首都・只見」 を宣言する。
2008 (平成20)	世界ブナ・サミット2008in 只見が開催される。
2009 (平成21)	「ただみ・ブナと川のミュ ージアム」がオープンする。
2014 (平成26)	只見ユネスコエコパークが 登録される。 只見町立朝日小学校がユネ スコスクールに登録される。
2015 (平成27)	「只見ユネスコエコパーク 推進のための行動計画」を 定める。
2017 (平成29)	只見町立すべての小・中学 校がユネスコスクールに登 録される。

### ⑤ 自然保護に関する年表

（「只見ユネスコエコパーク」ホームページ  
より作成）



① なんごう 南郷トマト



② ただみまち さんさいりょうり 只見町の山菜料理

## 調べる

ひとびと  
只見町の人々は、ゆたかな自然をどのようにまちづくりに生かしているのでしょうか。



③ つる細工



④ 只見町のおみやげ

### みんげいひん 民芸品



「民衆的工芸品」の略で、人々の生活の中から生まれた手工芸品のこと。地いきの身近にある材料を使い、そこにくらす人々の知恵と経験から作られています。

## ゆたかな自然しぜんを生かしたまちづくり

ただみまち ひとびと  
あかりさんたちは、只見町の人々がゆたかな自然をどのようにまちづくりに生かしているか調べ、わかったことを話し合いました。



しゅうへん  
「只見町やその周辺の地いきで作られる南郷トマトは、関東地方や関西地方でも売られているそうだよ。」



さんさい きょうどりょうり  
「山菜や川魚を使った郷土料理は、町内の飲食店や宿はくし設で食べることができるんだって。」



そざい  
「つる細工など、地いきの自然素材を使った民芸品には、町がみとめたおみやげとして売られている物もあるよ。」



ぎょぎょう  
「自然を生かして、農業や漁業がさかんに行われていることがわかるね。それを観光にも生かしているんだね。」



⑤ 只見ふるさとの雪まつり



⑥ 只見町公認自然ガイドツアー



「冬には、たくさんふる雪を生かして雪

まつりを開催しているみたいだよ。」



「只見町公認自然ガイドによるツアーや

自然の中での体験活動など、エコツーリズムもさかんに行われているそうだよ。」



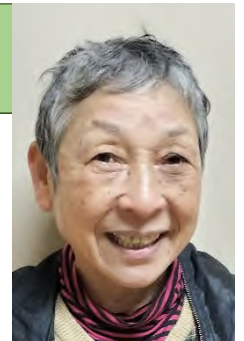
「只見町の人たちは、どのような思いで自然を生かしたまちづくりに協力しているのかな。」

### エコツーリズム

地いきぐるみで、自然かんきょうやれきし文化など、地いきのよさを観光客に伝える取り組みのこと。そのよさが理解され、自然の保全につながっていくことを目指しています。

### 只見町公認自然ガイドの渡部さんの話

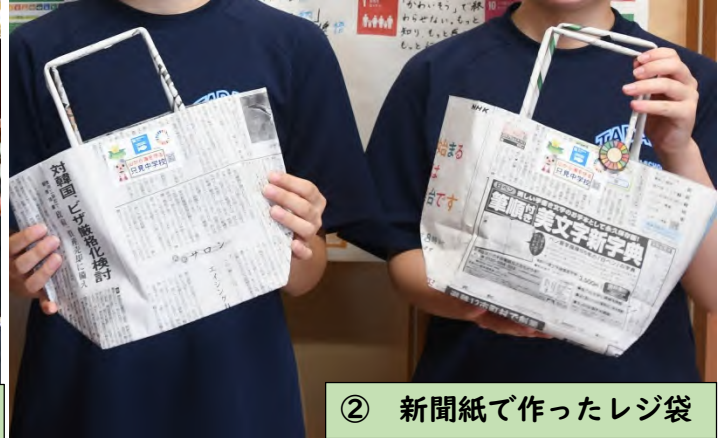
観光者や地元の小学生に、季節の草花や雄大な自然のこと、自然をうまく利用してきた人々の生活などについて伝えていきます。



只見町の自然や風景はみんなの宝物です。たくさんの人にそれを知ってもらい、感じてもらうことで、只見町にまた来たいと思う人がふえてほしいと願っています。美しい風景を何十年後も残しながら、町も発展してほしいですね。



① <sup>しぜん</sup>自然を守ることをよびかける小学生



② 新聞紙で作ったレジ袋

## 調べる

これからもゆたかな自然を生かしていくために、どのような活動が行われているのでしょうか。

**ESD**  
Education for Sustainable Development

<sup>りやく</sup>の略で、「<sup>しぞくかのう</sup>持続可能な開発のための教育」と訳されます。

世界の人々や、地球上の生き物、そしてこれからの<sup>みらい</sup>未来のことも考え、みんなが幸せに*くら*していける地球に*して*いくために、一人一人ができることを考え、行動するための学びの*こと*です。

只見町  
教育ポータル

## <sup>しぜん</sup>自然と<sup>とも</sup>共に生きる

<sup>ただみまち</sup>只見町の小・中学生は、自然を守りながら町が<sup>はってん</sup>発展していくための<sup>ほうほう</sup>方法について考え、行動する<sup>イーエスディー</sup>ESDに取り組んでいます。ゆたかな自然を大切に*する*気持ちや地いきを<sup>あい</sup>愛する気持ちは、町の<sup>ひとびと</sup>人々にも広がっています。



「自然を守るための行動を考えて、いっしょに取り組もうと、小学生が地いきの人たちの前でよびかけていたよ。」



「只見町の自然を守ることが、世界中の自然を守ることに*も*つながるとも話していたよね。」



「町の商店では、中学生の作った新聞紙レジ<sup>ぶくろ</sup>袋が、プラスチックレジ袋の代わりに使われているんだって。」



「小・中学生の新しい取り組みが、ほかにもありそうだね。調べてみよう。」

## まとめる

ゆたかな自然を生かす只見町について、調べたことをもとに4コマCM<sup>シーエム</sup>をつくりましょう。

### 学習問題

只見町では、ゆたかな自然をどのようにして守り、どのようにまちづくりに生かしているのでしょうか。

学習問題をもう一度かくにんしよう！



あかりさんたちは、これまでの学習をふり返り、ゆたかな自然を守り、まちづくりに生かす只見町の様子について、グループで話し合いました。

次に、只見町の自然を生かしたまちづくり<sup>つた</sup>を伝える4コマCM<sup>シーエム</sup>をつくり、しょうかいし合うことにしました。



③ あかりさんたちがつくった4コマCM

## ② 古くからのまちなみを生かす たなぐらまち 棚倉町



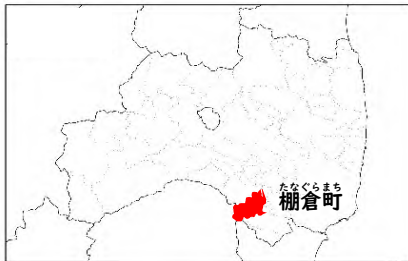
① たなぐらじょうあと 棚倉城跡



② ばばつつこわけじんじゃ 馬場都々古別神社


### つかむ


写真や資料から、  
気づいたことを話し  
合い、学習問題をつ  
くりましょう。





### とうほく しょうきょうと 東北の小京都「棚倉」


あかりさんたちは、棚倉町の古いまちなみの  
写真や資料を見て、気づいたことについて話し  
合うことにしました。

 「昔から京都との関わりが深かったから、  
小京都とよばれているみたいだよ。」

 「棚倉城跡のまわりのお堀は、大きいよ。  
公園のふん水がきれいだね。」

 「馬場都々古別神社や蓮家寺のように、  
古い建物がたくさんあるよ。」

 「国や県、町によって文化財に指定され  
たものもたくさんあるみたいだよ。」

 「棚倉町には、どうして古い建物がたく  
さん残っているのかな。」



③ れんげじ 蓮家寺

### ぶんかざい 文化財



長いれきしの中で生ま  
れ、今まで守り伝えられて  
きた国民的な財産のこと。  
国宝、重要文化財、史  
跡、天然記念物などと指定  
し、文化財の保存をしてい  
ます。



⑤ やつきつ つこわけじんじゃ おたうえさい  
八槻都々古別神社の御田植祭

④ 棚倉町の地図



「町の人たちが、古い建物を大切に守っているからではないかな。」



「古いまちなみを生かして、<sup>かんこうきゃく</sup>観光客をよぼうとしているからではないかな。」



「毎年2月に、<sup>ほうさく</sup>豊作をいのって行われる『<sup>おたうえさい</sup>御田植祭』は、国の<sup>じゅうようむけいみんぞくぶんか</sup>重要無形民俗文化財<sup>ざい</sup>になっているみたいだよ。」



「町の人たちは、どのようにして古いまちなみや文化を守ってきたのかな。」

あかりさんたちは、話し合ったことをもとに、学習問題をつくりました。

### 【調べること】

- 古いまちなみや文化を守る取り組み。
- 古いまちなみや文化を生かしたまちづくりの取り組み。

### 【調べ方】

- パンフレットやインターネットを使って調べる。
- 町役場や地いきで<sup>はたら</sup>働く人にインタビューをしたり、メールや手紙でたずねたりする。

### 【まとめ方】

- 棚倉町の取り組みや<sup>ひとびと</sup>人々の<sup>きょうりよく</sup>協力について、<sup>シーエム</sup>4コマCMにまとめる。

## 学習問題

棚倉町では、古くからのまちなみや文化を生かして、どのようなまちづくりをしているのでしょうか。





① くにしていじゅうようぶんかざい 【国指定重要文化財】 ばばつつこわけじんじゃほんてん 馬場都々古別神社本殿

② れきしあるまちなみ れきしあるまちなみ

## 調べる

たなぐらまち  
棚倉町では、どのよう  
にして、文化財やま  
ちなみを守っているの  
でしょうか。

## でんとうてき ぶんかざい 伝統的な文化財とれきしあるまちなみを守る

あかりさんたちは、たなぐらまち  
棚倉町にある文化財やれ  
きしあるまちなみについて調べ、わかったこと  
を話し合いました。



③ れんげじ どうしやう  
蓮家寺の銅鐘



「棚倉町は、江戸時代に城下町として栄  
えていて、そのころの古いものが今でも  
のこ  
残っているそうだよ。」



「ばばつつこわけじんじゃ  
馬場都々古別神社は、国によって重要  
じゅうよう  
文化財に指定されているみたいだよ。」



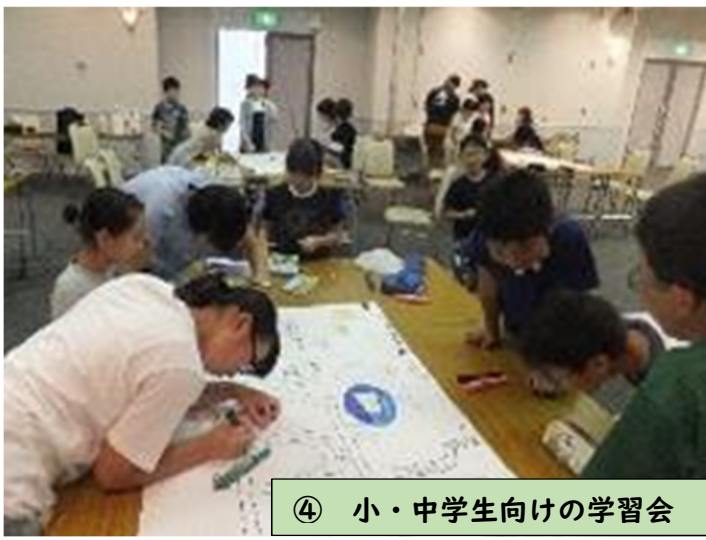
「れんげじ  
蓮家寺にある鐘も、国がみとめた重要  
びじゅつひん  
美術品になっているみたいだよ。」



「町の人たちは、どのようにして文化財  
やまちなみを守ってきたのかな。」

国や県、町で指定し  
た文化財がほかにもあ  
るのではないかな。





④ 小・中学生向けの学習会



⑤ 蓮家寺山門の修理



「町は、れきしあるまちなみを守るための  
計画を立て、2020（令和2）年3月に国  
から認定を受けたそうだよ。」



「町では、どのような取り組みをしている  
のか役場の人に聞いてみようよ。」

### つかの 棚倉町役場の塚野さんの話



棚倉町は、文化財やれきしある  
まちなみを守り、れきしを生かし  
たまちづくりを進めています。城や神社、その  
まわりにある古い建物などを修理するとき  
は補助金を出したり、小・中学生に町のれきし  
を知ってもらう学習会を開いたりしています。  
棚倉町では、町のよさを伝えたいという強い気  
持ちから、住民がふるさとガイドをしています。  
町は、そのお手伝いもしています。

年	できごと
1871 (明治4)	棚倉県がおかれる。
1889 (明治22)	棚倉町になる。
1890 (明治23)	ひがししらかわぐんちようしゃ 東白川郡庁舎が たなぐらじようあと 棚倉城跡にうつる。
2004 (平成16)	やつまつつこわけじんしゃ 八槻都々古別神社の おたうえじゆうようむけい 御田植が国の重要無形 みんぞくぶんかざい 民俗文化財になる。
2006 (平成18)	あべまさかた 阿部正備茶室が町の文化 財になる。
2008 (平成20)	やつまつつこわけじんしゃ 八槻都々古別神社の だいほんにやきよう 大般若経が県の文化財に なる。
2013 (平成25)	やつまけじゆうたく 八槻家住宅が県の文化財 になる。
2014 (平成26)	ながはいしあと 流麿寺跡が国の文化財に なる。
	ほほつつこわけじんしゃ 馬場都々古別神社の ほんでん 本殿が国の文化財になる。
2019 (平成31)	たなぐらじようあと 棚倉城跡が国の史跡にな る。
	やつまつつこわけじんしゃほんでん 八槻都々古別神社の本殿 と門が県の文化財になる。

### ⑥ 文化財に関する年表

（「棚倉町歴史的風致維持向上  
計画」より作成）



① たなぐら 棚倉秋祭りの様子



② じゅうまんごくたなぐらじょう 十方石棚倉城祭りの様子

## 調べる

たなぐらまち  
棚倉町の人々は、ど  
のようにして古くから  
伝わる文化を受けつい  
でいるのでしょうか。

## 古くからの文化を受けつぐ人々

あかりさんたちは、たなぐらまち 棚倉町に昔から伝わる祭  
りについて調べました。



「棚倉秋祭りは、約 200 年も前からつづ続い  
ているそうだよ。だいやたい だし大屋台 (山車) がすれち  
がうところは、はく力があるね。」



たなぐらじょう「棚倉城祭りでは、よろいを着た武士た  
ちが町中を歩く武者行列むしやぎょうれつが有名で、たく  
さんのかんこうきやく観光客がおとずれるそうだよ。」



「町に住む方が、あんない観光地を案内してくれ  
るふるさとガイドがあるみたいだよ。」



「近くにある小学校のクラブ活動では、  
やつきつ つ こわけじんじゃがくじんかい八槻都々古別神社楽人会の方から、昔か  
ら伝わる田遊びを学んでいるそうだよ。」



③ やつきつ つ こわけじんしゃ 八槻都々古別神社  
おたうまの御田植



④ 棚倉町ふるさとガイド



⑤ 棚倉ふるさと講座の様子



「町では、多くの人に棚倉町のみりよくを知って  
もらおうと『棚倉ふるさと講座』を開いたり、『棚  
倉ふるさと検定』を行ったりしているそうだよ。」



「町の人たちは、どのような思いでまちづくりに  
協力しているのかな。」

第10回  
**棚倉ふるさと検定**

試験日 令和5年12月3日

申込受付期間 11月1日～12月1日

棚倉町のご当地検定「ふるさと検定」で棚倉町の知識を試してみませんか？受験には事前申し込みが必要です。以下をご確認のうえお申し込みください。

試験時間	2回 9:30～11:00 (受付開始はそれぞれ30分前)	試験内容	棚倉町の歴史を中心に、観光、雑学に関するもの
試験科目	40分(終了後速達返却)	試験形式	4択式一試
試験会場	棚倉町立図書館 多目的ホール1	受験資格	性別・年齢・性別・国籍不問 後日郵便でのお知らせ
受験料	2回:600円以上 (履歴書写真貼付・持ち込み可) 1回:0円以上 (持ち込み可)	受験料	各検定20名程度
申し込み	下記申込書を持参、FAX または電話での申込み	受験料	全無料

申込先 棚倉町地域創生課 歴史観光係  
TEL:0247-33-2112 FAX:0247-33-3715

⑥ 棚倉ふるさと検定の案内

たかさか  
**ふるさとガイドの高坂さんの話**

昔かられきしに興味があり、自分のふるさとである棚倉町のよいところを多くの人に知ってもらいたいという気持ちから、ボランティアでガイドを始めました。



観光におとずれた人たちから、棚倉町のれきしや祭りをほめられると、とてもうれしいです。

町では少子高齢化が進んでいますが、これからも、棚倉町のれきしと文化をたくさんの人たちに伝えていきたいです。

がくじんかい  
**楽人会**

楽人会は、八槻都々古別神社で行われる「元旦祭」や「霜月大祭」などの年中行事で、神様に歌やおどりをささげています。

しょうしこうれいか  
**少子高齢化**

お年寄り(65歳以上の高齢者)の人口がふえて、子どもなど若い世代の人口が減っていること。





① 町をしょうかいするP R 動画 ビーアール

② 小学生の茶道体験 さどうたいけん

## れきしあるまちなみや文化を生かして

たなぐらまち 棚倉町では、むろまち 小学生が室町時代から伝わる「茶ちやの湯」を体験したり、地いきのせいそう活動を行ったりしています。地いきのまちなみや文化を、これからも大切にしていこうとする気持ち、あい 町を愛する気持ちを育てるためです。

棚倉町では、より多くのかんこうきゃく 観光客を集めたり、地いきをもり上げたりするために、町をしょうかいするP R 動画やおうえんソングを作成しました。また、外国人観光客もふえているので、さまざまな国の言葉で書かれたパンフレットをつくるなど、新しい取り組みをしています。

## 調べる

古いまちなみや文化を生かしていくために、どのようなことが行われているのでしょうか。



Akadate Park  
20 cars, tree  
Open from March to November  
MAP P20 A-1-2

Located on Tanagura's northern hill with an elevation of 345m, this former castle location was used until the new castle (Tanagura Castle) was built. On the southern side of the mountain a monument to Gyokushitsu Oshou, the head priest of Daitoku Temple in Kyoto who was exiled to Tanagura during the Shien Incident, is built at the site where his hut was.

There are very few historical materials relating to Akadate, but from what there are Akadate was probably built sometime around 1334-1338. With the first lord being Akadate Igajiro.



"Tokino Kane"  
Use the town parking lot  
MAP P20 B-3

Built to resemble the bell tower in Kawagoe City, the bell is rung five times a day (8 a.m., 10 a.m., 3 p.m., 5 p.m., 7 p.m.) Its sound reverberates through the center of Tanagura. (Because the 15th lord of Tanagura Castle, Matsudaira Yasuhide, was transferred to Kawagoe and both Tanagura and Kawagoe shared a piece of history, they decided to become Friendship Cities in 1972.)

③ 英語で書かれた  
かんこう 観光パンフレット



観光パンフレット



「棚倉町やそこに住んでいる人たちの新しい取り組みが、ほかにもありそうだね。」



「このような取り組みを広げているのは、どうしてなのかな。」

## まとめる

古いまちなみや文化を生かす<sup>たなぐらまち</sup>棚倉町について、調べたことをもとに4コマ<sup>シーエム</sup>CMをつくりましょう。

## 学習問題

棚倉町では、古くからのまちなみや文化を生かして、どのようなまちづくりをしているのでしょうか。

学習問題をもう一度かくにんしよう！



あかりさんたちは、これまでの学習をふり返り、れきしあるまちなみや文化を生かす棚倉町の様子について、グループで話し合いました。

次に、棚倉町の様子を伝える4コマ<sup>シーエム</sup>CMをつくり、しょうかいし合うことにしました。



④ あかりさんたちがつくった4コマCM

## 広げる

福島県内の特色ある地いきのよさを、学校のみみんなに伝えてみましょう。

## 県内の特色ある地いきのよさを伝えよう

はなさんたちは、これまで調べてきた特色ある地いきについてふり返り、自分たちが住むまちとくらべて、気づいたことを話し合いました。



「わたしたちのまちにも、浪江町のように伝統的な産業でつくられた特産品があるよね。伝統的な産業に、長いれきしがあるところは、浪江町とにているね。」



「いわき市には、わたしたちのまちよりもたくさんの方の人たちがくらしているよ。みんながくらしやすくするための取り組みを、市だけでなく、留学生や地いきの人々も行っていたよね。」



「わたしたちのまちも自然がゆたかだけれど、只見町はユネスコエコパークに認定されていて、自然や生き物を未来へつなぐ取り組みをしていたね。」



「棚倉町では、古くからのまちなみを残すために、地いきの人々が協力して取り組んでいたよ。わたしたちのまちでも、昔の建物を大切にしまちづくりをしているよね。」

自分たちのまちとにているところや、ちがうところは、どのようなどころかな。



次に、これまでにつくった4コマCMや写真を活用して、県内の特色ある地いきをしょうかいする三角ポストをつくり、福島県のよさを学校のみみんなに伝えることにしました。

# 三角ポストで、特色ある地いきをしようかいしよう

## 【つくり方】

これまでに学習してきた特色ある地いきの共通点をまとめて、福島県のよさを伝える。

- ① 三角柱になるように工作用紙を切る。
- ② 長方形の面に、学習した三つのまちについての説明を書く。  
(タイトル, 特色, 写真, 考えたことなど)
- ③ 三角柱になるように組み立てる。
- ④ 3つのまちに共通していることや考えをはたに書いて、三角柱の上に立てる。

福島県の特色ある地いきでは、  
役場や住民が力を合わせてまち  
づくりを進めています。

人と人がつながることで、観光  
や産業を盛り立てています。

「れきしあるまちなみ」**棚倉町**  
の  
ところは、「自然と共に生きる  
町」に変わることがあります。  
自分が学習したことをふり返り、  
三角ポストをつくろう。



### 「伝統的な産業」 浪江町



浪江町は、江戸時代から300  
年以上続く伝統的な産業の焼き  
物づくりがさかんです。

東日本大震災の影響で、浪江  
町は全町避難をしました。

それでも、職人さんや町の人が  
協力し、別の土地で大堀相馬焼  
の伝統を守り続けています。

### 「共にくらす」 いわき市



いわき市には、外国の人がたく  
さんくらしています。また、中国、  
オーストラリア、アメリカといった  
外国との交流がさかに行われ  
ています。

いわき市では、日本人も外国の  
人も「共にくらす」ためのまちづく  
りが進められています。

### 「れきしあるまちなみ」 棚倉町



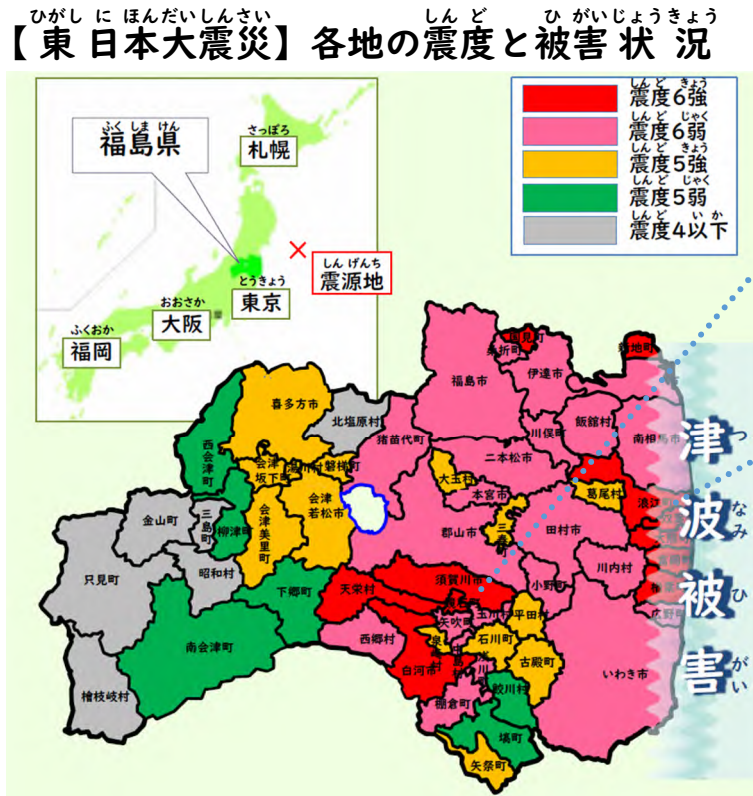
棚倉町は、「東北の小京都」と  
よばれ、江戸時代に城下町だっ  
たころのまちなみが残っていま  
す。地いきに住む人々も古いまち  
なみを大切にしています。

より多くの人に町のよさを知っ  
てもらうために、PR活動にも力  
を入れています。

# 5 5 ふくしまけん これからの福島県

## じつげん (1) ひとつ、ひとつ、実現する ふくしま

### ① 【東日本大震災】各地の震度と被害状況



【被害状況】2023年8月1日時点

- 最大震度: 震度6強
- 亡くなった人: 4,168人  
(ひなん生活などで体調をくずして亡くなった人2,337人を含む。)

(福島県「小中学生向け10の疑問から学ぶふくしま復興のあゆみ」より)

## つかむ

写真や資料から、気づいたことを話し合い、学習問題をつくりましょう。

## ふっこう 震災からの復興

さくらさんたちは、東日本大震災の写真や福島県が作成した「小中学生向け10の疑問から学ぶふくしま復興のあゆみ」を見て、気づいたことについて話し合うことにしました。



小中学生向け  
10の疑問から学ぶ  
ふくしま復興のあゆみ



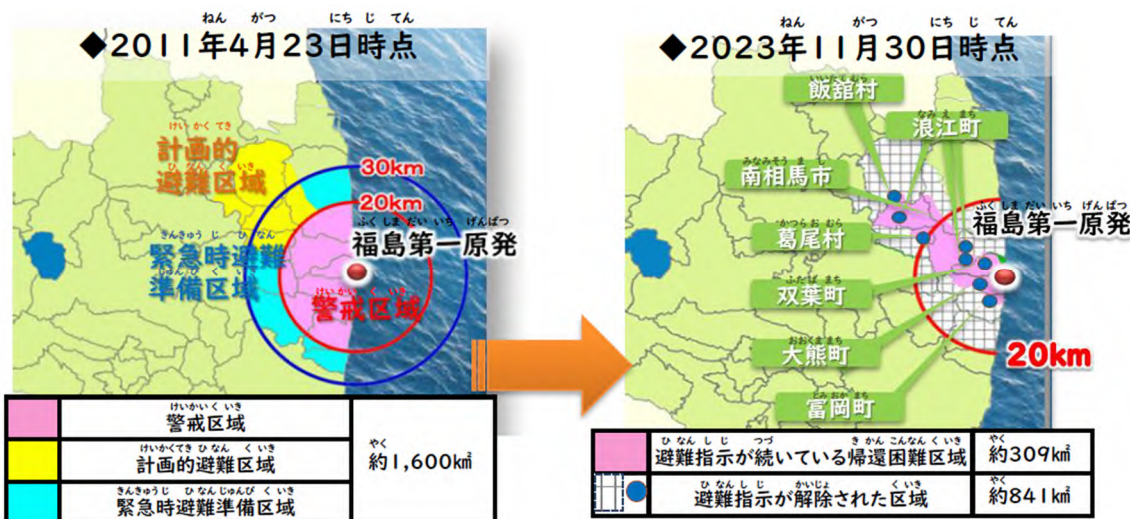
「東日本大震災では、多くの人々が亡くなったんだね。津波によって、浜通り地方では、大きな被害が出たそうだよ。」



「それに原子力発電所の事故で、放射性物質が外に出てしまい、大きな被害につながったと聞いたことがあるよ。」

※ 原子力発電所事故で、近くに住む人は健康と安全を守るため、避難しなければならなくなりました。国で決めた三つの区域を避難指示等区域といいます。

## ② ひなんしじとうくいき 避難指示等区域※の変化



(福島県「小中学生向け10の疑問から学ぶふくしま復興のあゆみ」より)

## ③ ひなんしゃすう 避難者数の変化

(単位:人)

	県外避難者	県内避難者	避難先不明者	合計
2012年5月	62,038	102,827	0	164,865
2013年5月	54,680	97,286	147	152,113
2014年5月	45,854	83,250	50	129,154
2022年4月	23,677	6,549	5	30,231
2023年8月	20,704	6,099	5	26,808



「避難指示等区域は小さくなり、避難している人は少なくなってきたみたいだね。」



「でも、今でも避難している人がいるよ。復興は、どのくらい進んできたのかな。」



「福島県は、これからどのような県を目指していくのかな。」

さくらさんたちは、話し合ったことをもとに、学習問題をつくりました。

### 学習問題

福島県では、復興に向けてどのような取り組みが行われ、これからどのような県を目指していくのかな。

#### 【調べること】

- 福島県の復興に向けた取り組み。
- これからの県づくりに向けた取り組み。

#### 【調べ方】

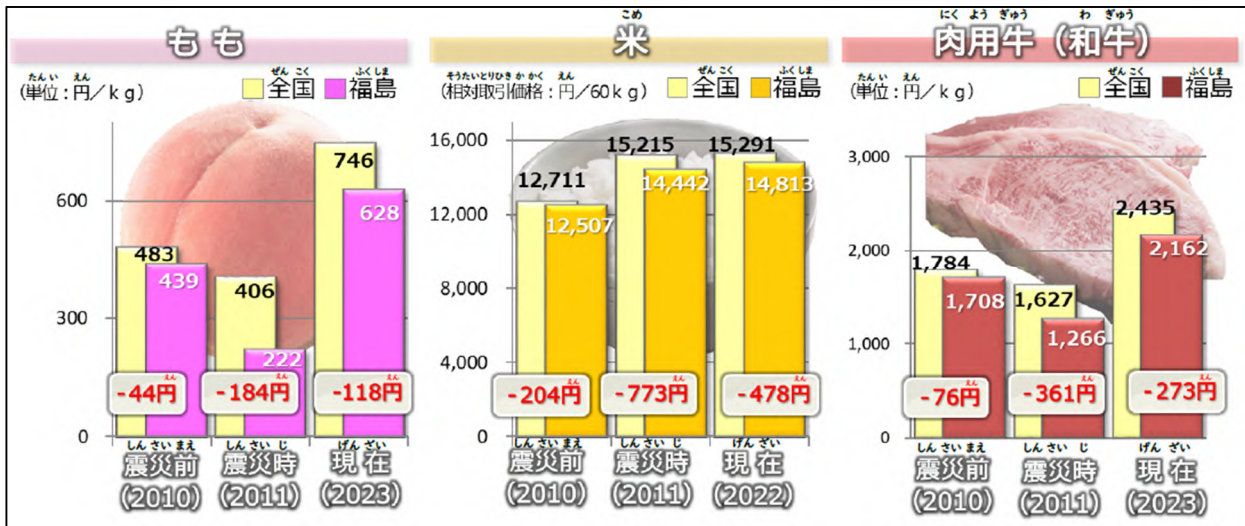
- パンフレットやインターネットを使って調べる。
- 県庁で働く人にインタビューをしたり、メールや手紙でたずねたりする。

#### 【まとめ方】

- 福島県の復興に向けた取り組みをイメージマップにまとめる。



# ① 主な農産物の全国との価格差



# ② 県産農産物の輸出品



(福島県「小中学生向け10の疑問から学ぶふくしま復興のあゆみ」より)

## 調べる

福島県は、農業の復興に向けてどのような取り組みを進めてきたのかな。

復興に向けて取り組んできたことは、ほかにもあるのではないかな。



## ふくしまの食を守るために

さくらさんたちは、福島県の農業の復興について調べ、わかったことを話し合いました。



「福島県にはおいしい食べ物がたくさんあるのに、原子力発電所事故の影響で今でも全国価格との差が回復していない農産物もあるんだね。」



「海外への輸出品量は、震災前の2倍以上にふえているね。福島県ではどのような取り組みを進めてきたのか、県庁で働く人に聞いてみようよ。」



③ ほうしゃせいぶつしつ けんさ  
放射線物質の検査



④ じさんぎょうか  
6次産業化の取り組み



⑤ のうさんぶつ  
海外で農産物のPR



⑥ オリジナル品種の開発



のうりんき かくか に いた  
福島県農林企画課の丹伊田さんの話



原子力発電所事故の後、福島県の農林水産物は放射線物質の検査で安全性を確保

認してから出荷するようになりました。それでも風

評被害が残っており、福島県の農林水産物は安全で

おいしいことをいろいろな場所でPRしています。

今では、たくさんの国と地いきで、福島の食べ物がよろこばれています。

現在、福島県では、農家などの地いきのさまざまな

方と商品づくりに取り組む6次産業化や、オリジナ

ル品種の開発を進めています。また、福島ならではの

みりよくを伝える動画をつくって配信もしています。

ふうひょうひがい  
風評被害



まちがった情報が広がることによるごみや思いこみで、福島県産のもの購入や、福島県に来ることがさけられてしまうこと。

じさんぎょうか  
6次産業化

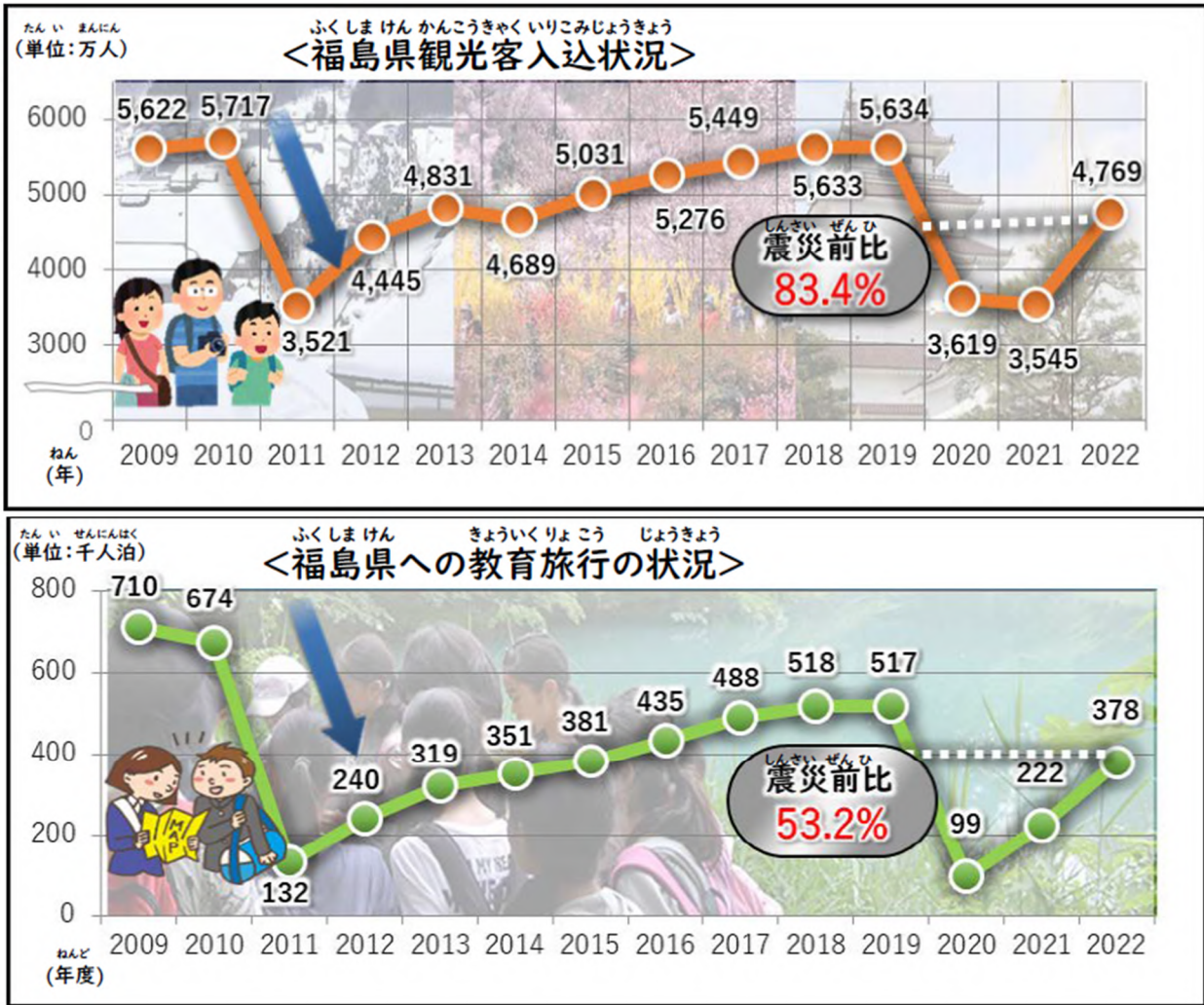


農産物や海産物などを生産（1次産業）している人や企業が、自らせいぞう・加工（2次産業）し、販売（3次産業）まで行うこと。



のうりんすいさん  
福島県農林水産部  
ピーアール  
PR動画

① 観光・教育旅行の状況



(福島県「小中学生向け10の疑問から学ぶふくしま復興のあゆみ」より)

調べる

福島県は、観光業の復興に向けてどのような取り組みを進めてきたのかな。

新型コロナウイルス

2019年に中国で発見され、全世界に広がりました。新型コロナウイルスに感染したことが原因で、熱や、せきなどが出る病気を「新型コロナウイルス感染症」といいます。

福島県のみりよくを知ってもらうために

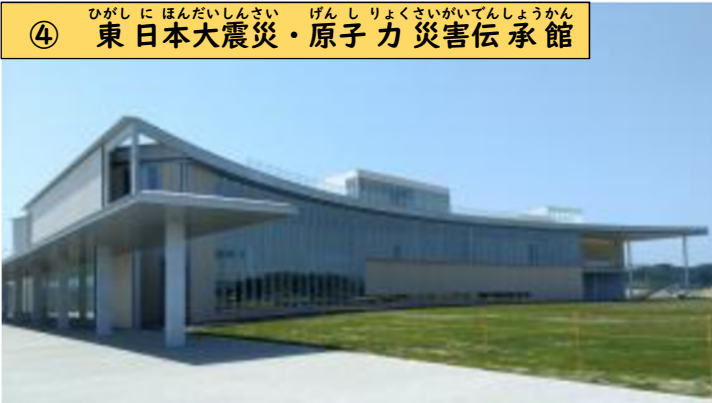
さくらさんたちは、福島県の観光業の復興について調べ、わかったことを話し合いました。



「震災後に、福島県をおとずれる人数が大きくへったけれど、2019年ごろにはかなり回復しているよ。」



「2020年ごろは、新型コロナウイルスの流行で、福島県をおとずれる人数がまたへったけれど、少しずつ回復しているよ。福島県では、どのような取り組みをしているのかな。」



かんこうこうりゆうか はしもと  
**福島県観光交流課の橋本さんの話**



福島県では、東日本大震災・原子力発電  
所事故を経験した福島ならではの観光である

「ホープツーリズム」を中心に、国内外のさまざまな人  
たちに、きょうみをもってもらえるツアーを提案して  
います。

浜通り地方の海をいかした旅「ブルー・ツーリズム」、  
緑ゆたかな農村地いきで自然や文化、地いきの人との交  
流を楽しむ「グリーン・ツーリズム」など、旅を通して  
福島県のみりよくを多くの人に知ってほしいです。

**ホープ  
ツーリズム**

「東日本大震災・原子力災害伝承館」や「震災遺構浪江町立請戸小学校」など、震災の被害や福島の今を学び、これからの社会や自分自身について考える旅行プログラムです。

福島県ホープツーリズム  
ホームページ

「福島県は、震災や新型コロナウイルスの影響を乗り越えて、  
ひとつ、ひとつ、復興へのあゆみを進めてきたんだね。」

# 例えばこんなミライの実現を目指します

<b>「ひと」分野</b> <p>だれもが医療、教育などを平等に受けることができる。</p>	<p>自分で考えて解決できる子どもたちが育っている。</p>	<p>年齢や性別、国籍などに関わらず、自分らしく暮らしている。</p>
<b>「暮らし」分野</b> <p>子どもからお年寄りまでいきいきと健康な生活を送っている。</p>	<p>ふくしまに魅力を感じ、暮らす人が増えている。</p>	<p>地球温暖化対策に県民一人一人が積極的に取り組んでいる。</p>
<b>「しごと」分野</b> <p>再生可能エネルギーに関するしごとが増え、全国的にも有名な地になっている。</p>	<p>若者、女性、お年寄りなど誰もが安心して働ける環境が整っている。</p>	<p>ふくしまの特産物や観光地が高い評価を取りもどしている。</p>

① 福島県総合計画とエスディージーズSDGsの関係  
(「福島県総合計画子ども版」より)



## 調べる

福島県は、未来に向けて、これからどのような取り組みを進めていくのかな。

## SDGs

2015年に国際連合サミットで定められた目標のこと。2030年までにくらしや地球を守りながら問題を解決し、ゆたかな未来をつくるための17の目標があります。

## 再生可能エネルギー

くり返し何度でも使え、発電時に地球温暖化の原因となる二酸化炭素をほとんど出さない太陽光・太陽熱、水力、風力、地熱などのエネルギーのこと。

## 県民の願いをかなえる県づくり

福島県では、2050年ごろの未来を想像しながら、2030年までにかなえたい福島県の姿と、そのために取り組むことをまとめた「福島県総合計画」を作成しました。

その計画は、将来の地いきづくりや県づくりを「自分のこと」として考えてもらうために、小学生から大人まで、はば広い年代の県民との話し合いやアンケートなどを通して生まれた意見をもとにしてつくられました。

- 「『ひと』『暮らし』『しごと』の三つの分野でめざす未来をえがいているのね。」
- 「SDGs (エスディージーズ) の考え方とも深く関わっているんだね。」
- 「福島県の未来をつくる計画なんだね。具体的には、どんなことをするのか。県庁で働く人に聞いてみようよ。」



② おじんこうくうき  
無人航空機



③ 川の環境を調べる活動  
かんきょう かつどう



④ ドローンを利用した実験の様子  
じっけん



⑤ グリーンカーテン

## 福島県復興・総合計画課の齋藤さんの話



福島県では、「ひと」「暮らし」「しごと」の三つの分野で、こんなことに取り組もうということも決めています。

例えば、「ひと」の分野では、子どもからお年寄りまで安心して健康けんこうに暮らせるよう、健民アプリの活用など、健康づくりの取り組みを進めています。

「暮らし」の分野では、美しい自然しぜんを守るため、地球温暖化対さくやりサイクルなど、環境かんきょうにやさしい取り組みを進めています。

「しごと」の分野では、震災の被害を大きく受けた浜通り地方を中心に、ロボットや再生可能エネルギーなどの分野で新しい研究を進めています。

「福島県総合計画」について、もっと知ってもらうために、小中高生向けの出前授業じゅぎょうも行っています。みなさんも福島県の未来みらいについて、いっしょに考えてみませんか。

# まとめる

これからの<sup>ふくしまけん</sup>福島県について、調べたことをもとに、復興年表をつくりましょう。

学習問題をもう一度かくにんしよう！



## 学習問題

福島県では、復興に向けてどのような取り組みが行われ、これからどのような県をめざしていくのかな。

さくらさんたちは、これまでの学習をふり返り、これまでの<sup>ふくしまけん</sup>福島県の復興<sup>ふっこう</sup>に向けた取り組みと、これからの県づくりの取り組みについて、グループで話し合いました。そして、福島県の復興の様子を<sup>つた</sup>伝える復興イメージマップをつくることにしました。

### 【復興イメージマップ例】

<sup>はまどお</sup>浜通り地方を中心に、新しい仕事を生み出すための取り組みが進められています。

### 未来に向けた県づくり



福島ならではの食、みりょくを県内外でくり返し<sup>ピーアール</sup>PRしました。

### 復興に向けた取り組み



### 【イメージマップに表す】

- ① 東日本大震災・原子力災害に関わることを、写真やふきだしを使って表現する。
- ② 復興に向けた取り組みに関わることを、写真やふきだしを使って表現する。
- ③ 未来に向けた県づくりに関わることを、写真やふきだしを使って表現する。
- ④ <sup>きょうつう</sup>共通する取り組みや関わりのあることがらがあれば線で<sup>むす</sup>結ぶ。

### <sup>ひがしにほんだいしんさい</sup>東日本大震災・<sup>げんしりょくさいがい</sup>原子力災害



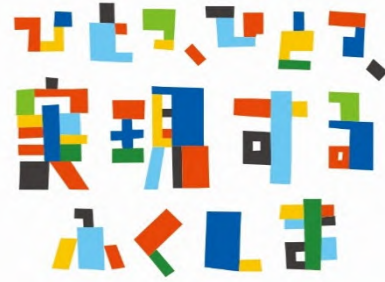
<sup>つなみひがい</sup>津波被害：浪江町

### 風評被害

地震だけでなく原子力災害により、被害は大きくなりました。



① 震災の後につくられたスローガン



② 2021年につくられた新スローガン

## 広げる

これまでの学習をもとに、自分たちはどのようなことを「実現」したいか話し合ってみよう。



「福島県では、<sup>しんさい</sup>震災から10年がたった2021年に新しいスローガンを発表したんだよね。」



「新しいスローガンには、どのような<sup>ねが</sup>願いがこめられているのかな。」

## 福島県クリエイティブディレクター <sup>やない みちひこ</sup> 箭内 道彦さんのメッセージ

東日本大震災の一年後、2012年3月に発表された「ふくしまからはじめよう。」は、未来への<sup>いし</sup>意思を<sup>せんげん</sup>宣言し、新しい流れを<sup>そうぞう</sup>創造してきました。そのバトンをしっかりと受け取って、現在の、そしてこれからの福島に合わせて新しく生まれたスローガンが、「ひとつ、ひとつ、<sup>じっげん</sup>実現する 福島」です。



大きなこと、だけじゃなく、ほんの小さな何かをかなえることも、今日の、明日の、福島県を創るひとりひとりの、ひとつひとつ。そんな思いも込められています。

文字のデザインは、これまでの「卵」の殻を破って、たくさんの<sup>ゆた</sup>豊かで多様な人々の力が重なることが、色と形で表現されています。

<sup>やさ</sup>優しく、あたたかな、ひとりひとりの「実現」のひとつひとつが、今日のふくしまを明日につないでいきますように。



「わたしたち一人一人の小さな『実現』の積み重ねが、福島県の未来をつくっていくのかもしれないね。」

# 編集にたずさわった人たち

## ◇ 監修

福島県教育庁義務教育課

## ◇ 編集委員(令和5年度)

市川 一成	福島市立瀬上小学校教頭
佐藤 真	郡山市立御館小学校教頭
関根 哲宏	白河市立表郷小学校教頭
長澤 秀弥	猪苗代町立緑小学校教頭
目黒 英樹	只見町教育委員会副主幹兼文化スポーツ係長兼 中央公民館事務局長兼社会教育主事兼指導主事
神村 崇	浪江町立なみえ創成小学校教頭
佐久間一暁	いわき市立鹿島小学校教諭
樋口 博亮	福島大学附属小学校教諭
渡邊 大輔	福島県教育センター指導主事
佐藤 正仁	福島県教育センター指導主事
嶺岸 知弘	県北教育事務所主任指導主事
沢 貴史	県中教育事務所指導主事
有馬 光一	県南教育事務所指導主事
野中 伸也	会津教育事務所指導主事
仲丸 和宏	南会津教育事務所指導主事
今野 智功	相双教育事務所指導主事
黒津 牧花	いわき教育事務所指導主事
渡邊 智幸	文部科学省初等中等教育局初等中等教育企画課教育 制度改革室専門職（前相双教育事務所指導主事）

## ◇ 事務局

川井 孝寿	義務教育課長
橋本美弥子	義務教育課主幹
芦沢 康	義務教育課主任指導主事
渡邊 文暁	義務教育課主任指導主事
秋山 了	義務教育課主任指導主事
佐藤 盛俊	義務教育課指導主事
伊藤 貴史	義務教育課指導主事
松山 秀和	義務教育課指導主事
松本 涼一	義務教育課指導主事
二上 明子	義務教育課指導主事
鶴宮裕一郎	義務教育課指導主事
加藤真理子	義務教育課指導主事
今野 真幸	義務教育課指導主事

# 出典及び参考文献等

## ◇ 出典

- ・ わたしたちの郷土福島県（平成14年3月福島県県政広報グループ）
- ・ データで見る福島県（令和5年3月版福島県企画調整部統計課）
- ・ 「ふくしまがおいしい理由」（福島県農林水産部農産物流通課）
- ・ 福島市観光ノート（一般社団法人福島市観光コンベンション協会）
- ・ 福島県観光情報サイト ふくしまの旅（公益財団法人福島県観光物産交流協会）
- ・ Google Earth（Google）
- ・ ふくしま放射線教育・防災教育指導資料活用版（平成29年3月福島県教育委員会）
- ・ フォトドキュメンタリー人類のために―野口英世（1996年刊野口英世記念会）
- ・ 福島民報新聞「『大堀相馬焼』帰還の道しるべ」（令和5年7月30日掲載）
- ・ わたしたちのふるさといわき（令和5年度版いわき市教育委員会）
- ・ 只見ユネスコエコパーク定期報告書（令和5年9月只見ユネスコエコパーク（BR）推進協議会）
- ・ 棚倉町歴史的風致維持向上計画（令和2年6月棚倉町）
- ・ 福島県棚倉町観光マップ（令和4年3月棚倉町観光協会）
- ・ 文化庁デジタルライブラリー 日本の民俗芸能
- ・ 小中学生向け10の疑問から学ぶふくしま復興のあゆみ（2024年2月9日発行福島県復興・総合計画課）
- ・ 福島県総合計画子ども版「みんなでかなえる！ふくしまのミライ」（福島県復興・総合計画課）

## ◇ 参考文献等（<sup>ホームページ</sup>HPを含む。）

- ・ わたしたちの郷土福島県（平成14年3月福島県県政広報グループ）
- ・ データで見る福島県（令和5年3月版）（福島県企画調整部統計課）
- ・ 福島県総務部広報課HP ・ 福島県商工労働部雇用労政課HP
- ・ 福島県商工労働部企業立地課HP ・ 福島県農林水産部農林企画課HP
- ・ 福島県農林水産部農産物流通課HP
- ・ 福島県企業立地ガイド（福島県商工労働部企業立地課）
- ・ ふくしま教育情報データベース（福島県教育センター）
- ・ ふくしま復興情報ポータルサイト（2023年）
- ・ 東日本大震災記録写真集～「あの日」から私たちが歩んできた1827日～（平成28年3月版福島県）
- ・ 東日本大震災の記録と復興への歩み（平成25年3月福島県）
- ・ 公益財団法人安積歴史博物館HP
- ・ 福島市HP（福島市） ・ 福島市の文化財（福島市文化財調査報告第28集）
- ・ 信夫山と暁詣りそして大わらじ（日本一の大わらじを担ぐ会）
- ・ 信夫山日本一の大わらじ（2015年2月10日赤間利晴著）
- ・ 厚生労働省HP ・ 内藤記念くすり博物館HP
- ・ 京都大学附属図書館HP ・ 野口英世記念館HP
- ・ 白河歴史の手引き「れきしら」入門編
- ・ わたしたちのしらかわ

- ・ 郷土学習資料集 探検・発見すてきな浪江町（平成21年9月第3次改訂版）  
（発行：浪江町教育委員会 編集者：浪江町教育研究会（郷土資料編纂委員会））
- ・ 大堀相馬焼協同組合HP ・ 浪江町HP
- ・ 郡山市文化スポーツ部国際政策課HP ・ 郡山市国際交流協会HP
- ・ いわき市国際交流協会HP ・ いわきふるさとアルバム（いわき市HP）
- ・ 気象庁HP ・ 只見ユネスコエコパークHP
- ・ 棚倉町HP ・ 棚倉城と棚倉藩（棚倉町生涯学習課、観光協会、物産振興会）
- ・ タウンガイドたなぐら ・ 東北の小京都たなぐら棚倉町歴史虎ノ巻
- ・ 福島県スローガン「ひとつ、ひとつ、実現する ふくしま」特設サイト
- ・ 福島県農林水産部HP
- ・ 福島県ホープツーリズムHP（公益財団法人福島県観光物産交流協会）
- ・ ふくしま浜通りブルー・ツーリズムパンフレット（福島県観光交流課HP）
- ・ ふくしまのグリーン・ツーリズム（福島県観光交流課HP）

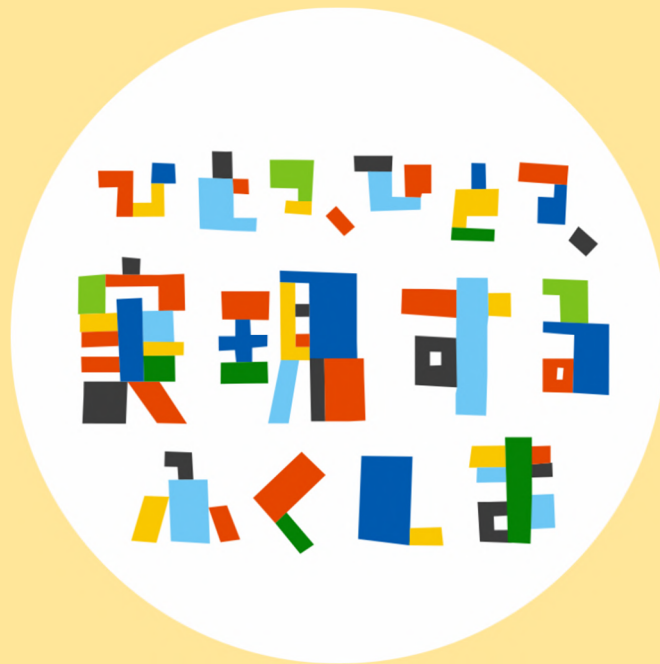
## ◇ 作成協力者(敬称略、所属及び団体名のみ掲載)

- ・ 福島県  
広報課、商工総務課、福島県農林企画課、復興・総合計画課、観光交流課、災害対策課
- ・ 福島市  
危機管理室、商工業振興課
- ・ 相馬市地域防災対策課 ・ 公益財団法人福島県消防協会
- ・ 福島市立瀬上小学校 ・ 福島市太平寺町会 ・ 福島県立博物館
- ・ 公益財団法人安積歴史博物館 ・ いわき市立内郷公民館
- ・ いわき市教育委員会 ・ いわき市立宮小学校 ・ 御山敬神会
- ・ 日本一の大わらじを担ぐ会 ・ 福島商工会議所
- ・ 福島わらじまつり実行委員会 ・ 信夫山振興会
- ・ 公益財団法人野口英世記念会 ・ NPO法人野口英世よこはま顕彰会
- ・ 猪苗代の偉人を考える会
- ・ 白河市  
まちづくり推進課、観光課、文化振興課、
- ・ 白河市教育員会 ・ 白河市立白河第三小学校
- ・ 白河だるま総本舗（渡辺だるま店） ・ 佐川だるま製造所
- ・ 浪江町産業振興課 ・ 浪江町教育委員会 ・ 陶芸の杜おおぼり
- ・ 松永窯 ・ 半谷窯 ・ 休閒窯
- ・ 郡山市文化スポーツ部国際政策課 ・ 郡山市国際交流協会
- ・ いわき市観光文化スポーツ部文化交流課 ・ いわき市国際交流協会
- ・ 只見町ブナセンター（ただみ・ブナと川のミュージアム）
- ・ 只見町公認自然ガイド ・ 只見町 ・ 只見町教育委員会
- ・ 棚倉町地域創生課 ・ 棚倉町教育委員会 ・ 棚倉町ふるさとガイド

小学校社会科地域副読本

# わたしたちのふるさと福島県

- 令和6年3月27日 初版発行
- 編集責任者 義務教育課長 川井 孝寿



年 組	(名前)
-----	------

